

2019年度(平成31年度/令和元年度)

事業報告書

社会福祉法人 手稲ロータス会

目 次

社会福祉法人 手稲ロータス会

1. 法人の運営	
(1) 法人の開設	2
(2) 寄付金品の状況	2
(3) 理事会 2019 年度 理事会開催状況	3
(4) 評議員会 2019 年度 評議員会開催状況	3
(5) 監査及び外部評価	4
(6) 研修実施状況	6

手稲ロータス会 法人本部事務局

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 法人本部事務局	11

特養手稲

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 介護老人福祉施設 手稲ロータス	15
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	17
(2) 施設職員の配置状況	17
(3) 行事实施状況	18
(4) 利用者の状況	19
(5) 苦情受付件数と主な内容	22
(6) 介護事故件数	22
(7) 慰問・ボランティア状況	23
(8) 実習生受入れ状況	23
(9) 地域における広域的な取組	23

老健手稲

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 老人保健施設 手稲あんじゅ	26
(2) 手稲あんじゅ（介護予防）通所リハビリテーション事業所	27
(3) 手稲あんじゅ（介護予防）訪問リハビリテーション事業所	28
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	29
(2) 施設職員の配置状況	29
(3) 行事实施状況	30
(4) 利用者の状況	31
(5) 苦情受付件数と主な内容	34
(6) 介護事故件数	34
(7) 慰問・ボランティア状況	35
(8) 実習生受入れ状況	35
(9) 地域における広域的な取組	35

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所	
手稲あんじゅ (介護予防) 訪問介護事業所	
手稲あんじゅ 居宅介護事業所・	
札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置	
1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所	37
(2) 手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所 ・手稲あんじゅ指定居宅介護事業所	38
(3) 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置	39
2. 事業運営	
(1) 事業所・センターの開設	40
(2) 施設職員の配置状況	40
(3) 介護予防センター事業実施状況	41
(4) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容	45
(5) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況	45
(6) 訪問介護事業 訪問時間数	45
(7) 訪問介護事業内研修	46
(8) 介護予防センター 相談実件数及び相談内容	47
(9) 介護予防事業 実施回数及び参加人数	47
(10) 苦情受付件数と主な内容	47
(11) 介護事故件数	48
(12) 地域における広域的な取組	48
手稲ロータス(介護予防)通所介護事業所	50
1. 重点推進課題の実施報告	
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	51
(2) 施設職員の配置状況	51
(3) 行事实施状況	52
(4) 利用者の状況	53
(5) 苦情受付件数と主な内容	53
(6) 介護事故件数	54
(7) 慰問・ボランティア状況	54
(8) 地域における広域的な取組	54
(介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう	
1. 重点推進課題の実施報告	
(1) (介護予防)認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう	56
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	58
(2) 施設職員の配置状況	58
(3) 行事实施状況	59
(4) 利用者の状況	60
(5) 苦情受付件数と主な内容	61
(6) 介護事故件数	62
(7) 慰問・ボランティア状況	62
(8) 地域における広域的な取組	62

特養音更

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 特別養護老人ホーム ロータス音更	65
(2) ロータス音更（介護予防）通所介護事業所	68
認知症対応型通所介護事業所	69
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	70
(2) 施設職員の配置状況	70
(3) 行事实施状況	71
(4) 利用者の状況	74
(5) 苦情受付件数と主な内容	77
(6) 介護事故件数	77
(7) 慰問・ボランティア状況	78
(8) 実習生受入れ状況	78
(9) 地域における広域的な取組	78

老健音更

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) 老人保健施設 あんじゅ音更	81
(2) あんじゅ音更（介護予防）通所リハビリテーション事業所	83
(3) あんじゅ音更（介護予防）訪問リハビリテーション事業所	85
2. 事業運営	
(1) 施設の開設	86
(2) 施設職員の配置状況	86
(3) 行事实施状況	87
(4) 利用者の状況	89
(5) 苦情受付件数と主な内容	92
(6) 介護事故件数	92
(7) 慰問・ボランティア状況	93
(8) 実習生受入れ状況	93
(9) 地域における広域的な取組	93

あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

1. 重点推進課題の実施報告	
(1) あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所	95
2. 事業運営	
(1) 事業所の開設	97
(2) 施設職員の配置状況	97
(3) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容	98
(4) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況	98
(5) 地域における広域的な取組	98

社会福祉法人 手稲ロータス会

1. 法人の運営

(1) 法人の開設

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、昭和 63 年 6 月 23 日に社会福祉法人として設立した。

概要は、次のとおり

法人名称	社会福祉法人 手稲ロータス会
法人所在地	札幌市手稲区稲穂 5 条 2 丁目 6 番 5 号
事業内容	社会福祉事業 第一種社会福祉事業 特別養護老人ホーム 第二種社会福祉事業 老人デイサービス事業・老人短期入所事業・生活困難者に対して、無料又は低額な費用で介護保険法に規定する介護老人保健施設を利用させる事業・老人居宅介護等事業・障害福祉サービス事業・認知症対応型共同生活介護事業・移動支援事業 公益を目的とする事業 居宅介護支援事業・札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置の事業
職員数	430 名（正職員:273 名、契約職員:22 名、パート職員:135 名）2020.4.1 現在

(2) 寄付金品の状況

寄付金件数	12 件	寄付金総額	670,000 円
-------	------	-------	-----------

物品名	数量	物品名	数量
絵画	1 点	壁掛け時計	3 台
介護用電動ベッド	1 台	レクリエーション備品 (風船バレー用ネット)	1 台

(3) 理事会 2019年度 理事会開催状況

開催年月日		出席理事数 (定数9人)	出席監事数 (定数2人)	議 題
第1回	2019.6.13	6人	2人	1 平成30年度 決算
				2 定款改正
				3 理事・監事候補者の選任
				4 給与規程等諸規定の改正
				5 新棟改修計画案について
				6 あんじゅ音更 厨房用冷房設備更新
				7 定時評議員会の招集
第2回	2019.6.28	9人	2人	1 理事長の再任 (決議の省略) 2 常務理事の選任
第3回	2019.7.19	6人	1人	1 手稲ロータス新棟改修建設工事業務の委託契約
第4回	2019.9.27	7人	2人	1 特別養護老人ホーム施設長選任について
				2 新棟改修工事請負代金の支出について
				3 各種規程の改正
第5回	2019.11.29	7人	2人	1 臨時評議員会の招集と提案議題
				2 旧特養手稲ロータス新棟改修に係る補助金の返還
				3 旧特養手稲ロータス新棟改修工事支出金
				4 理事候補者の選任
				5 定款変更
第6回	2020.3.30	9人	2人	1 2019年度 補正予算 (案)
				2 2020年度 事業計画 (案)
				3 2020年度 当初予算 (案)
				4 定款変更 (案)
				5 規程改正
				6 手稲ロータスに併設する「居宅介護支援事業所」の新規開設

(4) 評議員会 2019年度 評議員会開催状況

開催年月日		出席評議員数 (定数10人)	出席監事数 (定数2人)	議 題
定 時	2019.6.28	9人	1人	1 平成30年度 計算書類及び財産目録の承認
				2 定款の改正
				3 役員等報酬規程の改定
				4 理事・監事の選任
第1回 臨 時	2019.12.6	10人	2人	1 旧特養手稲ロータス新棟改修に係る補助金の返還
				2 理事の選任
				3 定款変更

(5) 監査及び外部評価

ア 法人監事による監査

監査年月日	実施監査員氏名	監 査 項 目	指 摘 事 項
2019. 6. 5	北市幹男 宮川 学	1 2018年度事業報告について	なし
		2 計算関係書類及び財産目録について	なし
2019. 9. 19		1 2019年度第一四半期の予算執行状況及び事業実施状況の確認	なし
		2 2019年度第一四半期の苦情・事故状況の確認	なし
		3 施設サービス計画書の実施状況の確認	なし
2019. 11. 21		1 2019年度上半期の予算執行及び事業実施状況の確認	なし
		2 監査・実地指導の報告(2019年7月～9月)の確認	なし
		3 苦情・事故状況(2019年7月～9月)の確認	なし
2020. 3. 19		1 2019年度12月末の予算執行状況及び事業実施状況の確認	なし
		2 2020年度事業計画の確認	なし
	3 事故・苦情の報告(2019年10月～2020年2月)の確認	なし	
	4 感染症対策の現状について確認	なし	

イ 社会福祉法人に関する監査

実施なし

ウ 社会福祉施設等に関する監査

監査年月日	監査実施機関名	監 査 対 象	指 摘 事 項
2019. 8. 22	札幌市保健福祉局高齢保険福祉部	特別養護老人ホーム 手稲ロータス	1. 入所者の意思及び人格を尊重し、常に入所者の立場に立ってサービスを提供するよう努めること。 2. 高齢者虐待防止にかかる研修を適正に実施すること。

エ 介護保険施設等に関する実地指導

監査年月日	監査実施機関名	監 査 対 象	指 摘 事 項
2019. 9. 12	札幌市保健福祉局 監査指導室	特別養護老人ホーム 手稲ロータス	年次有給休暇について、付与日数に誤りが見られたので、昨年度の年次有給休暇付与日数及び繰越日数を精査した上で、今年度の付与日数を修正すること。
2019. 9. 25	十勝総合振興局	介護老人保健施設あんじゅ音更・短期入所療養介護、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション	なし
2019. 11. 13	札幌市保健福祉局高齢保険福祉部介護保険課	手稲あんじゅ 短期入所療養介護 手稲あんじゅ 通所リハビリテーション	なし 秘密保持等における家族等の同意は文書にて得ること。
2019. 11. 20	音更町保健福祉部地域包括支援センター高齢者福祉課介護保険係	ロータス音更認知症対応型通所介護事業所	なし

(6) 研修実施状況

ア 施設内研修(手稲ロータス)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
7月22日	個人情報・プライバシーについて	手稲ロータス	施設長	7名
7月24日	個人情報・プライバシーについて	手稲ロータス	施設長	7名
7月25日	個人情報・プライバシーについて	手稲ロータス	施設長	7名
7月26日	個人情報・プライバシーについて	手稲ロータス	施設長	7名
7月30日	個人情報・プライバシーについて	手稲ロータス	施設長	7名
8月10日	身体拘束廃止について	手稲ロータス	機能訓練指導員他	5名
8月18日	身体拘束廃止について	手稲ロータス	機能訓練指導員他	5名
8月29日	身体拘束廃止について	手稲ロータス	機能訓練指導員他	5名
10月2日	看取り介護・事故防止について	手稲ロータス	機能訓練指導員他	6名
10月5日	看取り介護・事故防止について	手稲ロータス	機能訓練指導員他	6名
10月8日	高齢者虐待防止について	手稲ロータス	部門長	17名
10月13日	看取り介護・事故防止について	手稲ロータス	機能訓練指導員他	6名
10月16日	高齢者虐待防止について	手稲ロータス	部門長	17名
10月23日	感染予防・食中毒予防について	手稲ロータス	看護副主任・管理栄養士	24名
10月28日	高齢者虐待防止について	手稲ロータス	部門長	14名
10月31日	看取り介護・事故防止について	手稲ロータス	機能訓練指導員他	9名
11月15日	感染症予防(手指消毒の方法など)	手稲ロータス	外部講師	21名
12月6日	AEDの使用手順や救急救命について	手稲ロータス	外部講師	9名
12月10日	AEDの使用手順や救急救命について	手稲ロータス	外部講師	20名
1月7日	非常災害時の対応について	手稲ロータス	札幌市危機管理対策室	23名
1月20日	排せつケアに関する技術研修	手稲ロータス	外部講師	7名
1月31日	排せつケアに関する技術研修	手稲ロータス	外部講師	10名
2月5日	排せつケアに関する技術研修	手稲ロータス	外部講師	5名
2月20日	ポジショニング及び体位変換の方法に関する技術研修	手稲ロータス	外部講師	10名
合 計				254名

イ 施設内研修(手稲あんじゅ)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月9日	新採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	4名
4月15日	救命救急について	手稲あんじゅ全職員	女性消防団員	25名
4月22日	新採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	4名
5月9日	新採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	1名
5月13日	新採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	1名
5月17日	環境調整について	手稲あんじゅ全職員	外部講師	17名
6月21日	感染症(食中毒)について	手稲あんじゅ全職員	主任管理栄養士	24名
6月25日	感染症(食中毒)について(6月25日と同内容)	手稲あんじゅ全職員	主任管理栄養士	22名
7月1日	新採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	2名
7月2日	新採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	2名
7月3日	新採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	2名
7月20日	新採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	2名
7月26日	認知症サポーター養成講座	手稲あんじゅ全職員	介護予防センター副主任	31名
8月19日	介護事故防止について	手稲あんじゅ全職員	リハビリ主任	23名
8月21日	介護事故防止について(8月19日と同内容)	手稲あんじゅ全職員	リハビリ主任	24名
9月27日	身体拘束廃止について	手稲あんじゅ全職員	手稲あんじゅ相談員	14名
9月30日	身体拘束廃止について(9月27日と同内容)	手稲あんじゅ全職員	手稲あんじゅ相談員	17名
10月21日	適切な感染対策の必要性とその実践方法について	手稲あんじゅ全職員	外部講師	30名
12月1日	新採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	1名
12月6日	薬について考える～誤薬による事故防止～	手稲あんじゅ全職員	外部講師	30名
12月16日	褥瘡予防について～スキントラブル予防のために出来る10の事～	手稲あんじゅ全職員	外部講師	28名
1月20日	高齢者虐待について～在宅高齢者の虐待防止について～	手稲あんじゅ全職員	外部講師	32名
2月4日	新採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	1名
2月18日	新採用職員研修	手稲あんじゅ新採用職員	各部署部門長、各部署主任	1名
合 計				338名

ウ 施設内研修(手稲あんじゅ居宅・訪問介護)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月16日	救急救命について	介護支援専門員	手稲あんじゅ教育訓練委員会	2名
4月12日	制度改正に伴うケアマネジメントについて	介護支援専門員	居宅支援部門長	5名
5月10日	ケアマネジメント過程における倫理と基本姿勢(高齢者虐待)	介護支援専門員	居宅支援副主任	3名
5月17日	環境調整について	介護支援専門員	手稲あんじゅ教育訓練委員会	4名
6月14日	地域コミュニティーについて(社会資源の活用)	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
6月21日	感染症予防対策	介護支援専門員	手稲あんじゅ教育訓練委員会	4名
7月26日	認知症サポーター養成講座	介護支援専門員	手稲あんじゅ教育訓練委員会	4名
8月9日	在宅復帰に向けたケアプランの視点について	介護支援専門員	居宅支援部門長	5名
8月19日	介護事故	介護支援専門員	手稲あんじゅ教育訓練委員会	4名
9月13日	緊急時対応について	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
9月27日	身体拘束について	介護支援専門員	手稲あんじゅ教育訓練委員会	1名
10月11日	地域ケア会議について	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
11月8日	医療連携について	介護支援専門員	居宅支援副主任	3名
12月13日	モニタリング・支援経過記録について	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
12月6日	介護事故について	介護支援専門員	手稲あんじゅ教育訓練委員会	2名
12月18日	褥瘡予防について	介護支援専門員	手稲あんじゅ教育訓練委員会	1名
1月10日	リスクマネジメントについて	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
2月14日	今年度のまとめと来年度の取り組みについて	介護支援専門員	介護支援専門員	4名
3月13日	来年度の介護保険制度の動向について	介護支援専門員	居宅支援副主任	4名

4月15日	救命処置について	訪問介護職員	手稲区消防団	7名
5月15日	プライバシー保護について	訪問介護職員	サービス提供責任者	12名
6月21日	食中毒を防ごう!	訪問介護職員	手稲あんじゅ管理栄養士	11名
7月16日	認知症及び認知症ケア	訪問介護職員	サービス提供責任者	12名
8月19日	介護事故防止について	訪問介護職員	手稲あんじゅリハビリ主任	4名
9月27日	身体拘束廃止について	訪問介護職員	手稲あんじゅ 相談員	5名
10月21日	適切な感染対策の必要性とその実践法について	訪問介護職員	外部講師	15名
11月14日	褥瘡予防について	訪問介護職員	サービス提供責任者	12名
12月6日	誤薬について	訪問介護職員	外部講師	13名
1月20日	高齢者虐待について	訪問介護職員	外部講師	15名
2月10日	接遇について	訪問介護職員	サービス提供責任者	9名
3月17日	コロナウイルスの感染予防のため、全ヘルパーに資料配布	訪問介護職員	サービス提供責任者	15名
合 計				196名

エ 施設内研修(手稲ロータス通所)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
5月9日	電動ベッドの操作方法、注意事項について	手稲ロータス通所	生活相談員	12名
5月17日	環境調整について	手稲ロータス通所	外部講師	2名
6月13日	KY演習(事故防止に関する研修)	手稲ロータス通所	生活相談員	11名
6月21.25日	感染症予防について	手稲ロータス通所	主任管理栄養士	11名
7月26日	札幌市認知症サポーター養成講座	手稲ロータス通所	介護予防センター副主任	7名
8月1日	高齢者虐待防止について	手稲ロータス通所	生活相談員	9名
8月19.21日	介護事故防止について	手稲ロータス通所	リハビリ主任	11名
9月5日	高齢者虐待防止について	手稲ロータス通所	生活相談員	10名
10月21日	適切な感染対策の必要性とその実践方法について	手稲ロータス通所	外部講師	6名
12月5日	介護におけるコミュニケーション	手稲ロータス通所	統括主任	11名
12月6日	誤薬について ～薬について考える～ 誤薬による事故防止	手稲ロータス通所	外部講師	1名
12月16日	褥瘡予防について～スキントラブル予防のために出来る10の事～	手稲ロータス通所	外部講師	3名
1月20日	高齢者虐待の実態、予防方法、発見時の通報について学ぶ	手稲ロータス通所	外部講師	7名
2月7日	高齢者虐待防止及び身体拘束廃止について	手稲ロータス通所	統括主任	15名
合 計				116名

オ 施設内研修(手稲ゆうゆう)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月22日	平成30年度事故・ヒヤリハット報告集計と分析	手稲ゆうゆう職員	事故対策委員	14名
5月29日	身体拘束について	手稲ゆうゆう職員	主任	6名
6月26日	食中毒予防	手稲ゆうゆう職員	介護職員	4名
7月31日	認知症ケアについて	手稲ゆうゆう職員	部門長	7名
8月28日	倫理、法令、順守について	手稲ゆうゆう職員	部門長	5名
9月25日	ケアプランについて	手稲ゆうゆう職員	主任	5名
10月30日	感染予防対策について	手稲ゆうゆう職員	主任	4名
11月27日	認知症の理解について	手稲ゆうゆう職員	主任	4名
12月25日	認知症の薬について	手稲ゆうゆう職員	主任	5名
1月31日	個人情報保護法について	手稲ゆうゆう職員	部門長	4名
2月7日	高齢者虐待、身体拘束防止	手稲ゆうゆう職員	通所統括主任	10名
2月26日	BCP(事業継続計画)について	手稲ゆうゆう職員	部門長	5名
3月25日	介護職のための医療知識、救急対応について	手稲ゆうゆう職員	主任	6名
合 計				79名

カ 施設内研修(ロータス音更)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月3日	事故の傾向と対策、身体拘束の指導内容	ロータス音更全職員	事故防止対策委員会、身体拘束委員会	32名
5月28日	ケアカフェ認知症研修	ロータス音更全職員	通所相談員	26名
6月25日	AED緊急時対応	ロータス音更全職員	研修委員会	79名
7月3日	感染予防対応方法	ロータス音更全職員	感染予防対策委員会	42名
9月24日	看取り研修	ロータス音更全職員	看取り研修	38名
10月9日	事故の傾向と対策	ロータス音更全職員	事故防止対策委員会	35名
11月26日	感染予防対応方法	ロータス音更全職員	感染予防対策委員会	44名
12月24日	『ふまねっと』	ロータス音更全職員	研修委員会・通所相談員	27名
1月28日	ユニットケア研修	ロータス音更入所職員	介護主任・介護副主任・研修委員	48名
2月25日	口腔ケア研修	ロータス音更全職員	つがやす歯科	26名
合 計				397名

キ 施設内研修(あんじゅ音更)

実施日	内 容	対 象 者	講 師 等	参加人数
4月17日	接遇研修「4つの心を大切に」	あんじゅ音更全職員	平成30年度接遇委員会(外部講師)	47名
5月22日	救命救急研修「救命救急～命を繋ぐ連携プレー～」	あんじゅ音更全職員	音更消防署	44名
5月29日	救命救急研修	あんじゅ音更全職員	音更消防署	42名
6月26日	感染予防研修「見えるか?その菌!～そんな手で触っているのか～」	あんじゅ音更全職員	感染予防委員会	45名
7月24日	「福祉用具 ～見て・触れて・感じて～」	あんじゅ音更全職員	研修委員会(外部講師)	46名
8月28日	身体拘束廃止研修「ゼロ継続中!～3大ロックとは～」	あんじゅ音更全職員	身体拘束廃止委員会	41名
9月26日	防災研修「災害は忘れた頃にやってくる～2018.9.6を忘れない」	あんじゅ音更全職員	防災委員会	41名
10月23日	褥瘡予防研修「ポジショニングで快適ライフ」	あんじゅ音更全職員	研修委員会(外部講師)	38名
11月27日	感染予防研修「知らないと危険!～最新の吐物処理方法を学ぼう～」	あんじゅ音更全職員	感染予防委員会	51名
12月20日	防災研修「いざという時大丈夫?～空気消火器で初期消火～」	あんじゅ音更全職員	防災委員会	41名
1月22日	事故防止研修「事故(自己)を振り返り、繰り返さない」	あんじゅ音更全職員	医療事故防止委員会	53名
2月26日	身体拘束廃止研修「あなたの怒りのタイプを知り、明日からに生かそう」	あんじゅ音更全職員	身体拘束廃止委員会	44名
3月25日	オムツの構造について【コロナウイルスの影響で中止】	あんじゅ音更全職員	研修委員会(外部講師)	0名
合 計				533名

ク 施設外研修(手稲ロータス)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
7月4日	第39回老人福祉施設研究発表会	介護職員	札幌市老人福祉施設協議会	手稲ロータス	1名
7月12日	札幌市老人福祉施設協議会生活相談員研究会	生活相談員	札幌市老人福祉施設協議会	手稲ロータス	1名
7月18日～7月19日	多職種共同による自立支援と重度化対応・重症化予防研修	看護及び介護職員	北海道老人福祉施設協議会	手稲ロータス	2名
8月24日～9月8日	介護福祉士実習指導者講習	介護職員	北海道介護福祉士会	手稲ロータス	1名
8月30日	ニューパワー全体セミナー	介護職員	札幌市老人福祉施設協議会	手稲ロータス	1名
9月12日～9月13日	ユニットリーダー研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	2名
9月14日	日本口腔看護研修会第6回北海道地区セミナー	看護職員	日本口腔看護研究会	手稲ロータス	1名
9月26日～11月8日	アセッサー講習	介護職員	シルバーサービス振興会	手稲ロータス	1名
10月7日～10月8日	多職種共同による自立支援と重度化対応・重症化予防研修	看護、介護、リハ	北海道老人福祉施設協議会	手稲ロータス	3名
10月10日～10月11日	相談援助職員専門研修	生活相談員	北海道社会福祉協議会	手稲ロータス	1名
10月30日	札幌市高齢者口腔ケア研修事業 介護・口腔ケアセミナー	介護職員	札幌歯科医師会	手稲ロータス	1名
11月4日	「日本人の食事摂取基準(2020年版)」研修会	管理栄養士	厚生労働省	手稲ロータス	1名
11月16日～12月1日	介護福祉士実習指導者講習	介護職員	北海道介護福祉士会	手稲ロータス	1名
11月19日	札幌市高齢者口腔ケア研修事業 介護・口腔ケアセミナー	介護職員	札幌歯科医師会	手稲ロータス	1名
1月14日～1月15日	多職種共同による自立支援と重度化対応・重症化予防研修	看護、栄養、リハ	北海道老人福祉施設協議会	手稲ロータス	3名
合 計					21名

ケ 施設外研修(手稲あんじゅ)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
10月31日	現任専門職研修(リスクマネジメント研修②)	介護副主任	札幌シニア福祉機構	手稲あんじゅ	1名
10月28日～11月1日	認知症介護実践研修(講義・演習)	介護職員	北海道老人保健施設協議会	手稲あんじゅデイケア	1名
11月6日～	認知症介護実践研修(外部実習)	介護職員	北海道老人保健施設協議会	手稲あんじゅデイケア	1名
11月11日～12月8日	認知症介護実践研修(職場実習)	介護職員	北海道老人保健施設協議会	手稲あんじゅデイケア	1名
合 計					4名

コ 施設外研修(手稲あんじゅ居宅)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
5月15日	介護報酬算定等にあたっての具体的留意事項	介護支援専門員		手稲あんじゅ居宅	2名
5月25日	認知症ケアの現状	介護支援専門員	札幌市CM連協	手稲あんじゅ居宅	1名
5月28日	気軽に開ける個別地域ケア会議	介護支援専門員	札幌市CM連協手稲区支部	手稲あんじゅ居宅	4名
7月19日	札幌市認知症カフェフォーラム	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	1名
7月25日	相談したけどそのあとどうなる	介護支援専門員	札幌市CM連協手稲区支部・手稲区包括	手稲あんじゅ居宅	4名
8月9日	安全運転管理者研修	介護支援専門員		手稲あんじゅ居宅	1名
8月21日	認知症について	介護支援専門員	札幌市CM連協	手稲あんじゅ居宅	1名
8月23日	CM更新研修	介護支援専門員	北海道	手稲あんじゅ居宅	1名
8月30日～8月31日	主任CM更新研修	介護支援専門員	北海道	手稲あんじゅ居宅	1名
9月6日	金子潤子先生の後援会第2回	介護支援専門員	手稲区小規模多機能	手稲あんじゅ居宅	1名
9月8日	介護従事者向け消防アドバイス講座	介護支援専門員	札幌市消防局	手稲あんじゅ居宅	1名
9月10日	合同事例検討会	介護支援専門員	居宅あおぞら・宮の森・はっさむはる・手稲あんじゅ	手稲あんじゅ居宅	4名
9月21日	グループスーパービジョン	介護支援専門員	北海道CM連協	手稲あんじゅ居宅	1名
9月22日	グループスーパービジョン	介護支援専門員	北海道CM連協	手稲あんじゅ居宅	1名
9月25日	ケアマネジメント能力向上研修	介護支援専門員	札幌市	手稲あんじゅ居宅	5名
9月30日～10月2日	主任CM更新研修	介護支援専門員	北海道	手稲あんじゅ居宅	2名
10月2日～10月3日	CM更新研修	介護支援専門員	北海道	手稲あんじゅ居宅	1名
10月10日	疾病理解研修	介護支援専門員	札幌市CM連協手稲区支部・手稲区包括	手稲あんじゅ居宅	1名
10月24日～10月25日	主任CM更新研修	介護支援専門員	北海道	手稲あんじゅ居宅	1名
10月29日	今こそ考える小多機・看多機と居宅介護支援事業所の連携	介護支援専門員	札幌市CM連協手稲区支部	手稲あんじゅ居宅	2名
11月3日	地域包括ケアから地域共生社会へ	介護支援専門員	北海道CM連協	手稲あんじゅ居宅	1名
11月13日	事例検討会	介護支援専門員	札幌市CM連協手稲区支部	手稲あんじゅ居宅	3名
12月10日	合同事例検討会	介護支援専門員	居宅あおぞら・宮の森・はっさむはる・手稲あんじゅ	手稲あんじゅ居宅	2名
12月11日	疾病理解研修	介護支援専門員	札幌市CM連協手稲区支部・手稲区包括	手稲あんじゅ居宅	4名
合 計					46名

サ 施設外研修(手稲ゆうゆう)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
12月20日	認知症高齢者に対する身体拘束の適正化、虐待防止について	介護職員	日本認知症グループホーム協会北海道支部	手稲ゆうゆう	1名
合 計					1名

シ 施設外研修(ロータス音更)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
5月29日～5月30日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修:中堅職員コース	介護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
6月26日～6月27日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修:チームリーダーコース	ユニットリーダー、相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	2名
7月17日～	北海道デイサービスセンター研究協議会	介護職員	北海道デイサービスセンター協議会	ロータス音更	1名
6月14日～6月15日	春期全道栄養士研修大会並びに定時総会	管理栄養士	福祉栄養士協議会	ロータス音更	1名
9月2日～2月25日	認知症介護実践研修	介護職員2名	社会福祉法人ほくろう福祉	ロータス音更	2名
6月17日～6月18日	道東三地区老協協研修会	看護職員、介護職員3名	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	4名
7月19日～	デイサービス部会 第1回研修会	通所主任、介護職員2名	デイサービス部会	ロータス音更	3名
7月18日～7月19日	看護師専門研修	看護職員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
8月7日～8月8日	新任相談員援助職員研修	相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
8月21日～	エルダー・メンター制度導入支援研修(6)	ユニットリーダー	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
8月22日～	栄養士専門研修(児童・成人)	管理栄養士	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
9月2日～9月3日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修:チームリーダー	ユニットリーダー2名	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	2名
8月22日～8月23日	介護職員専門研修Ⅰ(6)帯広	介護職員2名	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	2名
10月10日～10月11日	メンタルヘルス研修	ユニットリーダー	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
9月11日～	認知症の人のための生活環境づくり研修	統括介護主任	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
11月25日～	キャラバン・メイト養成研修	通所主任、看護職員2名	全国キャラバン・メイト連絡協議会	ロータス音更	3名
9月5日～	感染予防研修会	統括介護主任	十勝総合振興局保健環境部保健行政室	ロータス音更	1名
11月4日～	「日本人の食事摂取基準(2020版)」研修会	管理栄養士	厚生労働省	ロータス音更	1名
10月5日～	音更町における訪問診療・訪問看護について	相談員	音更町医療・介護連携推進会議	ロータス音更	1名
11月14日～11月15日	介護職員専門研修Ⅱ(4)帯広	ユニットリーダー	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
11月8日～	十老協介護部会研修会	ユニットリーダー	十勝老人福祉施設協議会	ロータス音更	2名
11月6日～	在宅医療・介護連携推進事業担当者等会議	相談員	十勝総合振興局保健環境部保健行政室	ロータス音更	1名
10月29日～	雇用管理改善セミナー	主任相談員	公益財団法人 介護労働安定センター	ロータス音更	1名
11月28日～	結核医療研修会	看護職員2名	北海道帯広保健所	ロータス音更	2名
11月18日～	業務説明会	主任相談員	北海道民間社会福祉事業職員共済会	ロータス音更	1名
11月22日～	経理担当者専門研修	主任相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
12月9日～	リスクマネジメント研修	相談員	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
12月10日～	施設長専門研修	施設長	北海道社会福祉協議会	ロータス音更	1名
2月18日～	帯広市認定調査員研修会	主任相談員、相談員	帯広市役所 保健福祉部 介護保険課	ロータス音更	2名
1月30日～	2021年介護保険改正の解説と次期介護報酬改定対策セミナー	施設長	パナソニック株式会社	ロータス音更	1名
2月4日～	音更町医療・介護連携推進に係る関係者研修会	施設長・主任相談員、通所主任	音更町医療・介護連携推進会議	ロータス音更	3名
2月4日～	認知症介護実践者研修	介護職員2名	社会福祉法人ほくろう福祉協会	ロータス音更	2名
2月14日～	自殺予防ゲートキーパー研修会	施設長	音更町保健センター保健課成人保健係	ロータス音更	1名
2月19日～	高齢者虐待防止に関する研修会	主任相談員	帯広市役所 保健福祉部 介護保険課	ロータス音更	1名
2月19日～	北海道社会福祉法人経営青年会 職場運営管理講座	施設長	北海道社会福祉法人経営者協議会	ロータス音更	1名
2月27日～	音更町高齢者等あんしんネットワーク連絡会議	主任相談員・相談員	音更町地域包括支援センター	ロータス音更	2名
3月7日～	とちろ子ども食堂応援フォーラム	施設長	北海道十勝総合振興局	ロータス音更	1名
合 計					55名

ス 施設外研修(あんじゅ音更)

実施日	内 容	受 講 者	主 催 者 等	参加事業所名	参加人数
5月29日～5月30日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(中堅職員コース)	介護職員2名	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	2名
6月12日～6月13日	新任介護職員研修 ⑥帯広	介護職員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
6月14日	プレゼンテーション技術向上研修	通所主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
6月26日～6月27日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(チームリーダーコース)	リハビリ副主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
7月2日～7月3日	職場研修担当者(OJT担当者)養成研修	支援相談員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
7月11日～7月12日	メンタルヘルス研修	介護副主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
8月21日	エルダー・メンター制度導入支援研修	介護主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
8月22日	栄養士専門研修	管理栄養士	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
8月22日～8月23日	介護職員専門研修Ⅰ ⑥帯広	通所介護職員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
9月2日	ファシリテーション技術向上研修	リハビリ主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
9月2日～9月3日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(チームリーダーコース)	通所副主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
9月13日	苦情・クレーム対応セミナー	副主任相談員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
9月28日～9月29日	2019年度 介護福祉士実習指導者講習会 帯広	介護副主任	北海道介護福祉士会	あんじゅ音更	2名
10月12日～10月13日	〃	介護副主任			
10月3日～10月4日	福祉専門職のためのキャリアアップ研修(管理職員コース)	介護主任、看護副主任	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	2名
10月5日	脳科学から迫る認知症の早期診断と作業療法の実践	リハビリ副主任、リハビリ職員	北海道作業療法士会	あんじゅ音更	2名
10月28日	令和元年度 認定調査員現任研修	副主任相談員	音更町保健福祉部地域包括支援センター	あんじゅ音更	1名
10月29日	令和元年度 認定調査員現任研修	支援相談員	音更町保健福祉部地域包括支援センター	あんじゅ音更	1名
10月30日	令和元年度 認定調査員現任研修	主任相談員	音更町保健福祉部地域包括支援センター	あんじゅ音更	1名
11月4日	2020年版「日本人の食事摂取基準」研修会	管理栄養士	厚生労働省	あんじゅ音更	1名
11月14日～11月15日	介護職員専門研修Ⅱ ④帯広	介護副主任、リハビリ職員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	2名
11月16日～11月17日	2019年度 介護福祉士実習指導者講習会 札幌	介護主任	北海道介護福祉士会	あんじゅ音更	1名
11月30日～12月1日	〃	介護主任			
11月20日～11月22日	平成31年度 介護支援専門員 更新研修 帯広	主任相談員、副主任相談員	北海道総合研究調査会	あんじゅ音更	2名
11月22日	第1回 介護職の認知症勉強会	介護職員	医療法人社団博仁会 大江病院	あんじゅ音更	1名
11月25日	令和元年度 キャラバン・メイト養成研修	介護主任、介護職員等3名	北海道保健福祉部高齢者保健福祉課	あんじゅ音更	4名
12月9日	リスクマネジメント研修	介護職員	北海道社会福祉協議会	あんじゅ音更	1名
1月15日	経営戦略セミナー	事務長	あいおいニッセイ同和損保	あんじゅ音更	1名
1月28日	「外国人採用」基礎セミナー・相談会	事務長	キャリアバンク	あんじゅ音更	1名
2月22日	老健ソーシャルワークセミナー	副主任相談員、支援相談員	北海道医療ソーシャルワーカー協会	あんじゅ音更	2名
合 計					38名

手 稲 口 一 夕 会 法 人 本 部 事 務 局

1 重点推進課題の実施報告

(1) 法人本部事務局

社会や制度の変化に応じた持続可能な事業経営と、仕事と生活が両立する職員の働きやすい職場環境づくりのため、給与・人事評価制度、研修体制等の改革、見直しをめざす。また、各事業所が専門性、独自性を発揮しつつ、法人が1つの組織体として機能する体制を確保する。これらを通して法人と職員が成長する組織づくりに努める。

《重点推進課題》

1 旧特養手稲ロータス新棟部分の改修

手稲ロータス移転に伴い、新棟部分を一部改修しデイサービスの実施と法人本部が移転するための整備を行う。

【結果】

移転後の施設利用について、札幌市と事前協議を行なった。その後、札幌市から移転後の施設の転用等について承認を得、2019年8月に施設整備に着手し同年10月末に竣工した。

現在、在宅サービス系の拠点としてデイサービス、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、及び法人本部等が利用している。

2 新たな給与制度の構築

持続可能な事業経営と職員が安心して長く働き続けることのできる給与水準をめざす給与制度の改正を行う。

【指標・評価方法】

- ① 給与表改正は2020年度の実施をめざす。
- ② 介護契約職員の正職員化に取り組む。

【結果】

- ① 懸案であった給与制度については、介護保険制度財政、とりわけ介護報酬の厳しさが増してきている中で法人事業経営の安定を図るため、人件費の伸びを一定程度圧縮する必要があること、その一方で、職員の確保を図るためには職員の福利厚生の上ととも、職員の能力・勤務実績に応じて伸びていく給与制度であること、さらに一定の生活レベルを維持できる給与水準を確保する必要があることを踏まえ、新給与制度の運用を2019年7月から実施した。
- ② 国の「働き方改革関連法」の趣旨を踏まえ、非正規雇用の職員に対する処遇改善をすべく介護職員等の正職員化を行った。

具体的には、業務の内容により従来の正職員を第1種と第2種に分け、不合理な待遇差の解消を図り、同一労働同一賃金を実現した。

3 職場巡回訪問の実施

法人本部(事務局長、事務局次長)が定期的に各施設を訪問しコミュニケーションを活発にして実状を把握し、各施設間の連携調整、法人の組織統治(ガバナンス)機能を発揮する。

【指標・評価方法】

①経営幹部協議

施設長、事務長等と各職場の状況・課題、本部への要望等について協議する。

②幹部職員による職場定例会議へのオブザーバー参加

定期的な職場運営の会議にオブザーバー参加して実情把握を深め、また職員との面識を深める。

③個別面談

法人本部が毎回職員数名と個別面談し、職場等についての率直な意見、思いを聞く。

このほか、職員との懇親を図るため、各職場の懇親会に参加する。

【結果】

経営幹部会議は、理事会や評議員会前の協議事項の整理や不祥事の発生に伴う処分対応などで適宜開催し、内部の意思統一を図ったところである。

職場定例会議は、ほぼ2か月に一度のペースで札幌・音更4施設を訪問。オブザーバーとして調整が必要な事項や関係機関の情報などを適宜提供してきた。

個別面談については、各施設の定例会議等に合わせて、事務局長は主任から事務長まで、事務局次長は副主任から部門長までの範囲でできるだけ実施し、職場の状況などを聴取して解決できる問題は迅速に対応することで、職場環境の改善に努めたところである。

各職場の懇親会へは参加しきれなかったところもあるが、有志による懇談の席には積極的に参加し、オープンな場での意見交換の機会とした。

4 介護職員初任者研修受託機関として申請を行う

社会福祉法人手稲ロータス会が介護職員の初任者研修の受託機関として承認を受け、研修実施に向けた体制を構築する。

【結果】

2019年度においては申請に至る体制を構築することができなかった。2020年度内で申請し、指定を受けることを目標とする。

特 養 手 稻

介護老人福祉施設 手稲口一タス

1 重点推進課題の実施報告

(1) 介護老人福祉施設 手稲ロータス

法人理念である「4つの笑顔」並びに手稲ロータス中期計画のkey concept「稲穂地域に手稲ロータスがあったよかったね！手稲ロータスで働けてよかったね！」の実現のため、地域に開かれた共生型の施設運営を目指す。ICTの活用を推進し、全道の手本となるような科学的介護を実践する。

《重点推進課題》

1 健全な経営体質の確立

新施設にて早期に新たな加算の取得と、ランニングコストの適正化を実行する。

【指標・評価方法】

- ① 継続する加算と新規取得加算を検討し、前年度対比増を目指す。
- ② 早期に必要なコストを算出し、継続的な経費削減を検討し実施する。

【結果】

- ① 新たに褥瘡マネジメント加算の取得を目指していたが、ケア体制の改善への対応が最優先事項であったことから、新たな加算の取得には至っていない。当面は、多職種が連携・協力するケア体制を早急に確立させることが重要であり、その上で、改めて新規加算の取得を目指す。
- ② 移転新築に伴う支出増に経費削減が届かなかった。今後は、施設全体で日常的なコスト削減のための啓発に取り組むとともに、その実効性を高めていく。

2 新たなサービスバリューの提案

全世代対応の地域ケアが実践できるよう、地域ニーズの把握と事業展開並びに権利擁護と自立を基本とした入居者ひとりひとりの生活支援を実施する。

【指標・評価方法】

- ① 地域交流スペースなどを活かした、日常的な生活支援に加え、イベントや行事の実施について、町内会や地区センター、近隣小学校・保育園など関係機関との連携を推進する。
- ② 地域・施設ボランティアを組織化する。
- ③ 看取りケア・医療的ケア・適切な認知症ケアを実践する。（登録喀痰吸引等事業者の申請準備・学習療法の実践・認知症関係専門研修の継続的受講促進）

【結果】

- ① 地域交流スペースを活用し、地域住民を対象とする運動教室等の行事を実施したほか、毎月開催される地域町内会の定例会議の会場として利用いただいた。近隣の小中学校や保育園等の子どもたちの世代との交流の実施は、新年度以降の課題である。
- ② ボランティアの組織化は実現できなかった。
- ③ 看取り介護等においては、各々のマニュアルを整理する必要がある等の課題も多いことから、その課題の解決を図るとともに、ユニットケアをはじめとする各種ケアの質の向上が大きな課題である。

3 プロ集団によるチームケアの実践

各専門職が自身の職責・職務を完全遂行し、チームとして最大限の効果を発揮する。

【指標・評価方法】

- ① 職員ひとりひとりに合わせた目標設定と職員育成をする。
- ② ICT・AIなどを活用し、根拠に基づいた精度の高い個別支援を実践する。
- ③ 入居者本人及びご家族参加のもと多職種連携による各種計画作成と実践する。

【結果】

- ① 職員育成のための仕組みが乏しいことから、まずは、新人職員の定着を図るため「新人教育マニュアル」を策定し、各階フロアごとに指導に当たった。また、新年度に向けて、全職員が自らの「目標」を設定し、「取組の実践」・「評価」及び「改善」が循環していく、いわゆる「PDCAサイクル」による職員育成のための仕組みをスタートさせた。
- ②③ 多職種が連携・協力するケア体制が十分に確立されていなかったことから、各職員が持つ情報量に格差が生じていたため、職員間における情報共有の徹底を図りながら、ICT・AIを活用したユニットケアの提供とともに、ケアプランとその他の計画が連動するようケアマネジメントシステムの見直しに取り組んだ。

2 介護老人福祉施設・(介護予防)短期入所生活介護の運営

(1)施設の開設

第一種社会福祉事業としての特別養護老人ホームの設置については、老人福祉法第15条第3項に基づき、平成元年5月15日付で札幌市長に対し設置許可申請を行い、平成元年5月26日付（札老第188号指令）で許可を受け、平成元年6月1日付で、「老人ホーム事業開始届」を札幌市に提出し受理された。

平成18年4月1日より介護保険制度の改正に伴い、居宅系サービスについては予防事業を開設した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称 介護老人福祉施設 手稲ロータス
 施設 の 所 在 地 札幌市手稲区稲穂3条6丁目7番5号
 施設 の 種 類 介護老人福祉施設
 (介護予防)短期入所生活介護
 入 所 定 員 80名(うちショートステイ定員10名・併設型・空床型)

(2)施設職員の配置状況

(2020.3.31現在)

		施 設 長	医 師	事 務 員	生 活 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	介 護 支 援 専 門 員	機 能 訓 練 指 導 員	介 護 ア シ ス タ ン ト	介 助 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1	1 ①		1	24	3	1	1	1					33 ①
	現員 (人)	1	1 ①	3	2	40 ⑧	7 ③	1	3 (3)	1	2 ②	3 ③	2 ②	委 託	66 ⑱

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	20	華道クラブ	施設内	8名
	誕生日毎	誕生会	施設内	4名
5月	12	母の日	施設内	38名
	24	個別外出(外食)	小樽市内周辺	1名
	誕生日毎	誕生会	施設内	5名
6月	1	個別外出(孫の運動会への参加)	手稲新陵小学校	1名
	1	開設30周年記念行事(地域交流イベント)	施設内	68名
	15	個別外出(外食)	ロイズ宮の沢店	1名
	16	父の日	施設内	22名
	誕生日毎	誕生会	施設内	3名
7月	17	個別外出(外食)	西友手稲店	1名
	29	個別外出(外食)	発寒イオン	1名
	誕生日毎	誕生会	施設内	5名
8月	5	買い物外出	西友手稲店	2名
	誕生日毎	誕生会	施設内	5名
9月	16	5F敬老祝賀会	施設内	52名
	24	昼食個別対応	施設内	1名
	誕生日毎	誕生会	施設内	6名
10月	28	個別外出(外食)	発寒イオン	1名
11月	13	個別外出(外食)	とんでん手稲店	1名
	誕生日毎	誕生会	施設内	6名
12月	21	クリスマス・忘年会	施設内(2F WEST、5F)	17名
	23	クリスマス・忘年会	施設内(4F)	20名
	25	クリスマス・忘年会	施設内(2F EAST)	8名
	25	クリスマス・忘年会	施設内(3F)	20名
	誕生日毎	誕生会	施設内	3名
1月	誕生日毎	誕生会	施設内	6名
2月	3	節分	施設内	66名
	誕生日毎	誕生会	施設内	2名
3月	3	ひな祭り	施設内	68名
	誕生日毎	誕生会	施設内	4名
合計				446名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未 満 64	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 94	95 以 上	合 計	最 低 年 齢	最 高 年 齢	平 均 年 齢	前 年 平 均
男	1	1	3	2	0	4	3	3	17	62	98	83.1	84.8
女	0	0	1	6	10	15	13	7	52	70	99	87.1	87.2
計	1	1	4	8	10	19	16	10	69			86.1	86.7

イ. 要介護度別利用者状況(人)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	前年平均
男	0	0	6	5	6	17	4.00	3.95
女	1	2	9	22	18	52	4.03	3.88
計	1	2	15	27	24	69	4.02	3.90

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市						小樽市	石狩市	旭川市	合計
	西	手稲	白石	豊平	東	中央				
男	0	13	1	0	0	0	2	1	0	17
女	6	35	0	1	1	2	4	2	1	52
計	6	48	1	1	1	2	6	3	1	69

エ. 入所者所得段階

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	2	6	9	17
女	4	7	30	11	52
計	4	9	36	20	69

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	15	2	0	0	0	17
女	47	0	0	1	4	52
計	62	2	0	1	4	69

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1～2	2～3	3～4	4～5	5～6	6～7	7～8	8～9	9～10	10年以上	合計
男	2	5	2	1	4	1	2	0	0	0	0	17
女	13	14	8	3	3	2	2	2	1	1	3	52
計	15	19	10	4	7	3	4	2	1	1	3	69

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	2	3	5	6	0	1	17
女	0	0	2	5	10	8	21	3	3	52
計	0	0	2	7	13	13	27	3	4	69

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	合計
男	0	0	1	5	9	1	1	0	17
女	1	3	2	10	15	7	14	0	52
計	1	3	3	15	24	8	15	0	69

ケ. 栄養関係加算状況(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	2,058	2,131	2,042	2,107	2,092	2,074	2,095	2,024	2,109	2,097	1,924	2,110	24,863

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	肛門科	合計
男	4	3	1	0	0	10	0	6	1	0		0	0	0	25
女	25	1	7	3	0	8	3	8	9	7	1	1	2	0	75
計	29	4	8	3	0	18	3	14	10	7	1	1	2	0	100

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	精神科	合計
男	204	49	0	4	72	329
女	636	190	0	4	96	926
計	840	239	0	8	168	1,255

(重複掲載)

シ. 機能訓練実施状況(延人数)

内容	可動域訓練	筋力強化	平行棒内歩行訓練	平行棒内立位訓練	杖歩行訓練	歩行器歩行訓練	立ち上がり訓練	立位保持訓練	ホットパック	体操	立位バランス	介助歩行訓練	独歩	合計
男	814	804	56	74	0	110	983	874	24	200	19	14	34	4,006
女	1,021	983	101	136	96	567	1,874	1,632	0	680	142	417	115	7,764
計	1,835	1,787	157	210	96	677	2,857	2,506	24	880	161	431	149	11,770

ス. 入所・短期利用状況

利用状況	4月														前年合計
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	30	31	31	29	
入所利用延人数	2,059	2,129	2,043	2,107	2,077	2,074	2,095	2,023	2,109	2,095	1,924	2,123	24,858	23,813	
短期利用延人数	92	140	171	213	149	209	254	246	213	219	211	248	2,365	1,849	
1日平均人数	71.70	73.19	73.80	74.84	71.81	76.10	75.77	75.63	74.90	74.65	73.62	76.48	74.38	70.31	
入所率(%)	95.60	91.49	92.25	93.55	89.76	95.13	94.72	94.54	93.63	93.31	92.03	95.60	93.45	93.74	

セ. 入退所状況(人)

入所	4月														前年合計
	家庭	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3	
病院	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	6	11
他施設	1	0	0	0	2	1	1	0	2	0	0	1	8	6	
合計	2	1	2	0	2	1	1	1	4	0	2	1	17	22	
退所	家庭	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
病院	1	0	0	0	2	1	0	0	2	0	0	1	7	11	
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
死亡	0	2	0	1	0	0	2	1	0	2	0	1	9	10	
合計	1	2	0	1	2	1	2	2	2	2	0	2	17	21	

ソ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	0	0	7	9	6	22
女	0	0	0	1	28	19	6	54
計	0	0	0	1	35	28	12	76

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		
4月	13	119,324	9,179	1	12,929	12,929	132,253
5月	13	272,074	20,929	1	12,907	12,907	284,981
6月	12	246,220	20,518	1	14,229	14,229	260,449
7月	12	256,696	21,391	1	18,447	18,447	275,143
8月	12	244,342	20,362	1	5,223	5,223	249,565
9月	12	236,470	19,706	1	2,999	2,999	239,469
10月	12	244,976	20,415	1	3,028	3,028	248,004
11月	12	214,174	17,848	1	3,028	3,028	217,202
12月	11	197,798	17,982	1	3,028	3,028	200,826
1月	10	195,358	19,536	1	3,028	3,028	198,386
2月	10	204,047	20,405	1	3,028	3,028	207,075
3月	10	210,731	21,073	1	5,952	5,952	216,683
合計	139	2,642,210	19,009	12	87,826	7,319	2,730,036

(5) 苦情受付件数と主な内容

5 件				
部門	苦情申出者	内 容	第3者委員等の報告	結果
入所	地域住民	申出者の周辺住宅には、「電波障害に関する承諾書」の配布を行ったが、申出者宅には配布がなく、テレビに電波障害が生じていることに関する苦情。 対応策 ⇒ 承諾書を配布した専門業者が、申出者を訪問し、説明等を行うことで苦情を解決した。	無	解決
入所	入居者家族	食事介助後の食べこぼしが多いこと等に関する苦情。 対応策 ⇒ 申出者に事情を説明するとともに、謝罪し、該当職員の技術的指導を行った。	無	解決
入所	入居者家族	他室侵入する入居者の改善に関する要望。 対応策 ⇒ 申出者に対し、改善内容を説明し、理解を得た。	無	解決
入所	入居者家族	破損の私服を処理するよう、前回の面会時に、介護職員に依頼するも、依然、入居者本人のタンスに入った状態にあったことによる苦情。 対応策 ⇒ 申出者に情報の共有が不十分であったことを説明するとともに、謝罪し、申送ノートの活用による情報の共有方法を見直した。	無	解決
入所	入居者家族	外泊のため帰宅した際、陰部の汚れ等が気になったことから、外泊前及び日頃からのケアの内容を確認し、説明してほしいとの要望。 対応策 ⇒ 日頃のケアの内容及び方法を説明し、理解を得た。	無	解決

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車 による事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	6	28	4	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	42
	短期	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	合計	7	31	6	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	48

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車 による事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	3	0	22	6	2	7	0	0	0	0	0	0	5	45
	短期	0	2	13	2	2	0	0	0	0	0	0	0	1	20
	合計	3	2	35	8	4	7	0	0	0	0	0	0	6	65

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車 による事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	3	2	45	21	76	0	0	0	0	0	0	0	16	163
	短期	2	0	14	1	1	0	1	0	0	0	0	0	4	23
	合計	5	2	59	22	77	0	1	0	0	0	0	0	20	186

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	稲穂小学校	総合学習	9/24	38名
個人	個人ボランティア	共同生活室の清掃等	週2回程度	6名
	個人ボランティア	共同生活室の清掃等	週1回程度	4名
	個人ボランティア	裁縫・衣類の修繕	週1回程度	2名
クラブ関係	個人ボランティア(星氏)	俳句	毎月第2木曜日	12名
	個人ボランティア(めるへんさっぽろ)	華道	毎月第3土曜日	4名
	個人ボランティア(グレースコミュニティ)	歌	7/27、1/18	10名
理美容	グレース金井	美容	第2火曜日(4月のみ)	1名
	ビューティーおくの	美容	毎月最終火曜日	24名
その他	手稲区女性ボランティア連絡会	縫い物他	毎月第2・4金曜日	12名
合 計			延べ人数(団体)	38名
			〃 (個人)	75名
			〃 合計	113名

(8) 実習生受入れ状況

受入期間	人 数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
2019. 4. 8 ~ 2019. 4. 9	4	2	8	札幌医科大学	理学療法学科	保険医療総論Ⅱ
2019. 6. 10 ~ 2019. 6. 21	1	9	9	小樽高等支援学校	福祉サービス学科	現場実習Ⅰ
2019. 6. 19 ~ 2019. 7. 25	2	26	52	吉田学園	介護福祉学科	介護実習Ⅱ
2019. 8. 26 ~ 2019. 9. 20	1	19	19	小樽高等支援学校	福祉サービス学科	現場実習Ⅱ
2019. 9. 30 ~ 2019. 10. 4	2	5	10	天使大学	看護栄養学部学科	給食実習
2020. 1. 9 ~ 2020. 1. 10	2	2	4	ワーカーズコープ	介護職員初任者養成講座	初任者研修
合 計	12	63	102			

(9) 地域における公益的な取組

- ・札幌市立稲穂小学校交流(1日施設長)生徒受入
- ・保健・医療・福祉に係る地域啓発活動(手稲ふれあいフェスティバル)施設見学会受入
- ・小樽高等支援学校からの現場実習受入
- ・札幌医科大学からの見学実習受入
- ・ワーカーズコープからの見学実習受入(障がい者)

老 健 手 稲

居 宅 手 稲

手 稲 通 所 介 護

グ ル ー プ ホ ー ム

老人保健施設 手稲あんじゅ
手稲あんじゅ(介護予防)通所リハビリテーション事業所
手稲あんじゅ(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) 老人保健施設 手稲あんじゅ

「住み慣れた地域での暮らし」の実現における老健の在宅復帰機能の充実が求められている中、入所者の在宅生活を想定したケア提供や多職種間の連携等に努めている。今後も在宅復帰支援体制においては、様々な個別ケースに応じたアプローチができるように課題抽出や解決に向けた取り組みを促進していく。また在宅復帰以外のケア方針にある入所者に対しては、生活状況や心身機能の悪化を予防するために必要なケアの提供が求められることから、昨年度に実現未達成である褥瘡マネジメントの構築を目指す。

《重点推進課題》

褥瘡予防体制の確立

全入所者に対する褥瘡リスクの評価から予防ケアの提供と評価に関する一連の体系を見直す。またその過程における課題を再抽出させ、褥瘡ケア計画に基づくケアが的確に実践できる情報の共有方法やケア体制を確立させる。

【指標・評価方法】

褥瘡ケア計画の作成と予防ケアの提供が職種間で統一された把握と内容で実行できるような体制を構築する。同時に介護保険制度で位置付けられている褥瘡マネジメント加算の要件を達成させ、加算の取得を目指す。

【結果】

ブレーデンスケール及び体圧測定を用い、褥瘡の高リスク者を抽出し、多職種協同で褥瘡ケアを実施した結果、褥瘡の改善につながった。また、褥瘡マネジメント加算については、算定要件にある褥瘡ケア計画の作成体制が整わず、算定には至らなかった。次年度以降での算定が可能となるよう検討していく。

(2) 手稲あんじゅ（介護予防）通所リハビリテーション事業所

住み慣れた環境や地域での生活継続を目標とした利用者やその家族のニーズ等を捉え、生活環境や地域等の特性を活かした支援が展開できるように努める。さらに今後、通所リハビリテーションが求められる方向性と現実課題を見つめ、柔軟な姿勢で提供するサービスの内容や体制等を見直す。また、同法人内の通所サービスとの連携体制を強化させ、効率性の高い事業の共存体制を目指す。

《重点推進課題》

利用者の個性に合わせたプログラムの実施

心身機能の維持や改善を目的に、自宅等でも継続可能な運動や活動プログラムを策定する。さらに利用者本人の意欲を保つことができるよう、達成体験を印象づける仕組みへと工夫を加える。また、一夫通行なアプローチにならないよう、実行前後の評価が利用者本人、家族又は居宅介護支援事業者と共有できるようなシステムを構築する。

【指標・評価方法】

本プログラムに関する計画から評価までの過程の内容を定め、利用者本人又は家族等との情報発信や共有に関するシステムを構築する。一連のサイクル決定後、日々のアセスメントをもとに利用者一人ひとりの実行可能な運動や活動の選定と実行へと展開する。事業所内においては、会議などの活用で少なくともひと月に一回、実施方法の適正評価を行う。

【結果】

リハビリ職員による身体評価を実施し、「自主訓練プログラム」として本人や家族の意向を取り入れた運動メニューを個別に提供することができた。利用者自身が運動メニュー表にチェックを入れることで、自分の目に見える評価としてリハビリに励む意欲向上の手段となった。利用者自身の評価を基に、1ヵ月毎のモニタリング、3ヵ月に一度のカンファレンス時に計画書の評価と見直しに繋げることができた。

今後は、運動メニューの評価を本人のみならず家族等へ情報を発信し、共有できるようにしていきたい。

(3) 手稲あんじゅ（介護予防）訪問リハビリテーション事業所

利用者が可能な限り、その居宅や地域において、その有する能力に応じ自立した日常生活をめざすため、心身機能の維持や改善のみではなく、「活動」や「社会参加」などにも働きかけた支援を展開していく。

《重点推進課題》

他サービス事業者との連携強化

利用者の心身機能・生活状況等の維持又は改善に向けた目標の達成状況を通所サービス等の他サービス事業者と共有することで、切れ目ないサービスや自主訓練等の実行を目指す。

【指標・評価方法】

担当職員が利用者の利用している他のサービス事業所に出向き、自主訓練や生活動作方法を伝達していく。

【結果】

他のサービス事業所に出向き、訓練方法等の情報を伝達することはできなかったが、電話や書面にて、訓練方法等の伝達や情報共有を図ることができた。他サービス事業者との連携強化は引き続き課題とし、利用者の能力を最大限発揮できるように取り組んでいく。

2.事業運営

(1)施設の開設

第二種社会福祉事業としての老人施設の設置については、介護保険法第94条の第1項の規程にもとづき、平成9年4月28日付で北海道知事に対し設置許可申請を行い、平成9年5月23日付で許可を受けた。

平成9年6月1日付で「老人保健施設事業開始届」を北海道知事に提出し受理された。平成10年4月1日から直接処遇職員の配置を3.6：1から3：1とした。併せて、デイケア利用定員を20名から32名とした。また、平成15年4月15日付で訪問リハビリテーション事業所を開設した。

平成18年4月1日より介護保険制度の改正に伴い居宅系サービスについては予防事業を開設した。

平成27年10月1日よりデイケア利用定員を32名から37名とした。

平成28年5月1日より通常サービス提供時間の他に3時間以上4時間未満の短時間デイケアを開始した。

平成28年8月1日より介護老人保健施設における「在宅復帰・在宅療養支援加算」を算定した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称 老人保健施設 手稲あんじゅ
 施設 の 所 在 地 札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番1号
 施設 の 種 類 介護老人保健施設
 (介護予防)短期入所療養介護
 (介護予防)通所リハビリテーション(2単位)
 (介護予防)訪問リハビリテーション
 入 所 定 員 90名(うち、(介護予防)短期入所療養介護空床利用)
 通 所 定 員 37名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

2020/3/31 現在

		施設長 (医師)	事務 長	事務 員	支 援 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	リ ハ ビ リ 職 員	介 護 支 援 専 門 員	薬 剤 師	介 護 ア シ ス タ ン ト	介 助 員	運 転 手	用 務 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計	
入 所	基準数 (人)	1			1	21	9	1	1	1	1								36
	現員 (人)	1 (1)	1	1	4	33 (1)⑨	9 ①	1	7 (6)①	3 (3)	委 託	1 ①	5 ④		1 ①	4 ④	委 託	71 (11)②	
通 所	基準数 (人)	1				5			1	1									8
	現員 (人)	1 (1)			1	12 (1)⑥	3 ①		6 (6)	2 (2)		2 ②		1				委 託	28 (10)⑨
訪 問 リ ハ	基準数 (人)	1																	1
	現員 (人)	1 (1)							6 (6)										7 (7)

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3)行事実施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	12	入所者懇談会	1階食堂	46名
5月	12	母の日のお祝い	2階食堂、3階談話室	82名
	13	お花見ドライブ	ほしみ緑地	83名
	28	春のお食事会	各階食堂	88名
6月	1	開設記念式典	2階食堂、3階談話室	88名
	16	父の日のお祝い	2階食堂	8名
	27	演芸会	2階食堂	85名
7月	17	テラスDEカフェ	2階談話室	45名
	19	テラスDEカフェ	3階談話室	45名
8月	3	手稲あんじゅ夏祭り	施設内、駐車場	121名
	14	テラスDEビアガーデン	2階テラス	44名
	23	テラスDEビアガーデン	3階談話室	43名
9月	14	敬老祝賀会	1階食堂	85名
	15	お月見会	2階食堂、3階談話室	84名
10月	10	紅葉狩りドライブ	ほしみ緑地、山口緑地	6名
	11	入所者懇談会	1階食堂	46名
	15	紅葉狩りドライブ	ほしみ緑地、手稲鉾山	5名
	19	札幌稲雲高校ふれあいコンサート	1階食堂	50名
	25	あんしんお届け便	1階食堂	43名
11月	6	演芸会	2階食堂	90名
12月	11	冬のお食事会	各階食堂	84名
	25	クリスマス会	各階食堂	90名
1月	1・2	茶話会	2階食堂、3階談話室	82名
	30	あんしんお届け便	1階食堂	42名
2月	2	豆まき	2階食堂、3階談話室	88名

(4) 利用者の状況

2020.3.31 現在

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合 計	最 低 年 齢	最 高 年 齢	平 均 年 齢	前 年 平 均
男	1	0	1	3	1	3	1	0	10	64	90	80.6	86.6
女	0	1	2	6	13	16	21	14	73	65	104	88.3	89.3
計	1	1	3	9	14	19	22	14	83			87.4	87.9

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合 計	平 均	前年平均
男	322	495	854	1,098	152	2,921	3.09	3.30
女	4,419	3,685	7,412	8,366	2,388	26,270	3.02	3.09
計	4,741	4,180	8,266	9,464	2,540	29,191	3.03	3.11

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市									小樽市	東京都大田区	合 計
	中央	北	豊平	清田	厚別	白石	西	東	手稲			
男	2	0	0	0	0	0	1	1	6	0	0	10
女	0	2	0	0	1	2	7	1	54	5	1	73
計	2	2	0	0	1	2	8	2	60	5	1	83

エ. 入所者所得段階(人)

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合 計
男	1	0	3	6	10
女	5	10	44	14	73
計	6	10	47	20	83

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合 計
男	8	1	0	0	1	10
女	63	5	0	0	5	73
計	71	6	0	0	6	83

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合 計
男	8	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	10
女	40	9	7	6	5	2	0	1	1	1	1	73
計	48	10	8	6	5	2	0	1	1	1	1	83

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	3	2	0	4	1	0	10
女	0	0	0	6	22	16	26	2	1	73
計	0	0	0	9	24	16	30	3	1	83

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	0	1	0	4	3	1	1	0	10
女	0	5	5	9	28	6	18	2	73
計	0	6	5	13	31	7	19	2	83

ケ. 栄養関係加算状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	2,508	2,499	2,348	2,573	2,529	2,319	2,339	2,351	2,377	2,458	2,402	2,488	29,191

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	肛門科	合計
男	2	0	0	1	0	0	0	3	5	1		0	0	0	12
女	23	2	11	0	0	31	0	5	8	0	0	2	17	0	99
計	25	2	11	1	0	31	0	8	13	1	0	2	17	0	111

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	0	48	0	0	48
女	0	120	0	0	120
計	0	168	0	0	168

(重複掲載)

シ. リハビリ実施状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
短期集中リハビリ	104	66	102	141	118	90	79	167	204	257	215	157	1,700
認知症短期集中リハビリ	23	15	18	32	24	9	0	0	4	14	10	8	157
合計	127	81	120	173	142	99	79	167	208	271	225	165	1,857

ス. 入所・短期利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
利用状況														
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	365
入所利用延人数	2,508	2,499	2,348	2,573	2,529	2,319	2,339	2,351	2,377	2,458	2,402	2,488	29,191	29,690
短期利用延人数	144	199	183	161	172	189	222	151	186	155	119	122	2,003	1,953
1日平均人数	88.40	87.03	84.37	88.19	87.13	83.60	82.61	83.40	82.68	84.29	86.93	84.19	85.23	86.69
入所率(%)	98.22	96.70	93.74	97.99	96.81	92.89	91.79	92.67	91.86	93.66	96.59	93.55	94.70	96.33

セ. 入退所状況(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
入所														
家庭	4	5	6	5	6	5	7	7	6	8	4	5	68	55
病院	2	4	5	4	2	5	3	5	3	4	3	5	45	37
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
合計	6	9	11	9	8	10	10	12	9	12	7	10	113	98
退所														
家庭	6	6	5	6	6	7	5	5	7	4	6	4	67	54
病院	1	5	7	1	5	5	3	4	5	0	3	4	43	39
他施設	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	4	1
死亡	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
合計	7	11	12	7	12	14	9	9	12	4	9	9	115	95

ソ. 入所待機者状況(人)

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	1	2	3	0	1	7
女	6	3	2	3	2	16
計	7	5	5	3	3	23

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(介護予防)短期入所減免額			(介護予防)通所減免額			合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	特別減免		1件当平均 (円)	特別減免		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)		
4月	5	200,530	40,106	0	0	0	75	225,018	3,000	425,548
5月	4	162,970	40,743	0	0	0	82	241,494	2,945	404,464
6月	4	160,800	40,200	0	0	0	83	215,055	2,591	375,855
7月	4	166,430	41,608	0	0	0	78	237,741	3,048	404,171
8月	4	166,390	41,598	0	0	0	76	224,128	2,949	390,518
9月	4	161,230	40,308	0	0	0	76	210,194	2,766	371,424
10月	4	167,360	41,840	0	0	0	68	179,149	2,635	346,509
11月	4	166,640	41,660	0	0	0	68	160,515	2,361	327,155
12月	4	165,730	41,433	0	0	0	67	154,009	2,299	319,739
1月	4	165,790	41,448	0	0	0	67	150,955	2,253	316,745
2月	4	154,470	38,618	0	0	0	67	144,242	2,153	298,712
3月	4	165,130	41,283	0	0	0	55	78,038	1,419	243,168
合計	49	2,003,470	40,887	0	0	0	862	2,220,538	2,576	4,224,008

チ. (介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)						
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴(介護)	入浴(予防)	食事	リハマネ加算	短期集中個別リハ	運動機能	送迎減算
4月	105	26	683.0	26.27	91.07	24	92	232.0	178.0	94.0	50.0	13.0	556	104	708	435	0	60	18
5月	106	27	729.5	27.02	97.27	25	92	233.5	202.0	108.0	56.0	13.0	596	106	757	494	0	63	16
6月	105	25	665.5	26.62	88.74	16	89	213.0	182.5	101.5	50.5	13.0	546	96	687	437	0	48	16
7月	100	27	699.5	25.91	93.27	15	90	209.5	201.0	109.5	60.5	14.0	587	98	724	469	0	51	11
8月	101	27	700.5	25.95	93.40	16	93	204.0	189.0	116.5	51.0	31.0	573	90	726	430	0	53	20
9月	100	25	673.5	26.94	89.80	11	85	204.0	187.0	99.0	54.0	33.5	545	82	694	437	0	53	10
10月	97	27	741.5	27.47	98.87	13	83	221.0	218.0	110.5	58.0	38.0	603	84	769	516	0	53	16
11月	97	26	675.5	25.99	90.07	11	79	187.0	201.5	109.5	49.5	38.0	544	81	695	457	0	46	16
12月	99	25	661.0	26.44	88.14	11	91	176.0	187.0	110.5	54.5	31.0	529	90	674	442	0	50	25
1月	101	25	659.0	26.36	87.87	12	95	181.5	188.5	105.5	52.5	24.0	523	96	678	443	0	53	22
2月	101	25	613.5	24.54	81.80	12	77	191.0	166.0	100.5	50.5	16.5	436	59	625	424	0	41	15
3月	99	20	285.5	14.28	38.07	10	34	89.0	63.0	62.0	21.0	6.5	164	33	289	215	0	24	7
合計	305	7,788	25.54	86.53	176	1,000	2,341.5	2,163.5	1,227.0	608.0	271.5	6,202	1,019	8,026	5,199	0	595	192	
前年合計	308	7,961	25.85	88.45	320	1,264	2,741.5	1,915.5	1,179.0	321.5	218.5	6,318	1,373	8,197	5,195	0	823	200	

※:利用率は通常規模の上限(750名/月)を基に計上しています。 ※:延べ人数は短時間利用者1名当たりを0.5名で計上しています。

ツ. (介護予防)訪問リハビリテーション実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数 ()内は予防	10 (0)	9 (0)	9 (0)	8 (0)	9 (0)	9 (0)	9 (0)	9 (0)	9 (0)	9 (0)	8 (0)	0 (0)	98 (0)
延べ人数	79	80	68	79	80	79	78	73	76	74	46	0	812
前年延べ人数	86	101	94	87	72	62	89	82	77	74	78	80	982

(5) 苦情受付件数と主な内容

1 件				
部門	苦情申出者	内 容	第3者委員等の報告	結果
老健	家族	介護保険負担限度額認定証について、家族から施設側で受領していたが、職員の確認不足により家族へ未提出による再発行手続きの依頼を行ってしまった。 対応策 ⇒ 保険証等が所定の場所に保管されていない場合は、日誌の確認及び貴重品預かり保管キャビネットの確認を行う。	無	解決

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	16	0	8	2	1	1	0	0	0	0	0	0	28
	短期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	通所リハ	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	16	2	11	2	1	1	0	0	0	0	0	0	33

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	16	0	8	2	1	4	0	0	0	0	0	1	32
	短期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	通所リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	16	0	9	2	1	4	0	0	0	0	0	1	33

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	30	1	225	13	2	6	2	0	24	0	1	75	379
	短期	4	0	16	1	0	0	1	0	2	0	0	3	27
	通所リハ	0	0	7	0	0	1	1	0	0	0	1	10	20
	訪問リハ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	34	1	248	14	2	7	4	0	26	0	2	88	426

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数	
団体	小樽看護専門学校	手稲あんじゅ夏まつりの介助	8/3	14名	
	吉田学園	手稲あんじゅ夏まつりの介助	8/3	2名	
	稲穂中学校	手稲あんじゅ夏まつりの模擬店	8/3	3名	
個人	鳥谷部敏昭	配膳、移動の介助、話し相手など	4/1～12/30	70名	
	外川祐希	配膳、移動の介助、話し相手など	8/3～1/8	6名	
	札幌市手稲区社会福祉協議会	手稲あんじゅ夏まつりの模擬店や介助	8/3	8名	
慰問関係	かなやまニューサウンズ	演芸会(楽器演奏)	6/27	6名	
	アンサンブルコトフェ	演芸会(フルートアンサンブル)	11/6	4名	
	札幌市立手稲中央小学校3年生	手稲あんじゅ夏祭り(花笠音頭)	8/3	20名	
合 計				延べ人数(団体)	19名
				〃 (個人)	84名
				〃 (慰問)	30名
				〃 合計	133名

(8) 実習生受入れ状況

受 入 期 間	人 数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
2019. 4. 8 ~ 2019. 4. 11	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 4. 15 ~ 2019. 4. 18	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 4. 22 ~ 2019. 4. 25	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 5. 7 ~ 2019. 5. 10	3	4	12	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 5. 13 ~ 2019. 5. 16	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 5. 20 ~ 2019. 5. 23	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 6. 4 ~ 2019. 6. 7	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 6. 17 ~ 2019. 6. 20	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 6. 19 ~ 2019. 7. 25	2	37	74	吉田学園	介護福祉学科2年	介護体験実習
2019. 6. 24 ~ 2019. 6. 27	3	4	12	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 7. 1 ~ 2019. 7. 4	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 7. 1 ~ 2019. 7. 5	3	5	15	光塩女子短期大学	食物栄養科2年	給食実習
2019. 7. 1 ~ 2019. 7. 5	2	5	10	北海道薬科大学	薬学部2年	介護体験実習
2019. 7. 8 ~ 2019. 7. 12	2	5	10	北海道薬科大学	薬学部2年	介護体験実習
2019. 7. 22 ~ 2019. 7. 25	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 8. 26 ~ 2019. 9. 13	2	15	30	北海道医療大学	理学療法学科4年	見学実習
2019. 9. 2 ~ 2019. 9. 5	1	4	4	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 9. 9 ~ 2019. 9. 12	2	4	8	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2019. 9. 24 ~ 2019. 9. 27	3	4	12	小樽看護専門学校	看護学科3年	在宅看護論実習
2020. 1. 27 ~ 2020. 2. 15	2	20	40	北海道医療大学	臨床福祉学科2年	介護体験実習
	43	143	299			

(9) 地域における公益的な取組

<p><地域支援活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学、通勤のため、施設周辺の歩道での除雪作業の実施 ・地域美化のため、施設周辺でのゴミ拾いの実施 <p><地域住民ふれあいの場の提供></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童(児童会館)への施設開放 ・当施設開催の夏祭りの地域への開放 	<p><福祉への理解を広げるための活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣小学校への出張授業 ・福祉・保健・医療の各団体が連携し、誰もが安心して生活できる地域社会づくりに寄与することを目的とした「手稲ふれあいフェスティバル」に参加
--	---

手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所
手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所
札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

1 重点推進課題の実施報告

(1) 手稲あんじゅ 指定居宅介護支援事業所

利用者一人ひとりが、住み慣れた自宅や地域で暮らしていけるよう、利用者を取り巻く家族や社会資源等、地域への視点を持ち、さまざまなサービスを切れ目なく提供していかなければならない。そのために、各関係機関や事業所と連携し、ネットワークを更に強化していく。

また、介護保険制度をはじめとする社会保障制度についても更なる理解と活用が重要である。

《重点推進課題》

「住み慣れた地域で暮らすために」

介護保険制度に留まることなく、様々な社会資源を活用し、その方のニーズに沿ったケアプランを作成する。また、病院や老健等から退所する方に、切れ目ないサービスを提供できるよう、多職種との連携を強化する。

【指標・評価方法】

- ①本人の持っている「強み」に着目しながら、より多くの情報を収集、分析することで、課題を明確化し、支援策を考える。
- ②café ange や地域のイベントを通して、地域住民と「顔の見える関係」を構築し、そこで知り得た地域性や課題を整理する。
- ③他法人が運営する居宅介護支援事業所との共同事例検討会や研究会等で、社会資源の開発及び必要性、重要性についても情報共有をしていく。

【結果】

- ① 利用者の持っている強みを引き出すよう意識をして取り組んだが、情報収集とアセスメントが不十分で、強みを生かすための支援策までに至らなかった。
- ② café ange の開催と地域交流(餅つき大会)への参加を通し、具体的に地域性を捉え、課題を整理するということまでは到達していないが、地域の方々に手稲あんじゅの職員や活動について、少しずつではあるが、「顔の見える関係」が構築できている。
- ③ 合同事例検討会に定期的に参加し、介護保険外のインフォーマルサービスの必要性や重要性を感じる事はできたが、社会資源の開発ということまで到達することはできなかった。今後は、社会資源についてタイムリーに情報収集し、その情報を参加者と共有して深めていくことが課題である。

(2) 手稲あんじゅ訪問介護事業所

手稲あんじゅ札幌市訪問介護相当型サービス事業所

手稲あんじゅ居宅介護事業所

可能な限り、利用者本人が望む在宅生活を継続できるように、利用者の「実行できていること」の継続だけでなく、「実行できそうなこと」を追求した援助の実現に向けた課題分析・評価の充実に努めていく。また利用者が求める多様な要望にも応えることができるよう、引き続き、混合サービスの提供を推進する。さらに幅広い顧客満足度を捉えるためにも、事業所管理の体制や連携等を見直していく。

《重点推進課題》

「訪問介護計画書等の見直し」

利用者の生活水準が維持または改善できるように、心身・生活機能の改善や維持、悪化の状況を明確化に捉えることができるツール等の見直しを図る。またサービス提供後の評価が担当の訪問介護職員と共有でき、課題達成に向けた取り組みを推進できる環境づくりを目指す。

【指標・評価方法】

- ①訪問介護計画書の作成過程に関する問題点の整理
- ②訪問介護職員に対する訪問介護計画に沿ったサービス提供への動機付けに向けた取り組み
- ③提供したサービスの評価の事業所全体による情報共有

【結果】

利用者の心身・生活機能の改善や維持、悪化の状況が捉えることができるよう、合同定例会や日々のサービス提供後の報告にて、訪問介護職員と情報共有を行った。アセスメントツールの見直しまでは至らなかったが、訪問介護計画に沿ったサービス提供への動機づけとなった。今後も引き続き、多様な要望にも応えることができよう、混在サービスの導入も含めた自立生活支援の取り組みを実施していく。

(3) 札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

更なる介護予防の普及啓発活動と一般介護予防事業を推し進めていく。また、地域住民の自主的な介護予防の取り組める集いの場作りと継続して活動できるよう支援に努める。

《重点推進課題》

1. 住民主体の介護予防活動の支援と更なる推進

住民主体で行われている介護予防活動に直接出向いての活動状況の把握と問題点、改善点について主催者と共有し、継続して活動できるよう支援していく。また、新たな介護予防活動の集いの場が生まれるように、地域住民への働きかけを行う。

【指標・評価方法】

担当地区内で地域住民が自主的に介護予防に取り組んでいる自主運動サークル(9カ所)を定期訪問(2~3 か月に1回)し、活動状況の把握と主催者の今後の考えなどについて話を伺う。また、必要な支援を随時行っていく。

昨年度は、介護予防活動が行われていない「空白地帯」を示したマップを基に住民主体の新たな自主活動サークルが立ち上げることができたため、今年度は、別の空白地帯でも1カ所以上の自主活動サークルを立ち上げたい。それに向けて関係機関と情報を共有しつつ協議していく。

【結果】

自主運動サークル9カ所に対して各1~3回の訪問を実施し、運動意欲を高める講話や体力測定を通して活動意欲を高めることに繋がった。また、参加者が減少しているサークルと運動体験会を企画し、チラシ作りや配布などの協力を行い、新たな参加者獲得につながった。

今年度は、稲穂の空白地帯で新たに自主運動サークルを1カ所立ち上げることができた。

2. 運動プログラムを取り入れた効果的な介護予防教室の実施と自主活動化に向けての働きかけ

地域住民の健康増進と運動意欲の向上、住民同士の交流に繋がるよう、1か月に複数回行う運動プログラムを中心とした介護予防教室を3か月の短期集中で実施する。また、教室終了後も参加者が主体となって活動できるように働きかけを行う。

【指標・評価方法】

月に複数回継続して行う運動プログラムを取り入れた介護予防教室の実施を、効果測定も含めて、稲穂金山地区、星置地区で各1カ所新たに実施する。また、自主活動化に向けて、キーパーソンの選出や活動に継続して取り組む必要性を認識して頂くように、教室内で専門職による講話や運動実施の動機づけを行う。

【結果】

両地区で運動に特化した介護予防教室を実施した。稲穂金山地区では、運動意欲の向上を図り、住民の自主活動に移行できた。星置地区は、自主化に向けて参加者も増えてきた矢先に、新型コロナウイルス対策のため活動が休止となった。

2 居宅介護支援・(介護予防)訪問介護・介護予防センターの運営

(1) 事業所・センターの開設

在宅介護支援センターの設置については、老人福祉法(昭和57年法律80号)第6条の2の規定にもとづき、平成10年10月16日付けで、ホームヘルプサービス事業については、平成11年10月1日付けで、札幌市長と委託契約締結した。

平成12年4月1日、介護保険法施行により、居宅介護支援事業所及び訪問介護事業所を開設した。

平成15年4月1日、支援費制度施行により、居宅介護事業所を開設した。

介護予防センターの設置については、介護保険法(平成17年法律第77号)にもとづき、平成18年3月31日付けで在宅介護支援センターの委託契約を解除し、平成18年4月1日付けで、札幌市長と委託契約締結した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称 手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所
手稲あんじゅ(介護予防)訪問介護事業所
手稲あんじゅ指定居宅介護事業所
札幌市手稲区介護予防センター稲穂・金山・星置

施設の所在地 札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番5号

施設 の 種 類 居宅介護支援事業所
訪問介護事業所
介護予防センター

(2) 施設職員の配置状況

2020/3/31 現在

		セ ン タ ー 長	管 理 者	主任 介護 支援 専門員	介 護 支 援 専門員	相 談 員	サ ー ビ ス 提 供 責任者	訪 問 介 護 員	計
居 宅	現 員 (人)		1 (1)	1 (1)	2 (0)				4 (1)
訪 問	現 員 (人)		(1)				4	12 ①	16 (1) ①
予 防	現 員 (人)	(1)				2			2 (1)

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 介護予防センター事業実施状況

実施日	内 容	場 所	参加人数	
4月	1 介護予防教室 介護予防教室（滑り止めマットと毛糸を使用したオープナー作り）	星置地区センター2階 集会室	16名	
	2 地域支援会議 星置地区福祉のまち推進センター運営会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務室	23名	
	2 地域福祉活動支援 自主運動サークル（耕楽第二町内会）	稲穂会館2階 耕楽	14名	
	2 地域福祉活動支援 火星町内会サロン（介護保険についての講話）	1-7-7星置中央のソラール・武番館集会室	14名	
	3 地域福祉活動支援 自主運動サークル（スポーツ星置）	星置地区センター1階 和室	9名	
	4 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（火星町内会）	1-7-7星置中央のソラール・武番館集会室	11名	
	8 地域支援会議 大塚製薬との打ち合わせ	手稲あんじゅ1階 会議室	1名	
	9 地域支援会議 手稲ふれあいフェスティバル 世話人会	手稲つむぎの杜1階 会議室	15名	
	10 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン	金山会館2階 大広間	21名	
	10 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	7名	
	11 介護予防教室 札幌市一般介護予防モデル事業（火星町内会）	1-7-7星置中央のソラール・武番館 集会室	10名	
	12 介護予防教室 介護予防教室（滑り止めマットと毛糸を使用したオープナー作り）	稲穂会館2階 暁星	20名	
	17 介護予防教室 介護予防教室（滑り止めマットと毛糸を使用したオープナー作り）	金山会館2階 大広間	15名	
	18 地域福祉活動支援 自主運動サークル（火星町内会）	1-7-7星置中央のソラール・武番館 集会室	11名	
	18 地域福祉活動支援 カトレア会（認知症予防について講話・認知症予防レクリエーション）	パシフィック星置ヒルズマンション集会室	8名	
	19 地域福祉活動支援 自主運動サークル（稲穂市営住宅集会所）	稲穂市営住宅集会所	12名	
	22 地域福祉活動支援 金山自主運動サークル	金山会館2階 大広間	27名	
	23 地域支援会議 稲穂・金山地区まちづくりセンター所長への関係機関の役割説明	稲穂会館1階 まちづくりセンター	6名	
	23 地域支援会議 稲穂・金山地区民生委員児童委員協議会	稲穂会館2階 暁星	25名	
	23 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 C会議室	24名	
	23 地域支援会議 手稲区介護予防センター情報交換会	手稲つむぎの杜1階 会議室	6名	
	25 地域支援会議 星置地区まちづくりセンター所長への関係機関の役割説明	星置地区センター1階 まちづくりセンター	5名	
	25 地域支援会議 星置地区民生委員児童委員協議会	星置地区センター2階 集会室	21名	
	5月	7 地域支援会議 星置地区福祉のまち推進センター運営会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務室	17名
		7 地域福祉活動支援 火星町内会サロン（認知症予防レクリエーション）	1-7-7星置中央のソラール・武番館集会室	12名
8 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン		金山会館2階 大広間	15名	
9 地域福祉活動支援 星置お花見ウォーキング		星置地区センター～星置緑地～星置会館	90名	
10 地域福祉活動支援 スポーツ稲穂		稲穂会館1階 光星	5名	
10 介護予防教室 介護予防教室（熱中症予防について：講師 大塚製薬）		稲穂会館2階 暁星	8名	
13 介護予防教室 センター2階 集会室		星置地区センター2階 集会室	18名	
13 地域支援会議 地区連絡会議		手稲区役所1階 審査会室	8名	
15 地域福祉活動支援 スポーツ星置（担当者への支援：サッポロスマイル体操）		星置地区センター1階 和室	1名	
15 地域福祉活動支援 おしゃべり会（包括による講話：延ばそう！健康寿命）		星置エア・ウオーター	16名	
15 介護予防教室 介護予防教室（転倒予防：傘と新聞紙の玉を使用したレクリエーション）		金山会館2階 大広間	17名	
16 地域福祉活動支援 火星町内会（自主運動サークル）		1-7-7星置中央のソラール・武番館集会室	6名	
16 地域福祉活動支援 カトレア会（薬の飲み方について：講師 フロンティア）		パシフィック星置ヒルズマンション集会室	13名	
16 地域支援会議 区連絡会議プロジェクトメンバー打ち合わせ		手稲区役所3階 C会議室	9名	
17 地域福祉活動支援 スポーツ稲穂		稲穂会館1階 光星	8名	
20 地域福祉活動支援 サロンこすもす		夢トピア星置コスモプラザ	20名	
21 地域支援会議 区連絡会議		手稲区役所3階 C会議室	21名	
22 地域福祉活動支援 さつき会（自主運動サークル）		1-7-7星置ジョイビュマンション 集会室	5名	
23 地域支援会議 暁星第三町内会福祉部長のとの打ち合わせ		手稲あんじゅ1階 相談室	1名	
25 地域支援会議 稲穂・金山活性化委員会（総会）		稲穂会館2階 暁星・耕楽	32名	
29 地域福祉活動支援 スポーツ星置		星置地区センター1階 和室	10名	
30 地域福祉活動支援 火星町内会（自主運動サークル）へのフィードバック		1-7-7星置中央のソラール・武番館 集会室	8名	
6月		3 介護予防教室 介護予防教室（ヴァイオリン演奏：講師 楡垣様）	星置地区センター2階 集会室	31名
		4 地域支援会議 星置地区福祉のまち推進センター運営会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務室	19名
		6 地域支援会議 区連絡会議プロジェクトメンバー打ち合わせ	手稲区役所1階 審査会室	10名
	10 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	8名	
	10 地域福祉活動支援 星置WAY（老人クラブ）での講話（口腔ケアについて）	夢トピア星置コスモプラザ	48名	
	12 地域福祉活動支援 金山ふれあいサロン	金山会館2階 大広間	27名	
	12 地域支援会議 イムス札幌内科リハビリテーション病院理学療法士課長との会議	イムス札幌内科リハビリテーション病院	2名	
	14 介護予防教室 介護予防教室（講師：宅配クック1・2・3 ・ 介護予防レクリエーション）	稲穂会館2階 暁星	18名	
	17 地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ	21名	
	18 地域福祉活動支援 耕楽第二町内会（自主運動サークル）	稲穂会館2階 耕楽	15名	
	18 地域支援会議 区連絡会議	手稲区保健センター 講堂	22名	
	18 地域支援会議 手稲区保健支援係との会議（介護予防趣旨普及事業・各関係機関の連携について）	手稲区役所1階 審査会室	8名	
	19 地域福祉活動支援 さつき会（自主運動サークル）	1-7-7星置ジョイビュマンション集会室	7名	
	19 介護予防教室 介護予防教室（健康に関するクイズ・熱中症・夏バテ予防に関するレクリエーション）	金山会館2階 大広間	21名	
	20 地域福祉活動支援 火星町内会（自主運動サークル）	1-7-7星置中央のソラール・武番館集会室	7名	
	21 地域福祉活動支援 スポーツ稲穂（自主運動サークル）	稲穂会館1階 光星	7名	
	21 地域福祉活動支援 稲穂市営住宅集会所（自主運動サークル）	稲穂市営住宅集会所	12名	
	21 地域福祉活動支援 金星町内会（自主運動サークル）	夢トピア星置コスモプラザ	15名	
	26 地域福祉活動支援 さつき会（自主運動サークル）	1-7-7星置ジョイビュマンション集会室	6名	
	27 地域福祉活動支援 火星町内会（自主運動サークル）	1-7-7星置中央のソラール・武番館集会室	6名	
	28 地域福祉活動支援 スポーツ稲穂（自主運動サークル）	稲穂会館1階 光星	5名	
	28 地域福祉活動支援 稲穂市営住宅集会所（自主運動サークル）	稲穂市営住宅集会所	12名	

実施日	内	容	場	所	参加人数	
7月	1	介護予防教室	介護予防教室（熱中症予防について：講師 大塚製薬）	星置地区センター2階 集会室	16名	
	2	地域支援会議	星置地区福祉のまち推進センター運営会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務所	20名	
	2	地域支援会議	手稲区第2地域包括支援センター保健師との打ち合わせ	星置地区センター1階	1名	
	3	地域福祉活動支援	さつき会（自主運動サークル）	イトビ7星置シティビューマンション集会室	6名	
	3	地域支援会議	手稲ふれあいフェスティバル第1回実行委員会	手稲つむぎの杜1階 地域交流スペース	24名	
	8	地域福祉活動支援	星置WAY（老人クラブ）での講話（サポロスマイル体操）	夢トピア星置コスモプラザ1階	43名	
	8	地域支援会議	区連絡会議P J打ち合わせ	手稲区役所2階 相談室	10名	
	8	地域支援会議	手稲区第1・2地域包括支援センターとの打ち合わせ	手稲区役所2階 相談室	6名	
	10	地域福祉活動支援	さつき会（自主運動サークル）	イトビ7星置シティビューマンション集会室	4名	
	11	地域福祉活動支援	暁星第三町内会ふれあい会食の集い（介護予防リーフレットを使用した講話）	手稲 ロータス 地域交流スペース	57名	
	11	地域支援会議	地区連絡会議	手稲区役所2階 相談室	7名	
	12	地域福祉活動支援	スポーツ稲穂（自主運動サークル）	稲穂会館1階 光星	3名	
	12	地域福祉活動支援	稲穂市営住宅集会所（自主運動サークル）	稲穂市営住宅集会所	10名	
	12	介護予防教室	介護予防教室「熱中症について（講師：大塚製薬）」	稲穂会館2階 暁星	7名	
	16	地域福祉活動支援	耕楽第二町内会（自主運動サークル）	稲穂会館2階 耕楽	16名	
	16	地域支援会議	手稲ふれあいフェスティバル第1.5回実行委員会	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	3名	
	16	地域支援会議	手稲区キャラバンメイト連絡会 設立準備会	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	16名	
	17	地域福祉活動支援	星置地区ふれあい喫茶	星置会館	37名	
	17	地域福祉活動支援	さつき会担当者と打ち合わせ	イトビ7星置シティビューマンション集会室	3名	
	17	介護予防教室	介護予防教室「民話の語り（語り部：藤井洋子氏）」	金山会館2階 大広間	16名	
	18	地域福祉活動支援	カトレア会「栄養講話（講師：中山主任管理栄養士）」	パシフィック星置ヒルズマンション	8名	
	23	地域支援会議	手稲区介護予防趣旨普及業務打ち合わせ	手稲区役所1階 審査会室	7名	
	23	地域支援会議	手稲ふれあいフェスティバル第2回実行委員会	手稲区民センター	65名	
	24	地域福祉活動支援	健康運動（自主運動サークル）	パシフィック星置ヒルズマンション	8名	
	24	地域支援会議	区連絡会議	手稲区役所3階 D会議室	22名	
	26	地域支援会議	認知症サポーター養成講座	手稲あんじゅ	44名	
	27	地域福祉活動支援	星置地区福祉のまち推進センター福祉推進員の集い	星置地区センター2階 集会室	42名	
	30	地域支援会議	手稲区第2地域包括支援センター保健師との打ち合わせ	手稲あんじゅ1階 会議室	1名	
	8月	1	地域支援会議	手稲区シニア体力測定会打ち合わせ	手稲区第1地域包括支援センター	8名
		1	介護予防教室	介護予防教室「生活習慣病について・健康で長生きするコツ（講師：第2包括永廣氏）」	星置地区センター2階 集会室	12名
6		地域支援会議	星置地区福祉のまち推進センター運営会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務所	17名	
6		地域福祉活動支援	星置寿会（口腔についての講話）	星置会館1階	85名	
8		地域支援会議	地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	8名	
9		介護予防教室	介護予防教室「生活習慣病について・健康で長生きするコツ（講師：第2包括永廣氏）」	稲穂会館2階 暁星	8名	
9		地域支援会議	手稲区介護予防センター打ち合わせ（HARPとの連携・老人福祉センターとの連携について）	手稲つむぎの杜	5名	
9		地域支援会議	区地域ケア推進会議	手稲区役所	51名	
15		地域支援会議	星置福祉のまち推進センター役員との打ち合わせ	星置地区社会福祉協議会事務所	3名	
19		地域福祉活動支援	サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ	18名	
20		地域支援会議	区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	21名	
20		地域支援会議	手稲区老人福祉センター・手稲区保健支援係との打ち合わせ	手稲区役所3階 B会議室	13名	
21		地域福祉活動支援	さつき会（自主運動サークル）	イトビ7星置シティビューマンション集会室	9名	
21		地域支援会議	さつき会担当者と打ち合わせ	イトビ7星置シティビューマンション集会室	9名	
21		介護予防教室	介護予防教室「生活習慣病について・健康で長生きするコツ（講師：第2包括永廣氏）」	金山会館2階 大広間	18名	
22		地域支援会議	手稲ふれあいフェスティバル相談ブース担当者打ち合わせ	手稲区第1地域包括支援センター	10名	
26		地域支援会議	地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	7名	
27		地域支援会議	北海道エア・ウォーターセンター長への介護予防機能強化業務の趣旨説明	北海道エア・ウォーター	1名	
27		地域支援会議	手稲区各介護予防センター打ち合わせ	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	5名	
28		地域福祉活動支援	手稲区介護予防センターまえたへの介護予防機能強化業務の支援	稲積記念会館1階	17名	
30		地域支援会議	HARPとの打ち合わせ	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	6名	
30		地域支援会議	手稲区開会後予防センター連絡会議	手稲つむぎの杜 地域交流スペース	5名	
9月		2	介護予防教室	介護予防教室（すき焼きジャンケン（複合的な認知症予防リレーションを行う）	星置地区センター2階 集会室	19名
		3	地域支援会議	星置地区福祉のまち推進センター運営会議（事業予定・報告・情報交換）	星置地区社会福祉協議会事務所	24名
		3	地域支援会議	星置地区地域ケア会議（空白地帯に関する）	星置地区社会福祉協議会事務所	8名
		3	地域支援会議	地域活動に関する打ち合わせ	手稲あんじゅ1階 相談室	2名
		4	地域支援会議	星置地区新星町内会会長への地区地域ケア会議開催後の内容説明	星置地区新星町内会会長宅	1名
		4	地域支援会議	手稲区老人福祉センター主催の介護予防自立支援事業についての打ち合わせ	手稲つむぎの杜 会議室	8名
		4	地域支援会議	HARPとの介護予防機能強化業務についての打ち合わせ	手稲つむぎの杜 会議室	1名
		5	地域支援会議	稲穂・金山地区福祉のまち推進センター事務局会議	稲穂・金山地区福祉のまち推進センター 事務室	8名
	6	地域支援会議	地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	7名	
	9	地域支援会議	稲穂・金山地区地域ケア会議（空白地帯に対する）	手稲 ロータス	7名	
	11	地域福祉活動支援	金山ふれあいサロン	金山会館2階 大広間	26名	
	12	地域支援会議	美田内科循環器科クリニックにて介護予防事業についての意見交換	美田内科循環器科クリニック	3名	
	13	介護予防教室	介護予防教室（すき焼きジャンケン（複合的な認知症予防リレーションを行う）	稲穂会館2階 暁星	10名	
	17	地域支援会議	区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	20名	
	18	介護予防教室	介護予防教室（講師：宅配クック1・2・3 ・ 介護予防レクリエーション）	金山会館2階 大広間	21名	
	18	地域支援会議	稲穂・金山地区食生活改善委員会との打ち合わせ	金山会館2階 大広間	2名	
	19	地域福祉活動支援	カトレア会（自主運動サークル）	パシフィック星置ヒルズマンション集会室	8名	
	20	地域福祉活動支援	スポーツ稲穂（自主運動サークル）	稲穂会館1階 光星	4名	
	20	地域福祉活動支援	金星町内会（自主運動サークル）	夢トピア星置コスモプラザ	13名	
	20	地域支援会議	イトビ7星置シティビューマンション管理人との打ち合わせ	イトビ7星置シティビューマンション集会室	1名	
	20	地域福祉活動支援	稲穂市営住宅集会所（自主運動サークル）	稲穂市営住宅集会所	7名	
	25	地域支援会議	さつき会周知についての意見交換	イトビ7星置シティビューマンション集会室	4名	
	25	地域支援会議	イムス内科リハビリテーション病院の理学療法士課長との打ち合わせ	イムス札幌内科リハビリテーション病院	1名	
	26	地域支援会議	地区連絡会議	手稲区役所2階 相談室	10名	
	27	地域福祉活動支援	スポーツ稲穂（自主運動サークル）	稲穂会館1階 光星	5名	
	27	地域支援会議	稲穂・金山まちづくりセンター所長との打ち合わせ	稲穂・金山まちづくりセンター	1名	
	27	地域福祉活動支援	金星町内会（自主運動サークル）	夢トピア星置コスモプラザ	12名	
	30	地域支援会議	手稲ふれあいフェスティバル第3回実行委員会	手稲区役所2階 区民ホール	53名	

実施日	内	容	場	所	参加人数
10月	1	地域支援会議	星置地区福祉のまち推進センター運営会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区社会福祉協議会事務局	21名
	1	地域支援会議	認知症サポーター養成講座	星置地区社会福祉協議会事務局	17名
	1	地域福祉活動支援	火星町内会サロン 講師: 榎フロンティア (菓の正しい飲み方について)	1-7-7星置中央のマンション老・武番館集会所	17名
	2	地域福祉活動支援	さつき会	1-7-7星置2F1-7ビュウマツヨシ集会所	4名
	3	地域支援会議	稲穂・金山地区地域ケア会議(認知症に関する)	稲穂会館1階 光星	9名
	7	介護予防教室	介護予防教室(全身を使用したジャンケンレクリエーション)	星置地区センター1階 和室	19名
	8	地域支援会議	美田内科循環器科クリニックの理学療法士との打ち合わせ	美田内科循環器科クリニック	1名
	9	介護予防教室	介護予防機能強化業務(北海道エア・ウォーター)	北海道エア・ウォーター 手稲サービスセンター	2名
	10	地域福祉活動支援	キープ(自主運動サークル)	星置市営住宅 集会所	4名
	10	地域福祉活動支援	火星町内会(自主運動サークル)	1-7-7星置中央のマンション老・武番館集会所	5名
	10	地域支援会議	手稲区第2地域包括支援センター保健師との打ち合わせ	手稲あんじゅ1階 相談室	1名
	11	地域支援会議	稲穂・金山活性化委員会	稲穂会館2階 耕楽	9名
	11	地域福祉活動支援	稲穂市営住宅集会所(自主運動サークル)	稲穂市営住宅集会所	10名
	11	地域福祉活動支援	金星町内会(自主運動サークル)	夢トピア星置コスモプラザ	13名
	11	介護予防教室	介護予防教室(講師: 手稲保健センター 管理栄養士/食生活改善推進員)	稲穂会館2階 暁星	6名
	15	地域福祉活動支援	手稲区民詐欺撲滅決起集会	手稲区民ホール	300名
	15	地域支援会議	区連絡会議	保健センター2階 講堂	25名
	15	地域支援会議	手稲ふれあいフェスティバルについての打ち合わせ	手稲区役所1階	3名
	16	介護予防教室	介護予防機能強化業務(北海道エア・ウォーター)	北海道エア・ウォーター 手稲サービスセンター	1名
	16	介護予防教室	介護予防教室(全身を使用したジャンケンレクリエーション)	金山会館2階 大広間	18名
	18	地域福祉活動支援	稲穂市営住宅集会所(自主運動サークル)	稲穂市営住宅集会所	13名
	19	イベント	手稲ふれあいフェスティバル(講演会・相談会)	手稲区民センター	1名
	21	地域福祉活動支援	金山連合町内会健康サークル	金山会館2階 大広間	26名
	23	地域福祉活動支援	さつき会(自主運動サークル)	1-7-7星置2F1-7ビュウマツヨシ集会所	11名
	23	介護予防教室	介護予防機能強化業務(北海道エア・ウォーター)	北海道エア・ウォーター 手稲サービスセンター	1名
	24	地域福祉活動支援	火星町内会(自主運動サークル) ※介護予防機能強化業務での体力測定会	1-7-7星置中央のマンション老・武番館集会所	6名
	25	地域福祉活動支援	スポーツ稲穂(自主運動サークル) ※介護予防機能強化業務での体力測定会	稲穂会館1階 光星	6名
	27	地域福祉活動支援	手稲区シニア体力測定会	北海道科学大学 体育館	25名
	28	地域支援会議	手稲保健センターの管理栄養士との打ち合わせ	手稲区役所1階 審査会室	7名
	29	地域支援会議	手稲保健センターの管理栄養士との打ち合わせ	手稲保健センター2階	1名
	30	介護予防教室	介護予防機能強化業務(北海道エア・ウォーター)	北海道エア・ウォーター 手稲サービスセンター	1名
31	介護予防教室	介護予防機能強化業務(手稲ロータス)	手稲ロータス 地域交流スペース	34名	
31	地域支援会議	サッポロスマイル体操PV撮影	前田森林公園	12名	
11月	1	地域福祉活動支援	稲穂市営住宅集会所(自主運動サークル)	稲穂市営住宅集会所	12名
	1	地域福祉活動支援	スポーツ稲穂(自主運動サークル)	稲穂会館1階 光星	6名
	1	地域福祉活動支援	金星町内会(自主運動サークル)	夢トピア星置コスモプラザ	16名
	2	地域福祉活動支援	稲穂ふれあい餅つき大会	稲穂児童会館	271名
	5	地域支援会議	星置地区福祉のまち推進センター運営会議(事業予定・報告・情報交換)	星置地区社会福祉協議会事務局	21名
	5	地域支援会議	星置地区地域ケア会議	星置地区社会福祉協議会事務局	9名
	5	地域支援会議	すこやか倶楽部打ち合わせ(美田内科循環器科クリニック「デイサービスいき」の理学療法士)	美田内科循環器科クリニック	1名
	6	地域福祉活動支援	さつき会(自主運動サークル)	1-7-7星置2F1-7ビュウマツヨシ集会所	6名
	6	地域福祉活動支援	つづけよう!運動グループ講習会	富丘・西宮の沢会館	23名
	7	介護予防教室	介護予防機能強化業務(手稲ロータス)	手稲ロータス 地域交流スペース	23名
	8	地域福祉活動支援	稲穂市営住宅集会所(自主運動サークル) ※介護予防機能強化業務での体力測定会	稲穂市営住宅集会所	11名
	8	介護予防教室	介護予防教室(ヴァイオリン演奏)講師: 楡垣、水谷姉妹	稲穂会館2階 暁星	31名
	9	地域福祉活動支援	金山ふれあい餅つき大会	金山児童会館	273名
	11	介護予防教室	介護予防教室(転倒予防講話・運動)講師: 比嘉 幹夫	星置地区センター2階 集会所	18名
	11	地域福祉活動支援	星置WAY(老人クラブ)での講話(サッポロスマイル体操)	夢トピア星置コスモプラザ	47名
	12	地域福祉活動支援	つづけよう!運動グループ講習会	新寒寒地区センター	23名
	13	地域福祉活動支援	金山ふれあいサロン	金山会館2階 大広間	18名
	14	介護予防教室	介護予防機能強化業務(手稲ロータス)	手稲ロータス 地域交流スペース	23名
	15	地域福祉活動支援	くにちか内科クリニックでの認知症予防講話(ジャンケン脳トレ)	くにちか内科クリニック 待合室	3名
	16	地域福祉活動支援	稲穂市営住宅餅つき大会	稲穂市営住宅集会所	30名
	17	地域支援会議	認知症サポーター養成講座	星置会館	37名
	18	地域支援会議	介護予防機能強化業務の支援(介護予防センター中央鉄北への支援)	北武ケアセンター	13名
	18	地域福祉活動支援	つづけよう!運動グループ講習会	夢トピア星置コスモプラザ	11名
	18	地域支援会議	星置寿会(老人クラブ)研修担当者との打ち合わせ	研修担当者宅	2名
	19	地域支援会議	区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	24名
	20	地域福祉活動支援	おしゃべり会	北海道エア・ウォーター 手稲サービスセンター 2階	14名
	20	介護予防教室	介護予防教室(特殊詐欺についての講話)講師: 生活安全課係長 川南 賢児	金山会館2階 大広間	16名
	21	介護予防教室	介護予防機能強化業務(手稲ロータス)	手稲ロータス 地域交流スペース	21名
	21	地域福祉活動支援	カトレア会(毛糸のストラップ作り)	パシフィック星置ビルズマンション	7名
22	地域支援会議	地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	7名	
22	地域支援会議	認知症サポーター養成講座の打ち合わせ	手稲あんじゅ 応接室	2名	
25	地域福祉活動支援	つづけよう!運動グループ講習会	稲穂会館2階 暁星	7名	
26	地域福祉活動支援	耕楽第二町内会(自主運動サークル)	稲穂会館2階 耕楽	21名	
26	地域支援会議	稲穂金山医療講演会	稲穂会館2階 暁星	22名	
27	地域福祉活動支援	つづけよう!運動グループ講習会	手稲区民センター2階 第1・2会議室	28名	
28	介護予防教室	介護予防機能強化業務(手稲ロータス)	手稲ロータス 地域交流スペース	24名	
28	地域福祉活動支援	キープ(自主運動サークル)	星置駅前市営住宅 集会所	7名	
29	地域福祉活動支援	稲穂市営住宅集会所	稲穂市営住宅集会所	12名	
29	地域福祉活動支援	第23回手稲ふれあいフェスティバル報告会	手稲区役所2階 区民ホール	50名	

実施日	内 容	場 所	参加人数	
12月	1 地域福祉活動支援 星置寿会（老人クラブ）定例会	星置会館	75名	
	2 介護予防教室 介護予防教室（特殊詐欺についての講話）講師：生活安全課係長 川南 賢児	星置地区センター2階 集会室	18名	
	3 地域支援会議 星置地区福祉のまち推進センター運営会議	星置地区社会福祉協議会事務局	19名	
	3 地域福祉活動支援 火星町内会（サロン）※脳トレトレーニング	1-7-7星置中央マンション老・武番館 集会室	17名	
	3 地域支援会議 夢トピア町内会連合会の総務部長との打ち合わせ	星置地区社会福祉協議会事務局	2名	
	4 介護予防教室 介護予防機能強化業務（北海道エア・ウォーター）	北海道エア・ウォーター手稲サービスセンター	3名	
	4 地域福祉活動支援 さつき会（自主運動サークル）	1-7-7星置シティビューマンション 集会室	5名	
	5 介護予防教室 介護予防機能強化業務（手稲ロータス）	手稲ロータス 地域交流スペース	23名	
	6 地域福祉活動支援 金星町内会（自主運動サークル）※介護予防機能強化業務での体力測定会	夢トピア星置コスモプラザ	15名	
	9 地域福祉活動支援 星置WAY（老人クラブ）での講話（転倒予防講話：冬道の歩き方）	夢トピア星置コスモプラザ	52名	
	11 介護予防教室 介護予防機能強化業務（北海道エア・ウォーター）	北海道エア・ウォーター手稲サービスセンター	4名	
	12 地域支援会議 稲穂金山活性化委員会	稲穂会館2階 耕楽	14名	
	12 介護予防教室 介護予防機能強化業務（手稲ロータス）	手稲ロータス 地域交流スペース	21名	
	13 介護予防教室 介護予防教室（特殊詐欺についての講話）講師：生活安全課係長 川南 賢児	稲穂会館2階 暁星	17名	
	16 地域福祉活動支援 区老連シニアスポーツの集い	手稲区役所2階 区民ホール	42名	
	17 地域福祉活動支援 耕楽第二町内会（自主運動サークル）	稲穂会館2階 耕楽	20名	
	17 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	22名	
	17 地域支援会議 手稲区予防センター情報交換	手稲区役所1階 ロビー	4名	
	18 介護予防教室 介護予防機能強化業務（北海道エア・ウォーター）	北海道エア・ウォーター手稲サービスセンター	4名	
	18 介護予防教室 介護予防教室（食生活の乱れからなる病気と予防について）講師：手稲保健センター	金山会館2階 大広間	18名	
	19 介護予防教室 介護予防教室（手稲ロータス）	手稲ロータス 地域交流スペース	20名	
	20 地域福祉活動支援 稲穂市営住宅集会所（自主運動サークル）	稲穂市営住宅集会所	12名	
	20 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階 審査会室	7名	
	23 地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ	27名	
	25 介護予防教室 介護予防機能強化業務（北海道エア・ウォーター）	北海道エア・ウォーター手稲サービスセンター	3名	
	26 介護予防教室 介護予防機能強化業務（手稲ロータス）	手稲ロータス 地域交流スペース	23名	
26 地域福祉活動支援 星置地区民生委員・児童委員協議会	星置地区センター2階 集会室	20名		
1月	7 地域支援会議 星置地区福祉のまち推進センター運営会議	星置地区社会福祉協議会事務局	21名	
	8 介護予防教室 介護予防機能強化業務（北海道エア・ウォーター）	北海道エア・ウォーター手稲サービスセンター	5名	
	9 介護予防教室 介護予防機能強化業務（手稲ロータス）	手稲ロータス 地域交流スペース	23名	
	9 地域福祉活動支援 新年交流餅つき大会	星置地区センター1階 体育館	300名	
	10 介護予防教室 介護予防教室（食生活の乱れからなる病気と予防について）講師：手稲保健センター	稲穂会館2階 暁星	13名	
	10 地域支援会議 星置地区各種団体新年交流会	星置会館1階 大会議室	48名	
	15 介護予防教室 介護予防機能強化業務（北海道エア・ウォーター）	北海道エア・ウォーター手稲サービスセンター	2名	
	15 地域福祉活動支援 星置ふれあい喫茶	星置会館1階 大会議室	24名	
	15 介護予防教室 介護予防教室（ヴァイオリン演奏：講師 楡垣尚子 水谷里子）	金山会館2階 大広間	23名	
	16 介護予防教室 介護予防教室（手稲ロータス）	手稲ロータス 地域交流スペース	16名	
	16 地域福祉活動支援 カトレア会（新春レクリエーション：福笑い）	パシフィック星置ビルマンション集会室	8名	
	20 地域福祉活動支援 サロンこすもす	夢トピア星置コスモプラザ	24名	
	20 地域福祉活動支援 区老連シニアスポーツの集い	手稲区役所2階 区民ホール	78名	
	21 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	23名	
	21 地域支援会議 手稲区介護予防センター打ち合わせ	手稲区役所3階 B会議室	3名	
	22 介護予防教室 介護予防機能強化業務（北海道エア・ウォーター）	北海道エア・ウォーター手稲サービスセンター	4名	
	22 地域支援会議 札幌ヤクルト販売株式会社 営業部課長との打ち合わせ	手稲あんじゅ 相談室	1名	
	23 介護予防教室 介護予防機能強化業務（手稲ロータス）	手稲ロータス 地域交流スペース	19名	
	23 地域支援会議 地区連絡会議	手稲区役所1階審査会室	8名	
	24 地域福祉活動支援 稲穂市営住宅集会所（自主運動サークル）	稲穂市営住宅集会所	11名	
	27 地域支援会議 稲穂金山まちづくりセンター打ち合わせ	金山会館1階 まちづくりセンター事務局	1名	
	29 介護予防教室 介護予防機能強化業務（北海道エア・ウォーター）	北海道エア・ウォーター手稲サービスセンター	3名	
	29 地域支援会議 第2回手稲区地域ケア推進会議	手稲区民生センター2階 区民ホール	52名	
	30 地域福祉活動支援 自主運動サークル キープ	市営住宅星置駅前所	8名	
	30 地域福祉活動支援 手稲ロータス 地域交流スペース	手稲ロータス 地域交流スペース	13名	
	31 地域支援会議 稲穂金山連町会長打ち合わせ	稲穂会館1階 福まち事務局	4名	
	2月	2 地域福祉活動支援 老人クラブ星置寿会定例会（認知症予防講話）	星置会館1階 大会議室	89名
		3 介護予防教室（講師：宅配クック1・2・3 ・ 介護予防レクリエーション）	星置地区センター2階 集会室	15名
		4 地域支援会議 星置地区福祉のまち推進センター運営会議	星置地区センター2階 社会福祉協議会事務局	16名
		4 地域支援会議 ケアマネ連協の研修会に係る打ち合わせ	愛輪園 相談室	1名
		5 介護予防教室 介護予防機能強化業務（北海道エア・ウォーター）	北海道エア・ウォーター手稲サービスセンター	2名
10 地域福祉活動支援 星置WAY（老人クラブ）での講話（サッポロスマイル体操）		夢トピア星置コスモプラザ	65名	
12 介護予防教室 介護予防機能強化業務（北海道エア・ウォーター）		北海道エア・ウォーター手稲サービスセンター	3名	
14 地域福祉活動支援 サロン「四つ葉クラブ」		アークシティ星置マンション	10名	
14 介護予防教室 介護予防教室（茶話会）		稲穂会館2階 暁星	10名	
18 地域支援会議 区連絡会議		手稲区役所3階 B会議室	19名	
19 介護予防教室 介護予防機能強化業務（北海道エア・ウォーター）		北海道エア・ウォーター手稲サービスセンター	5名	
19 介護予防教室 介護予防教室（茶話会）		金山会館2階 大広間	15名	
20 地域福祉活動支援 手稲ロータス 地域交流スペース		手稲ロータス 地域交流スペース	17名	
21 地域支援会議 介護予防センター打ち合わせ		手稲あんじゅ 応接室	1名	
25 地域支援会議 地区連絡会議		手稲区役所1階 審査会室	7名	
3月	4 地域支援会議 サロン担当者との打ち合わせ	サロン担当者宅	1名	
	17 地域支援会議 区連絡会議	手稲区役所3階 B会議室	17名	
	23 地域支援会議 稲穂金山まちづくりセンター打ち合わせ	稲穂会館1階 まちづくりセンター事務局	1名	
参加延べ人数			5,467名	

(4)居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容

電話	来所	訪問	合計
473 件	21 件	603 件	1,097 件

介護保険関係						合計
制度全般	認定申請	在宅サービス	施設サービス	保険・利用料等	相談・苦情	
117 件	19 件	1,113 件	58 件	3 件	1 件	1,311 件

地域・福祉・医療関係						合計
高齢者福祉	障害制度	通院・入退院	介護予防	地域支援	その他	
6 件	0 件	77 件	0 件	0 件	264 件	347 件

(重複掲載)

(5)介護度別 居宅介護サービス計画作成状況

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	前年合計
4月	0.5 件	4.5 件	5 件	66 件	42 件	16 件	8 件	4 件	146.0 件	140 件
5月	0.5 件	4.5 件	5 件	62 件	43 件	19 件	8 件	4 件	146.0 件	135 件
6月	0.5 件	5 件	5 件	69 件	45 件	17 件	10 件	4 件	155.5 件	143 件
7月	0.5 件	4.5 件	4.5 件	65 件	43 件	17 件	10 件	4 件	148.5 件	144 件
8月	0.5 件	4.5 件	4.5 件	62 件	44 件	19 件	13 件	3 件	150.5 件	143 件
9月	0.5 件	3 件	4.5 件	63 件	50 件	20 件	11 件	5 件	157.0 件	140 件
10月	0.5 件	3 件	5 件	65 件	49 件	18 件	9 件	5 件	154.5 件	145 件
11月	0.5 件	3 件	5 件	68 件	42 件	17 件	6 件	5 件	146.5 件	145 件
12月	0.5 件	2.5 件	5.5 件	64 件	46 件	21 件	7 件	4 件	150.5 件	148 件
1月	0.5 件	2.5 件	5 件	59 件	46 件	21 件	5 件	3 件	142.0 件	138 件
2月	0.5 件	2.5 件	5.5 件	55 件	46 件	20 件	4 件	4 件	137.5 件	145 件
3月	0.5 件	2 件	5.5 件	52 件	42 件	19 件	3 件	4 件	128.0 件	144 件
合計	6 件	42 件	60 件	750 件	538 件	224 件	94 件	49 件	1,763 件	1,710 件

(6)訪問介護事業 訪問時間数

ア. 介護保険サービス

2019/4/1～2020/3/31

月	利用実人数	身体	身体・生活	生活	合計	前年合計
4月	63 名	135.0 時間	269.0 時間	172.5 時間	576.5 時間	496.9 時間
5月	64 名	132.7 時間	290.5 時間	200.5 時間	623.7 時間	512.4 時間
6月	61 名	112.5 時間	264.8 時間	153.0 時間	530.3 時間	524.8 時間
7月	60 名	136.0 時間	268.2 時間	163.8 時間	568.0 時間	535.6 時間
8月	60 名	118.2 時間	252.5 時間	165.6 時間	536.3 時間	568.1 時間
9月	61 名	103.2 時間	248.0 時間	174.0 時間	525.2 時間	515.5 時間
10月	61 名	124.6 時間	269.0 時間	175.0 時間	568.6 時間	610.7 時間
11月	59 名	194.4 時間	236.7 時間	157.5 時間	588.6 時間	600.5 時間
12月	62 名	239.7 時間	237.6 時間	142.0 時間	619.3 時間	582.4 時間
1月	55 名	146.1 時間	230.6 時間	129.7 時間	506.4 時間	516.7 時間
2月	55 名	106.6 時間	226.2 時間	104.4 時間	437.2 時間	503.1 時間
3月	52 名	99.2 時間	240.0 時間	106.2 時間	445.4 時間	562.5 時間
合計	713 名	1,648.2 時間	3,033.1 時間	1,844.2 時間	6,525.5 時間	6,529.2 時間

イ. 介護保険サービス (総合)

月	利用実人数	合計	前年合計
4月	33名	148.0時間	136.3時間
5月	34名	154.6時間	157.0時間
6月	34名	145.5時間	121.0時間
7月	36名	163.0時間	157.4時間
8月	37名	175.2時間	153.8時間
9月	35名	158.1時間	137.2時間
10月	36名	161.2時間	164.6時間
11月	39名	175.6時間	148.0時間
12月	37名	162.0時間	132.2時間
1月	35名	503.5時間	125.2時間
2月	35名	142.0時間	131.5時間
3月	34名	159.0時間	147.3時間
合計	425名	2,247.7時間	1,711.5時間

ウ. 障害福祉サービス

月	利用実人数	障害	精神	知的	重度	合計	前年合計
4月	18名	50.0時間	83.5時間	23.5時間	60.0時間	217.0時間	176.0時間
5月	18名	49.0時間	79.5時間	19.5時間	65.5時間	213.5時間	179.5時間
6月	18名	49.5時間	66.3時間	20.5時間	56.0時間	192.3時間	173.5時間
7月	19名	53.5時間	63.0時間	23.5時間	69.5時間	209.5時間	243.5時間
8月	20名	55.0時間	77.8時間	28.0時間	76.0時間	236.8時間	204.5時間
9月	20名	44.0時間	76.0時間	27.5時間	68.5時間	216.0時間	214.0時間
10月	22名	86.0時間	92.0時間	32.0時間	82.0時間	292.0時間	320.5時間
11月	22名	86.8時間	97.0時間	20.0時間	54.5時間	258.3時間	218.5時間
12月	20名	99.0時間	59.5時間	19.0時間	49.0時間	226.5時間	217.3時間
1月	19名	90.5時間	54.5時間	19.5時間	51.5時間	216.0時間	225.5時間
2月	21名	96.5時間	75.0時間	33.5時間	53.0時間	258.0時間	198.5時間
3月	20名	101.3時間	73.5時間	35.5時間	51.5時間	261.8時間	192.0時間
合計	237名	861.1時間	897.6時間	302.0時間	737.0時間	2,797.7時間	2,563.3時間

(7) 訪問介護事業所内研修

2019/4/1 ~ 2020/3/31

実施日	内 容	担 当 者
4月15日	救急救命	女性消防団
5月15日	プライバシー保護について	サービス提供責任者
6月21日	食中毒を防ごう!	管理栄養士
7月26日	認知症サポーター養成講座	予防センター 相談員
8月19日	介護事故防止について	リハビリ主任
9月27日	身体拘束について	身体拘束委員会 相談員
10月21日	適切な感染対策の必要性とその実践方法	東京サラヤ メディカル事業本部 清水様
11月19日	褥瘡予防ケア	サービス提供責任者
12月6日	介護事故予防 (誤薬について)	フロンティア札幌営業所 薬剤師
1月20日	高齢者虐待について	札幌市役所介護保険課 関様
2月10日	接遇について	サービス提供責任者
3月10日	倫理・法令遵守の基本	コロナウイルス感染予防の為資料配布

(8) 介護予防センター 相談実件数及び相談内容

電話	訪問	面接	その他	合計
55 件	8 件	43 件	0 件	106 件

2019/4/1 ~ 2020/3/31

相談内容	件数
介護保険制度	21 件
介護予防	64 件
保健福祉サービス	2 件
権利擁護	0 件
消費者被害に関すること	0 件
認知症に関すること	10 件
高齢者虐待に関すること	0 件
心身の健康に関すること	5 件
住まいに関すること	5 件
家族の疾患・障害に関すること	5 件
その他	21 件
合計	133 件

(9) 介護予防事業実施回数及び参加人数

2019/4/1 ~ 2020/3/31

内容	開催回数	参加延べ人数	平均参加人数
介護予防教室	61 回	862 名	14.1 名
地域福祉活動支援	112 回	1,361 名	12.2 名
イベント及び会議	115 回	3,244 名	28.2 名
合計	288 回	5,467 名	一開催当り 19.0 名

(重複掲載)

(10) 苦情受付件数と主な内容

7 件		2019/4/1 ~ 2020/3/31		
部門	苦情申出者	内容	第3者委員等の報告	結果
居宅	利用者本人	ヘルパーの訪問時間に変更になった旨、連絡を受けていない。事前に連絡・相談の上調整すべきではないか。 対応策 ⇒ (サービス提供責任者より謝罪。連絡漏れがないように周知し、以降のサービスは今まで通り利用いただいているとのこと。)	無し	解決
居宅	家族	電話で話している時にCMが怒っているように感じた。 対応策 ⇒ (怒ってしまっていると感じさせてしまったことを謝罪。約束の訪問時間が迫っていたので焦りがあったことを説明。今後は、具体的な時間を伝えることとする。)	無し	解決
居宅	家族	母親が入居している住宅の入居費用を支払っているにもかかわらず督促状が届いたことについて、会社に電話をしたが曖昧な対応であり、その後は着信拒否をされた。その他、火災保険の手続きについても曖昧で不信感が募る。 対応策 ⇒ (家族が会社ともめ事を起こしたくないと意向と、それよりも母親を別の施設へ転居させたいとのこと、施設探しを手伝う。)	無し	解決
居宅	家族	認定調査の日を勝手に決められた。私(家族)の都合や意見を聞き入れてもらえないのか。 対応策 ⇒ (家族へ謝罪。家族の都合を確認し調査の日程を再調整する。)	無し	解決
居宅	家族	福祉用具貸与の担当者に、レンタル中の車いすの相談のため電話をしたところ、担当者が横柄な口調で対応したことに納得がいかない。 対応策 ⇒ (福祉用具貸与の業者変更の希望にて対応する。)	無し	解決
訪介	利用者本人	入浴介助の際、ヘルパーが手袋をして介助し、自分が感染症のように対応された。 対応策 ⇒ (本人へ謝罪。事業所として感染予防対策で手袋を使用している旨、説明し理解していただく。)	無し	解決
訪介	利用者本人	トイレトーパーペーパーを棚から下してとヘルパーに頼んだが、口の空いたものがあるのにも関わらず、わざわざ新しい物の袋を切って置いて行った。今すぐ来て直して欲しい。 対応策 ⇒ (本人へ謝罪し、再度訪問し対応する。)	無し	解決

(11) 介護事故件数

2019/4/1 ~ 2020/3/31

	誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
居宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訪問	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6

※事故に至っていない「ヒヤリ・ハット」を含む件数を計上しております。

(重複掲載)

(12) 地域における公益的な取組

<p>〈地域支援活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域イベント「ふれあい餅つき大会」へボランティアとして参加 <ul style="list-style-type: none"> 11月2日 稲穂地区(職員1名) 11月9日 稲穂地区(職員3名) ・地域美化のため、ゴミ拾いの実施(施設周辺) <p>〈地域住民ふれあいの場の提供〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェの開催 <ul style="list-style-type: none"> 5月30日 稲穂会館 参加者:13名 7月19日 金山会館 参加者:13名 9月19日 星置地区センター: 7名 11月21日 稲穂会館 参加者: 7名 1月17日 金山会館 参加者:16名 3月19日 星置地区センター <p>※新型コロナウイルス感染予防のため中止</p>	<p>〈福祉への理解を広げるための活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「RUN伴」の実施及び参加
--	---

手稲ロータス（介護予防）通所介護事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) 手稲ロータス通所介護事業所

デイサービスでの活動を通じて、利用者自身が『元気になる』実感を得られることで、在宅生活継続に繋がるよう支援する。

≪重点推進課題≫

1. 個別ケアの推進

利用者のニーズに応じたサービス提供となるように、利用者へのケアを統一した方法で継続的に行うことができる体制を構築する。

【指標・評価方法】

- ①職員間での情報の共有化を図るために、経過記録の電子化を行う。
- ②利用者ニーズに合致したサービス提供を目指し、アンケートによるニーズ調査と毎月の会議においてプログラム内容の検討、変更を行う。
- ③通所介護計画の作成においてバーセルインデックスを活用する。
- ④機能訓練へのニーズに応えるために、個別機能訓練の実施対象者の拡大、生活機能向上連携加算の算定を含む内容の検討を進める。

【結果】

- ①操作方法に関する研修を行い、約2ヶ月間で常勤職員及び看護職員が操作方法を取得。2019年7月1日より経過記録の電子化を開始した。電子化の実施後も、記録内容の充実に向けて、より多くの職員が入力業務を行うことができるよう業務調整の実施と、非常勤職員への操作方法の伝達を実施した。
- ②ニーズ把握を目的としたアンケート調査を8月に実施し、その結果をもとに、毎月の会議でプログラム内容の検討を行い、新たなプログラムとして午前中に脳トレと歌レク、午後から小集団での体操を導入。今後は小集団の体操について、対象者の拡大を目指す。
- ③個別機能訓練加算及び運動器機能向上加算算定者を対象にバーセルインデックスを作成。評価内容を通所介護計画の作成へ活用するも、変化を把握しにくいという点から有効な活用へは至らなかった。今後も通所介護計画への有効な活用方法を模索していく。
- ④個別機能訓練加算算定数は前年に比べ1割程度増加。また、6月より手稲あんじゅ理学療法士の協力を得て生活機能向上連携加算の算定を開始。専門職からの助言により、個別機能訓練メニューの内容充実に繋がった。

2 通所介護・第1号通所(介護予防)事業の運営

(1)施設の開設

第二種社会福祉事業としての老人デイサービス事業の設置については、札幌市長に対し設置許可申請を行い、平成元年7月1日付で受理され、老人デイサービスB型事業を開始。

平成18年4月1日より介護保険制度の改正に伴い、居宅系サービスについては予防事業を開設した。

平成29年4月1日より介護予防・日常生活支援総合事業開始に伴い、介護予防事業については第1号通所事業へ移行となる。

令和元年5月1日に併設していた特別養護老人ホームが移転したため、その後、一部改築し令和元年10月28日より通所事業を移転する。

概要は、次のとおり

施設の名 称	手稲ロータス通所介護事業所
施設の所在地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番5号
施設の種 類	通所介護・第1号通所(介護予防)事業
通 所 定 員	40名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

2020.3.31 現在

		施 設 長	管 理 者	生 活 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	機 能 訓 練 指 導 員	介 護 支 援 専 門 員	介 護 ア シ ス タ ン ト	用 務 員	介 助 員	事 務 員	管 理 栄 養 士	栄 養 士	調 理 員	計
通 所	基準数 (人)		1	1	6	1	1									10
	現 員 (人)	1 (1)	1 (1)	3 (2)	12 (8)	5 (5)	5 (5)	1 (1)	1 (1)	1	3 (3)	1 (1)			委 託	26 (18)

※ ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	22・29	ティッシュ入れ作り	施設内	15名
				名
				名
5月	21	フラワーアレンジメント	施設内	9名
				名
				名
6月	19・26	小物入れ作り	施設内	14名
				名
				名
7月				名
				名
				名
8月	3	手稲ロータス会 夏祭り	施設内	34名
	28	フラワーアレンジメント	施設内	9名
				名
9月	17～19	敬老会	施設内	92名
				名
				名
10月	14～19	ミニカフェでハーバリウム教室	施設内	40名
	22・25	食レク(栗ご飯作り)	施設内	12名
	26	食レク(かぼちゃご飯作り)	施設内	4名
11月	26	食レク(こふき芋作り)	施設内	4名
	30	フラワーアレンジメント	施設内	8名
				名
12月	20・21・23	忘年会	施設内	96名
				名
				名
1月				名
				名
				名
2月	3	食レク(恵方巻作り)	施設内	29名
				名
				名
3月				名
				名
				名
<通年>	誕生会	… 各利用者の誕生日に近い利用日に実施	施設内	101名
				名
				名
				名
			参加延べ人数	467名

(4) 利用者の状況

ア. 利用者減免状況

	通所介護・第1号通所事業減免額					合計 (円)
	通常減免		特別減免		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)	件数	金額		
4月	3	11,152	51	42,645	996	53,797
5月	3	12,389	49	47,841	1,158	60,230
6月	3	10,807	51	39,905	939	50,712
7月	3	12,648	52	53,249	1,198	65,897
8月	3	12,948	52	53,944	1,216	66,892
9月	3	11,504	51	49,520	1,130	61,024
10月	3	12,376	55	63,138	1,302	75,514
11月	3	11,417	55	61,312	1,254	72,729
12月	3	11,023	55	57,346	1,179	68,369
1月	4	12,971	54	59,301	1,246	72,272
2月	3	9,376	53	59,322	1,227	68,698
3月	3	3,754	45	31,977	744	35,731
合計	37	132,365	623	619,500	13,590	751,865

イ. 通所介護・第1号通所事業実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)						サービス状況(回)					
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練	運動器機能向上	生活機能向上 (実人数)
4月	117	26	866	33.31	83.27	46	183	295	247	79	12	4	574	866	131	39	0
5月	117	27	899	33.30	83.25	49	197	301	249	69	13	21	591	899	130	51	0
6月	118	25	823	32.92	82.30	44	190	287	211	66	15	10	512	823	91	44	4
7月	115	27	898	33.26	83.15	47	182	333	242	71	20	3	593	898	110	43	7
8月	111	27	847	31.38	78.43	38	163	314	236	71	25	0	583	847	105	43	10
9月	110	25	793	31.72	79.30	41	130	324	213	58	27	0	548	793	92	27	10
10月	108	27	851	31.52	78.80	42	128	331	245	73	32	0	590	851	104	24	10
11月	106	26	823	31.66	79.14	37	120	338	229	76	23	0	585	823	112	23	10
12月	105	25	794	31.76	79.40	36	102	345	219	73	19	0	567	794	113	13	11
1月	106	25	784	31.36	78.40	37	98	345	215	68	21	0	555	784	114	15	11
2月	106	25	746	29.84	74.60	39	105	303	210	68	21	0	505	746	92	15	11
3月	106	20	403	20.15	50.38	27	57	164	113	31	11	0	268	403	56	9	11
合計	305	9,527	31,247	31.24	78.10	483	1,655	3,680	2,629	803	239	38	6,471	9,527	1,250	346	95
前年合計	309	9,640	31,207	31.20	78.00	545	2,142	3,264	2,543	954	120	72	6,310	9,626	1,101	405	0

※感染症予防対策のため6日間休業

(5) 苦情受付件数と主な内容

1 件		内 容	第3者委員等の報告	結果
部門	苦情申出者			
通所	利用者家族	・電話連絡の際の言葉遣いが不適切であった ・電話連絡の際に『自分が泣いているのに笑っていた』 対応策 ⇒ 苦情内容について事業所内で周知し、コミュニケーションの取り方について注意喚起を行う。コミュニケーションに関する施設内研修を実施。	無	無

(6) 介護事故件数

(行政重大事故)	種別	誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	件数	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

(施設内事故)	種別	誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	件数	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0

ヒヤリハット	種別	誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	件数	0	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 訪 日	延べ人数
個人	個人ボランティア	車椅子清掃等	毎週月曜日	36名
	個人ボランティア	ハンドベル演奏披露	12/23	1名
クラブ	個人ボランティア	書道講師	毎月第2第4火曜日・第4水曜日	28名
	個人ボランティア	フラワーアレンジメント講師	5/21 8/28 11/30	6名
	個人ボランティア	水彩画講師	1/21	1名
その他	札幌市立稲穂小学校(6年生)	総合学習	9/24	20名
	札幌市立前田中学校(2年生)	職場体験学習	11/20	3名
		合計延べ人数		95名

(8) 地域における公益的な取組(事例について自由記述)

<ul style="list-style-type: none"> ・地域のお祭り(ていね夏あかり)への提灯提供 ・地域の小学校との交流(総合学習の受入れ) ・地域の小学校への手作りコサージュ寄贈 ・地域の中学校との交流(職場体験学習受入れ)
--

(介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

1. 重点推進課題の実施報告

(1) (介護予防) 認知症対応型共同生活介護 手稲ゆうゆう

入居者と職員と一緒に生活について考え、入居者個人の生活を大切に、楽しみや笑顔あふれる生活を送ることができるように支援していく。

《重点推進課題》

1. 個別ケアの継続

これまでのアセスメントで把握したニーズを基に個別のケアを継続し、日常生活へ反映させていきます。個々に合った役割等をもつことで生活にはりが生まれ、その方らしい生活が出来るように支援していく。

【指標・評価方法】

- ①上半期に再度アセスメントを行う(計画作成担当者)
- ②家族との関わりを多く持ち、入居前の情報収集を行う(担当:居室担当)
- ③入居者の要望に沿った個別外出を継続する(入居者毎、年1回実施)
- ④個別対応の実践(認知症進行予防への取組み等)

【結果】

- ①センター方式を利用し、アセスメントの見直しを計画作成担当者及び居室担当で実施し、ケアプランに反映できている。
- ②来訪時や行事参加の際に家族から入居前の生活についての情報収集を行い、個々に合わせたケアに取入れることができた。
- ③5月からユニット毎に月1回個別外出を実施し、年14回実施。入居者本人及び家族との関われる時間が作られた。
- ④個別の運動や脳トレ、日々の食事作りや後片付け等の役割を通して認知症の進行予防に努めた。

2. 入居者が楽しみにしている食事を豊かにする

豊かな食生活となるためにも、入居者と職員と一緒に食事について考え、食べる事を楽しみ健康に繋がる食事の機会を提供する。

【指標・評価方法】

- ①居者の嗜好を把握する。
- ②食事内容の見直しを図る。
- ③食事を美味しく感じることの出来る環境作り(盛り付け・音楽・飾り付け等)。

【結果】

- ①家族から情報を得たほか、日々の会話の中で聞き取りをして確認できた。
- ②入居者の要望を聞いて、主にお好み献立で実施した。今後も食事内容の見直しを図っていく。
- ③食事を美味しく感じる事が出来るよう、食事時の環境について工夫（彩りや音楽を流す等）した。音楽をきっかけに会話が始まり、明るい雰囲気の中で食事をしていただけた。今後も楽しい環境を提供することで、食事を美味しく感じていただく工夫を継続していく。

2 (介護予防)認知症対応型共同生活介護の運営

(1)施設の開設

第二種社会福祉事業としての認知症対応型共同生活介護については、介護保険法（平成9年法律123号）第70条の規定にもとづく同法第41条第1項の規定にもとづき、平成14年3月13日付で北海道知事に対し居宅サービス事業者指定申請を行い、平成14年4月1日付（石社福9001-10号）で指定を受けた。

認知症対応型通所介護については、介護保険法第78条の2第一項及び法第115条の11第1項の規定にもとづく法第42条の2第1項及び法第54条の2第1項の規定にもとづき、平成18年5月31日付で札幌市長に対し地域密着型サービス事業者指定申請を行い、平成18年7月1日付（札介保(指)第762号）で指定を受けた。

平成28年6月30日付（札介保(指)第11557号）利用者の減少により事業継続が困難となったため、廃止した。

概要は、次のとおり

施設名称	グループホーム手稲ゆうゆう
施設の所在地	札幌市手稲区稲穂5条2丁目6番5号
施設の種類	(介護予防)認知症対応型共同生活介護
入所定員	9名×2ユニット 計18名
通所定員	一日につき3名

(2)施設職員の配置状況

2019.3.31 現在

		施設長	管理者	計画作成担当者	介護職員	計
入居	現員(人)	(1)	1	(2)	16 ②	17 (5) ②

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 行事实施状況表

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	19	バスレク(もみじ)	北海道神宮・白鹿食堂	9名
	25	バスレク(かえで)	北海道神宮・白鹿食堂	9名
		ショッピング 6回	トライアル前田店他	6名
5月	5	子供の日	手稲ゆうゆう	18名
	12	母の日	手稲ゆうゆう	18名
	20	個別外出	べんべや	1名
	21	個別外出	魚べい	1名
	27	バスレク(かえで)	百合が原公園	9名
	31	バスレク(もみじ)	百合が原公園	9名
		ショッピング 4回	ツルハドラッグ星置店他	6名
6月	1	開設記念祝賀会	手稲ゆうゆう	18名
	13	個別外出	発寒イオン	1名
	16	父の日	手稲ゆうゆう	18名
	19	個別外出	びっくりドンキー手稲前田店	1名
	20	バスレク(かえで)	白い恋人パーク	8名
	28	バスレク(もみじ)	白い恋人パーク	7名
		ショッピング 5回	イオン手稲山口店他	5名
7月	3	個別外出	とんでん手稲前田店	1名
	11	個別外出	手稲オリンピア、そば屋松寿庵他	1名
		ショッピング 3回	トライアル前田店他	3名
8月	3	夏祭り	手稲ゆうゆう	18名
	6	個別外出	発寒イオン	1名
	7	七夕	手稲ゆうゆう	18名
	19	個別外出	トライアル手稲前田店他	1名
		ショッピング 2回	ラッキー星置店他	2名
9月	2	個別外出	札幌シネマフロンティア、大丸他	1名
	12	個別外出	とんよし手稲店	1名
	14	敬老祝賀会	手稲ゆうゆう	18名
		ショッピング 2回	西友手稲店他	2名
10月	2	個別外出	カラオケまねきねこ手稲前田店	1名
	7	個別外出	カラオケまねきねこ手稲前田店	1名
	11	バスレク(かえで)	旭山記念公園、ココス富丘店	18名
	15	バスレク(もみじ)	旭山記念公園、ココス富丘店	18名
		ショッピング 2回	山口イオン他	2名
11月	19	個別外出	発寒イオン	1名
	21	個別外出	白い恋人パーク	1名
	22	外食バスレク(もみじ)	とんでん手稲前田店	9名
		ショッピング 2回	西友手稲店他	2名
12月	20	クリスマス・忘年会	ラ・メゾン・ド・ローゼス	18名
		ショッピング 1回	西友手稲店他	1名
1月	3	新年会	手稲ゆうゆう	18名
2月	3	節分	手稲ゆうゆう	18名
3月	3	ひな祭り	手稲ゆうゆう	18名
<通年>		誕生会 …………… 各利用者の誕生日に実施	手稲ゆうゆう	18名
		パン献立 …………… 毎月10日実施	手稲ゆうゆう	210名
		手作りおやつ …………… 毎月第2水曜日に実施、9月以降2か月に1回	手稲ゆうゆう	162名
		お好み献立 …………… 毎月第4日曜日に実施、9月以降2か月に1回	手稲ゆうゆう	144名
		参加述べ人数	871名	

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	前年 平均
男	0	0	0	0	1	0	1	0	2	83	92	87.5	86.5
女	0	0	0	1	4	5	5	1	16	79	99	87.8	87.4
計	0	0	0	1	5	5	6	1	18			87.7	87.0

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	前年平均
男	0	732	0	0	0	732	2.00	2.00
女	806	2,957	1,384	638	0	5785	2.32	2.44
計	806	3689	1384	638	0	6,517	2.28	2.40

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	札幌市										合計
	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
女	0	2	0	0	0	0	0	0	1	13	16
計	0	2	0	0	0	0	0	0	1	15	18

エ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	1	0	0	0	1	2
女	15	0	0	0	1	16
計	16	0	0	0	2	18

オ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
女	2	3	4	0	2	2	1	1	0	0	1	16
計	2	5	4	0	2	2	1	1	0	0	1	18

カ. 認知症の原因(人)

	脳血管障害	アルツハイマー	老年性	その他	合計
男	0	1	1	0	2
女	1	9	2	4	16
計	1	10	3	4	18

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
女	0	0	1	5	5	4	1	0	0	16
計	1	0	1	5	6	4	1	0	0	18

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	Ⅱa	Ⅱb	Ⅲa	Ⅲb	Ⅳ	M	合計
男	0	1	0	0	1	0	0	0	2
女	0	0	1	4	9	2	0	0	16
計	0	1	1	4	10	2	0	0	18

ケ. 入居利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
入所利用延人数	540	557	523	544	539	540	558	538	554	544	522	558	6,517	6,421
1日平均人数	18.00	17.97	17.43	17.55	17.39	18.00	18.00	17.93	17.87	17.55	18.00	18.00	18.00	18.00
入所率(%)	100.00	99.82	96.85	97.49	96.59	100.00	100.00	99.63	99.28	97.49	100.00	100.00	98.92	97.73

コ. 入退居状況(人)

入居	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
	家庭	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	
病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	3	6
退居	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
	家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
病院	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	4	4
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	4	6

サ. 入居待機者状況

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男		0	0	3	2	0	0	5
女		0	4	1	1	0	0	6
計		0	4	4	3	0	0	11

シ. 利用者減免状況

	入居減免額			合計
	通常減免		1件当平均	
	件数	金額		
4月	3	22,500	7,500	22,500
5月	3	26,850	8,950	26,850
6月	3	22,500	7,500	22,500
7月	3	26,850	8,950	26,850
8月	3	26,850	8,950	26,850
9月	3	22,500	7,500	22,500
10月	3	26,850	8,950	26,850
11月	3	22,500	7,500	22,500
12月	3	26,850	8,950	26,850
1月	3	17,900	5,967	17,900
2月	2	12,100	6,050	12,100
3月	2	17,900	8,950	17,900
合計	34	272,150	95,717	272,150

(5) 苦情受付件数と主な内容

0	件
---	---

(6) 介護事故件数

重大事故 報告 (行)	種別	誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

事故 処理 (施設内)	種別	誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	件数	0	0	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	6

ヒヤリ ハット	種別	誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	件数	0	6	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	11

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 訪 日	延べ人数
慰問	札幌市立稲穂小学校(6年生)	総合学習	9月24日	10名
	芝オケがってん一座	演劇と歌	11月20日	10名
	札幌市立前田中学校(2年生)	職場体験学習	11月20日	10名
ボランティア	ネイリスト	ネイル体験	9月12日	6名
			合計延べ人数	36名

(8) 地域における公益的な取組(事例について自由記述)

<ul style="list-style-type: none"> ・地域の小学校との交流(総合学習) ・地域の中学校との交流(職場体験学習)
--

特 養 音 更

介護老人福祉施設 □ー夕ス音更
□ー夕ス音更（介護予防）通所介護事業所
□ー夕ス音更（介護予防）認知症対応型通所介護事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) 介護老人福祉施設 ロータス音更

入居者様一人ひとりに、日々、安らぎの中で、笑顔で日常を過ごしていただけるような細やかなケアを目指し、その環境づくりに努める。

また、ご家族様にご安心いただくとともに信頼していただけるよう、情報交換を円滑に進め、合わせて、入居者様とご家族様が触れ合える機会の確保に努める。

さらに、地域に根差した施設となれるよう、講座の開催や施設の開放等により交流の場を設けるなど、地域とのつながりを更に強めていくことを目指すほか、職員が一つのチームとして連携・協力し、各自がその役割を果たせるよう、環境整備に努める。

《重点推進課題》

1 入居者様のご意向等を尊重しながら細やかなケアを行い、笑顔のあふれる生活環境づくりを目指す

入居者様一人ひとりのご意向や生活リズム、個性等を尊重しながら、日々の感情や表情、体調などの変化に対応した細やかなケアを行うことなどにより、入居者様の日常生活が笑顔いっぱいになれる環境をつくっていく。

【指標・評価方法】

入居者様に関わる様々な情報を共有して必要なケアにつなげるため「連絡ノート」等の活用に努めるほか、個別外出やユニットレクなど、入居者様に楽しい時間をより多く持って頂けるよう、余暇活動の充実を図る。また、生活の場が安全で心地良いところになるよう、ユニット内や居室内の整理整頓・清潔保持などの環境づくりに努める。

【結果】

情報の共有・連携については、各職種及び居室の担当が、ケアに関する内容を様々な記録媒体を活用し収集・発信することで、達成することができた。

余暇活動については、定期的にユニット及び、個別で活動することはできたが、入居者様の ADL の低下に伴い介助時間が増加し、余暇活動の時間を十分に確保することができなくなってきたため、次年度以降、内容の見直しや時間の確保について検討していく。

次に、生活の場やユニット内、居室内などの環境づくりについて、各居室は、日々高い意識を持ち取り組んだことで、整理整頓をすることができたが、共有スペースやユニット全体については、入居者様にとって過ごしやすい環境を整える意識が希薄であったため、思っていたようには達せず、次年度以降の課題として残った。

2 ご家族様に安心感と信頼感を持っていただく

ご家族様に、入居者様の生活の様子をお伝えして安心感を持っていただく一方、入居者様に関する情報やご要望をご家族様からお伺いして、日常のケアに反映させていくことなどにより、ご家族様に信頼感を持っていただける関係性を築いていく。

【指標・評価方法】

ご家族様に安心していただけるよう、面会時などに入居者様の日々の様子や変化などについてお伝えするほか、ご家族様から入居者様のことやケアに関するご希望等を伺う。

その際には、ご家族様から話し掛けやすい雰囲気作りに努める。

また、ご家族様の訪問を心待ちにされている入居者様が、ご家族様と一緒に楽しい時間を過ごせるような行事を企画するとともに、行事への参加を呼びかけていく。

【結果】

ご家族様への声掛けや近況報告などを、各職種や担当以外の職員も含め、適時続けてきた結果、話しやすい雰囲気づくりやご家族様の思いを聞くに至った。また、その思いの中には、ユニットの設えに対するものなどもあり、良い施設作りを考えるきっかけとなった。

更に、ご家族様の来訪を心待ちにしている入居者様へ向けた思い出となる催し(行事)も可能な限り企画し実施した。

次年度以降も継続して行っていく。

3 地域の中の介護施設として、地域との「絆」を更に強めていく

職員の持つ専門性を生かして地域の皆様の生活に役立つ講座を開催するほか、会議室等を町内会など地域の皆様の活動に使用していただく。

また、小さな子どもから学生・大人も含めた様々な世代との交流を更に進めていく。

そうしたことを促進するため、行政機関などとの連携を更に強めていく。

【指標・評価方法】

施設の専門職員を講師として、施設内で健康講座等を開催するほか、老人クラブなどの地域からの要請に応じて職員を派遣し、地域の皆様が望まれる情報をできるだけ提供していく。

また、施設内の地域交流スペースや会議室を地域の町内会や老人クラブの会合に使用していただくほか、隣接する保育園の園児や小中高生・大学生のほか、地域ボランティアなどとの交流を一層促進していく。そのためにも、音更町などの行政機関や保育園、学校、ボランティア団体などとの連携を更に強めていく。

【結果】

コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言前は、近隣の町内会の方々が、定期的に当施設の地域交流スペースを利用し、会議が行われていた。

また、隣接する保育園との交流や音更町が主催する事業、研修への参加及び、講師の派遣を定期的に行い地域との連携を深めた。

4 職員が一つのチームとして連携し、それぞれ自分の役割を果たす

それぞれの職員が、一つのチームとして気持ちを一つにし、不適切な点を互いに指摘し合うことのできる関係性を築くとともに、入居者様に安心して生活していただけるよう、自らの役割を十分理解してケアを実践していく。

【指標・評価方法】

職員が互いに尊敬し合い、感謝やねぎらいの気持ちを大切にする一方、不適切と思われることに関しては、その都度、指摘(助言)し合うことのできる関係を築いていく。

また、入居者様に关われる時間をより多く持つことができるよう、時間の使い方を一層工夫するとともに、事故やヒヤリハットの未然防止に不可欠な情報の提供・共有に努める。

【結果】

今後も自分以外の考えを受容し尊重した上で、自らの意見を伝えることができる環境作りを目指していく。

ユニット会議や事故検討カンファレンス、事故防止対策委員会を通じ、事故に関する情報を職員間で共有した結果、骨折などの重大事故を未然に防ぐことができた。

(2) ロータス音更（介護予防）通所介護事業所

ロータス音更（介護予防）認知症対応型通所介護事業所

利用者様の在宅生活がより豊かで充実したものとなるよう、利用者様一人ひとりが持っている能力が活かされるような「利用者様本位」の「自立支援」を目指すとともに、支援する職員の意識と介護力の質的向上に努める。

<共通課題>

利用者様と地域との交流やつながりを一層進める

ボランティアを含めた地域の様々な皆様との関わりを持ち交流を深めることで、地域とのつながりを感じていただく。また、介護予防に関する講座を開催することや各種メディアを活用することで、当通所事業所の取組を広く地域の皆様に知っていただく。

【指標・評価方法】

- ・ 地域ボランティア団体等への協力要請を積極的に行うとともに、事業活動を通じて、利用者様と地域ボランティアの方々との交流を促進する。
- ・ 介護予防につながる「ふまねっと」などの講座を開催して、実際に体験していただくとともに地域の皆様に理解していただく。また、メディアに対してこうした取組情報を積極的に提供し、広く地域に紹介していただく。

【結果】

隣接の鈴蘭保育園年長児と春から冬、卒園時期にかけて通年の交流を深める行事を実施することができた。敬老会・忘年会週間では、新規を含めたくさんの外部余興ボランティアをお招きすることができた。ふまねっと開催を定期的に行い、地域のサポーター協力も得ることで社会交流も実施できた。その他、音楽療法、ちぎり絵、など地域の様々な活動をされている方々の協力を得て、社会交流を保ちながら通所の活動をより活性化することができた。

<ロータス音更（介護予防）通所介護事業所>

自らの社会的役割を感じていただけるような支援を行う

より多くの利用者様に、作品を製作するなどの就労支援的活動に参加いただく中で、自分の「生きがい」や「やりがい」を見つけていただけるよう支援を行う。その結果として、「ロータス音更に行きたい」という「意欲」を持っていただくことを目指す。そうした活動を指導する職員のスキル向上にも努める。

【指標・評価方法】

- ・ 就労支援的活動として、施設前の畑でじゃがいもを生産するとともに、手芸品を製作し施設内でバザーを開催して、地域の皆様にも販売する。
- ・ 介護福祉のプロとしての意識を更に高めるため、積極的に資格習得や研修への参加を促し、新たな介護技術や知識の習得を図る。

【結果】

日頃から展示を目標とすることで、作業ではなく、作品作りを意識できような取り組みを行うことができた。畑のじゃがいもは利用者が汗を流し楽しんで収穫することができ、来年度の活動にもつなげたいとの利用者からの要望もあった。

職員の意識向上のため、デイサービス会議を利用し、勉強会や意見交換など行う機会が持てた。

＜ロータス音更（介護予防）認知症対応型通所介護事業所＞

認知症についてより深く理解し、尊敬の気持ちを持ちつつ、温かな支援を心がける

利用者様に安心感を持って穏やかに日常を過ごしていただけるよう、「その人らしさ」を理解するとともに、尊厳の気持ちを持ちながら、ご意向を踏まえて暖かな支援を行う。

【指標・評価方法】

- ・ 職員自らが認知症についての理解を深めるとともに、利用者様の状況に応じた声かけや適切な対応を行い、利用者様が安心感を持てる居心地の良い生活環境を作り出せるよう、職員の意識と介護力の質的向上を図る。
- ・ 既存の認知予防に特化したプログラムを当事業所で集約し、そのプログラムを用いて支援を行い、利用者様の生活意欲の向上につなげていく。

【結果】

- ・ 職員の体制を見直し、フロア内での見守りを強化することで、不安症状が強い方への手厚い対応を実施することができた。人的環境が利用者様に安心感を持てる居心地の良い環境作りに繋がっていることを実感できた。
- ・ 日常生活の提供の中で、認知症に特化したパズルや脳トレを取り入れ実施することができた。YouTube の映像から昔の映像を流し、意見交換を行う回想療法も実験的に試し好評を得られた。

2 介護老人福祉施設・(介護予防)短期入所生活介護・

(介護予防)通所介護・(介護予防)認知症対応型通所介護の運営

(1)施設の開設

介護保険法第70条第1項（第79条第1項・第86条第1項・第94条第1項・第107条第1項・第115条の2第1項）の規定に基づき、平成20年4月17日付で北海道に対し指定（許可）申請を行い、平成20年4月28日付（老人福祉法第15条第4項）で認可を受け、同平成20年4月28日付で介護保険法第48条第1項第1号の指定介護老人福祉施設として指定された。

- 平成21年2月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員15名を開設。
- 平成22年3月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を20名に変更。
- 平成22年8月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を25名に変更。
- 平成30年1月1日、標準型（介護予防）通所介護1日定員を30名に変更。

概要は、次のとおり

施設の名 称 介護老人福祉施設 ロータス音更
 施設の所在地 河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
 施設の種 類 介護老人福祉施設
 (介護予防)短期入所生活介護
 通所介護
 第一号通所事業
 (介護予防)認知症対応型通所介護
 入 所 定 員 80名(うちショートステイ定員8名・併設型・空床型)
 通 所 定 員 標準型30名・認知症型12名(1日当たり)

(2)施設職員の配置状況

(2020/3/31現在)

		施設 長	医 師	事 務 員	生 活 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	栄 養 士	介 護 支 援 専 門 員	機 能 訓 練 指 導 員	介 助 員	介 護 ア シ ス タ ン ト	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1	1 ①		1	24	3	1		1	1					33 ①
	現 員 (人)	1 (1)	1 ①	2 (1)	2 (1)	52 ⑱	5	1		2 (2)	1	4 ④		2 ②	委 託	84 ⑳
通 所	一 般 型	基準数 (人)	1		1	3	1				1					7
		現 員 (人)	1 (1)			1 (1)	5 (2)③	④	1 (1)			4 (4)④			委 託	17 ⑦
	認 知 症 型	基準数 (人)	1			1	2					1				5
		現 員 (人)	1 (1)			2 (2)	6 (2)④	④	1 (1)			④④		①		委 託

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況表(入所)

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月				名
5月	8日	調理レク(たこ焼き)	ななかまどユニット	14名
	13日	公園散策(花見)	すずらん公園	3名
	14日	個別外出(喫食)	柳月スイートピアガーデン	3名
6月	6日	そばうち行事	各階EVホール	80名
	11日	個別外出	帯広動物園	3名
	21日	買い物外出	ハピオ音更店	5名
	24日	個別外出(散策)	ハナック	6名
	27日	個別外出(昼食)	まつりや音更店	3名
7月	5日	鈴蘭保育園慰問	各階エレベーターホール	72名
	8日	買い物外出	フクハラ音更	3名
8月	9日	流しそうめん	ななかまどユニット	19名
	14日	個別外出	入居者様自宅	1名
	21日	買い物外出	OK音更店	3名
	30日	納涼会	まろにえユニット	19名
	30日	個別外出(夕食)	ウェスタン音更店	2名
9月	19日	個別外出	ばんえい競馬場	8名
	20日	個別外出(昼食)	羽衣亭	4名
	26日	個別外出	道立エコロジーパーク	3名
10月	22日	個別外出(買い物)	サンキ音更店	4名
	24日	レクリエーション(紙芝居・体操・歌)	すずかけのきユニット	18名
	31日	秋の運動会	3階EVホール	16名
11月	1日	個別外出(菊祭り)	とがちプラザ	4名
	7日	観劇ツアー	笹井ホテル	8名
	8日	個別外出	入居者様自宅	1名
	11日	ユニット運動会	まろにえユニット	20名
	20日	調理レク(クレープ)	ななかまどユニット	14名
	27日	鈴蘭保育園慰問	各階EVホール	72名
12月	5日	調理レク(パンケーキ作り)	すずかけのきユニット	18名
	24日	忘年会行事	やますずユニット	18名
	26日	クリスマス・忘年会	まろにえユニット	20名
1月	28日	入浴レク(ゆず湯)	デイ浴室	6名
	28日	調理レク(鈴カステラ、甘酒)	ななかまどユニット	17名
	31日	新年会	はなみずきユニット	17名
2月				名
				名
				名
3月	17日	調理レク(プリン作り)	はなみずきユニット	17名
	31日	ユニットレク(カラオケ)	ななかまどユニット	15名

(3)行事実施状況表 (通所)

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	17日	モーニングカフェ	ライラック	25名
	23・24日	外出行事	「蔵」「ふじもり」	各日3名
5月	5日	入浴レク(菖蒲湯)	デイ浴室	22名
	13日	鈴蘭保育園交流行事	デイルーム	27名
	14日・30日	外食行事	回転寿司「蔵」	7名
	23日	モーニングカフェ	デイルーム	25名
	27日	春の音楽療法会	デイルーム	20名
	17・20日	外食行事	回転寿司「羽衣亭」	14名
	29日	docomoタブレット体験会	デイルーム	24名
6月	14日	アニマルセラピー	デイルーム	2名
	17日	ボランティア余興「マジックショー」	デイルーム	31名
	7・10・12 20・22日	外食行事	蔵・羽衣亭・ふじもり	16名
	19日	ボランティア余興「レクダンス」	デイルーム	23名
	25日	モーニングカフェ	ライラック	24名
7月	2・10 11・18日	外食行事	蔵・回転寿司羽衣亭	7名
	11・19日	モーニングカフェ	ライラック	20・27名
	20日	ちぎり絵サークル	デイルーム	3名
	25日	納涼祭(浴衣レク)	デイルーム	29名
8月	3日	ちぎり絵サークル	デイルーム	2名
	21日	納涼祭(屋台レク)	ライラック	18名
	21日	納涼祭(保育園児交流)	デイルーム	18名
	5・10・22 23・26・28 日	外食行事	蔵・回転寿司羽衣亭、ふじもり	16名
	24日	モーニングカフェ	ライラック	22名
9月	25日	アートフラワー講習会	正面玄関前	1名
	7・12・13 17・24・30 日	敬老週間(余興ボランティア)	デイルーム	163名
	30日	モーニングカフェ	ライラック	27名
10月	11・26日	いもの塩煮(畑の収穫)	ライラック	8名
	16日	モーニングカフェ	ライラック	22名
	28日	ハロウィン行事(保育園地域交流)	デイルーム	29名
11月	18日	秋の音楽療法会の会	デイルーム	25名
	28日	モーニングカフェ	ライラック	28名
12月	10・16・19 21・25日	クリスマス忘年会(外部余興)	デイルーム	120名
	18日	アートフラワー講習会	正面玄関前	2名
	23日	入浴レク「冬至」	デイ浴室	22名
	27日	吹奏楽演奏会	デイルーム	30名

(3)行事実施状況表 (通所)

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
1月	3日	新春くじ引き大会	デイルーム	20名
	15日	もちつき	デイルーム	19名
	29日	昼食行事(オードブル)	デイルーム	21名
2月	3日	節分行事	デイルーム	25名
	11日	昼食行事(松花堂弁当)	デイルーム	30名
	14日	バレンタイン行事	ライラック	25名
	28日	モーニングカフェ	ライラック	30名
3月	3日	ひな祭り	デイルーム	25名
	13日	鈴蘭保育園卒園記念プレゼント	鈴蘭保育園	1名
	19日	昼食行事(海鮮丼)	デイルーム	28名
	31日	モーニングカフェ	ライラック	30名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

	未満 5 64	65 5 69	70 5 74	75 5 79	80 5 84	85 5 89	90 5 94	95 以上	合計	最低 年齢	最高 年齢	平均 年齢	前年 平均
男	0	0	1	1	3	4	3	3	15	72	97	87.1	88.4
女	0	0	2	1	7	9	21	14	54	72	104	90.3	89.9
計	0	0	3	2	10	13	24	17	69			89.6	89.2

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	前年平均
男	0	366	2,491	1,939	919	5,715	3.60	3.79
女	366	1,128	6,392	4,044	7,172	19,102	3.87	3.84
計	366	1,494	8,883	5,983	8,091	24,817	3.80	3.83

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	音更町	帯広市	芽室町	幕別町	羅臼町	池田町	新得町	浦幌町	大阪府堺市	合計
男	13	1	0	0	1	0	0	0	0	15
女	39	12	1	0	0	0	0	1	1	54
計	52	13	1	0	1	0	0	1	1	69

エ. 入所者所得段階(人)

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	1	2	4	8	15
女	2	17	26	9	54
計	3	19	30	17	69

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	13	1	0	0	1	15
女	50	2	0	0	2	54
計	63	3	0	0	3	69

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	3	3	5	1	0	2	0	0	0	0	1	15
女	11	9	5	4	4	4	2	3	1	0	11	54
計	14	12	10	5	4	6	2	3	1	0	12	69

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)(人)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	2	5	4	2	0	2	15
女	0	1	0	4	10	11	22	1	5	54
計	0	1	0	6	15	15	24	1	7	69

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度(人)

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	1	0	4	0	5	3	1	1	15
女	1	2	1	6	25	6	13	0	54
計	2	2	5	6	30	9	14	1	69

ケ. 栄養関係加算状況(延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
栄養ケアマネジメント加算	2,084	2,086	1,979	2,084	2,143	2,108	2,153	2,011	2,040	2,086	1,972	2,080	24,826

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	歯科	合計
男	45	15	1	0	8	5	1	0	5	29	0	1	1	0	111
女	61	16	5	3	9	18	4	3	3	17	1	5	8	0	153
計	106	31	6	3	17	23	5	3	8	46	1	6	9	0	264

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	450	316	0	61	827
女	1,288	690	0	157	2,135
計	1,738	1,006	0	218	2,962

(重複掲載)

シ. 入所・短期利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
入所利用延人数	2,084	2,086	1,978	2,084	2,143	2,108	2,153	2,011	2,040	2,086	1,972	2,080	24,825	24,846
短期利用延人数	189	186	210	228	224	182	195	208	216	211	247	200	2,496	2,457
1日平均人数	75.77	73.29	72.93	74.58	76.35	76.33	75.74	73.97	72.77	74.10	76.52	73.55	74.65	74.80
入所率(%)	94.71	91.61	91.17	93.23	95.44	95.42	94.68	92.46	90.97	92.62	95.65	91.94	93.31	93.50

ス. 入退所状況(人)

入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計	
	家庭	0	1	0	0	2	1	1	0	0	1	1	1		8
病院	0	1	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	5	4	
他施設	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1	4	12	
合計	0	2	0	2	2	1	2	0	4	1	1	2	17	20	
退所	家庭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病院	0	0	2	1	1	0	0	1	0	0	1	6	3	
	他施設	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
	死亡	1	0	0	0	1	3	2	3	1	1		2	14	
	合計	1	1	2	1	2	3	2	3	2	1	0	3	21	

セ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男	0	0	0	0	22	17	12	51
女	0	0	0	0	34	25	15	74
計	0	0	0	0	56	42	27	125

ソ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額								合計 (円)	
	通常減免		1件当平均 (円)	通常減免		1件当平均 (円)	(一般型)				(認知症型)					1件当平均 (円)
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		通常減免		特別減免		通常減免		特別減免			
			件数			金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)				
4月	9	148,897	16,544	3	25,158	8,386	3	10,377	49	47,041	2	9,443	26	94,091	2,012	172,137
5月	9	140,632	15,626	2	11,220	5,610	4	13,694	50	46,972	2	4,928	24	85,226	1,885	178,616
6月	8	134,194	16,774	3	28,283	9,428	4	12,158	42	44,076	2	5,702	29	98,659	2,086	164,291
7月	8	119,805	14,976	3	19,346	6,449	4	13,320	44	45,785	2	8,622	27	120,078	2,439	148,591
8月	8	138,899	17,362	1	9,840	9,840	4	14,364	43	45,821	2	9,443	29	113,018	2,342	151,813
9月	9	158,797	17,644	0	0	0	4	12,886	46	50,586	2	8,165	26	106,515	2,284	131,075
10月	9	164,100	18,233	1	1,401	1,401	4	13,474	49	58,610	2	8,165	27	124,435	2,496	158,909
11月	8	135,002	16,875	2	6,843	3,422	4	13,822	49	62,473	2	8,285	28	126,811	2,547	172,935
12月	9	163,277	18,142	2	10,855	5,428	4	8,754	44	52,719	3	9,737	30	131,813	2,506	145,980
1月	9	164,914	18,324	2	15,657	7,829	3	7,411	44	53,287	2	8,153	28	135,047	2,648	136,689
2月	9	157,395	17,488	3	23,688	7,896	3	7,136	52	64,214	2	9,010	25	116,911	2,406	146,514
3月	9	159,767	17,752	2	22,817	11,409	3	7,644	52	62,534	2	9,367	25	116,892	2,396	162,530
合計	104	1,785,679	17,170	24	175,108	7,296	44	135,040	564	634,118	25	99,020	324	1,369,496	28,046	1,870,080

タ. (介護予防)通所実施状況

1)一般型

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)		
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練
4月	89	26	702	27.00	90.0	25	138	360	102	69	4	4	579	689	126
5月	86	25	689	27.56	91.9	21	124	363	99	75	2	5	594	676	158
6月	85	27	646	23.93	79.8	19	136	319	98	62	8	4	544	633	142
7月	81	27	678	25.11	83.7	22	149	329	112	62	0	4	554	670	146
8月	80	27	651	24.11	80.4	21	142	303	114	66	0	5	550	636	174
9月	82	25	645	25.80	86.0	18	136	306	116	65	0	4	551	645	182
10月	83	27	658	24.37	81.2	14	127	334	110	64	5	4	556	667	204
11月	84	26	645	24.81	82.7	19	121	330	96	64	12	3	560	649	193
12月	79	25	578	23.12	77.1	18	110	304	88	48	6	4	517	582	174
1月	78	25	580	23.20	77.3	18	112	307	95	41	3	4	516	580	191
2月	84	25	663	26.52	88.4	18	120	349	132	37	3	4	587	663	213
3月	84	26	702	27.00	90.0	19	117	393	129	37	3	4	628	706	234
合計	311	7,753	24,932	24.93	83.10	148	1,532	3,997	1,291	690	46	49	6,736	7,796	2,137
前年合計	308	7,715	25,061	25.06	83.51	148	1,529	3,587	1,433	742	145	15	6,675	7,671	1,553

2)認知症対応型

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)			
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	食事	個別機能訓練	若年性受入加算
4月	29	26	234	9.00	75.00	3	9	93	49	64	16	0	201	222	220	0
5月	32	25	229	9.16	76.33	5	9	93	38	68	16	0	195	215	214	0
6月	32	27	237	8.78	73.15	0	6	112	41	63	15	0	205	230	231	0
7月	32	27	298	11.04	91.98	0	8	149	54	71	16	0	264	290	290	0
8月	32	27	282	10.44	87.04	0	9	138	54	64	17	0	250	272	273	0
9月	30	25	256	10.24	85.33	0	0	129	45	65	17	0	252	256	256	0
10月	28	27	265	9.81	81.79	0	0	125	61	71	8	0	241	265	265	0
11月	30	26	273	10.50	87.50	0	0	116	73	77	6	1	251	273	273	0
12月	32	25	283	11.32	94.33	0	8	108	72	88	5	2	246	275	275	0
1月	31	25	293	11.72	97.67	0	12	104	81	88	8	0	240	281	281	0
2月	28	25	259	10.36	86.33	0	12	83	68	90	6	0	218	244	243	0
3月	28	26	270	10.38	86.54	0	0	100	76	89	5	0	243	269	269	0
合計	308	3,179	30,321	10.32	86.01	8	73	1,350	712	898	135	3	2,806	3,092	3,090	0
前年合計	308	2,521	8,191	8.19	68.21	28	17	991	629	599	257	0	2,094	2,512	2,511	0

(5) 苦情受付件数と主な内容

2 件		内 容	第3者委員等の報告	結果
部門	苦情申出者			
特養	入居ご家族様	深夜に夜勤者が所持していたPHS(コールの受信と外線通話が可能)からご家族様に誤って発信され、翌朝前述の内容について不快であったという連絡があった。 対応策 → (外線通話が可能なPHSは通話後、履歴を削除する。)	無	解決
特養	入居ご家族様	ユニット及び、職員の対応について、「(ユニットの)雰囲気が悪い」「(職員の)異動があつてから面会の時に声を掛けてくれなくなった。」などの話があった。 対応策 → (職員に指導を行っていく。)	無	解決

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知通所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	1	10	25	15	0	17	0	0	0	0	0	26	94
	短期	0	0	6	2	0	1	1	0	1	2	3	7	23
	通所	0	5	13	1	0	4	1	0	0	0	0	8	32
	認知通所	2	0	3	0	2	2	1	0	0	0	0	1	14
	合計	3	15	47	18	2	24	3	0	1	2	3	42	163

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	3	5	27	19	0	2	0	0	0	0	0	8	64
	短期			4	1	0	0	0	0	0	0	0	1	6
	通所	0	0	18	3	0	1	0	0	0	0	3	7	32
	認知通所	4	1	7	4	0	1	1	2	0	0	0	3	23
	合計	7	6	56	27	0	4	1	2	0	0	3	19	125

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校 関係	鈴蘭保育園園児交流	春の園児交流・納涼祭・ハロウィン・卒園記念行事	5・8・11・3月	50名
	下音更中学校吹奏楽部	デイルームにて吹奏楽部演奏会を開催	12月27日	25名
	江陵高等学校	夏祭りボランティア	7月28日	6名
	帯広大谷短期大学	夏祭りボランティア	7月28日	5名
慰問 関係	docomoタブレット体験会	docomoによるタブレットを使用した体験講習会開催	毎月1回	3名
	マジックショー	ボランティアによるマジックショーをデイルームで開催	5月17日	2名
	レクダンスの会	柳町レクダンスの会によるダンス披露をデイで開催	6月19日	8名
	フラダンスの会	敬老会の余興ボランティア	9月	8名
	なでしこの会	敬老会・クリスマス会の余興ボランティア	9・12月	10名
	オカリナサークル「鳩笛」	敬老会・クリスマス会の余興ボランティア	9・12月	4名
	楽喜華クラブ	クリスマス会の余興ボランティア	12月16日	3名
	ちぎり絵サークル「雪んこ」	ちぎり絵の指導ボランティア	毎月1回	1名
	アートフラワー教室	アートフラワー・茶道など指導・実施	3か月に1回	10名
	音更町民生児童委員第6部会	夏祭りボランティア	7月28日	6名
	音更町民生児童委員第8部会	夏祭りボランティア	7月28日	5名
	すずらんカレッジ23期会	夏祭りボランティア	7月28日	8名
	くるみの会	夏祭りボランティア	7月28日	9名
	清和ともしびの会	夏祭りボランティア	7月28日	7名
	音更町民生児童委員第7部会	夏祭りボランティア	7月28日	9名
	白ゆり来楽部	夏祭りボランティア	7月28日	1名
	青葉町内会	夏祭りボランティア	7月28日	7名
	音更町民生児童委員第9部会	夏祭りボランティア	7月28日	8名
	ボランティアすずらんグループ	夏祭りボランティア	7月28日	3名
	帯広郷土芸能平原太鼓	夏祭り催しとして	7月28日	9名
帯広バトントワラーズ	夏祭り催しとして	7月28日	28名	
ボランティアサークル「円」	敬老会催しとして	7月28日	5名	
その他	谷奥 多美子	通所介護事業所 整容ボランティア	4月1日～	7名
	大福 順一	車椅子修理 清掃ボランティア	4月1日～	61名
	益田 牧子	入所喫茶・通所喫茶ボランティア	4月1日～	21名
	久保田 定子	入所喫茶・通所喫茶ボランティア	4月1日～	29名
	島尻 道代	入所喫茶・通所喫茶ボランティア	4月1日～	21名
	長屋 富美子	入所喫茶・通所喫茶ボランティア	4月1日～	21名
合 計			延べ人数(団体)	400名
			〃 (個人)	160名
			〃 合計	560名

(あんじゅ音更と重複掲載)

(8) 実習生受入れ状況

受入期間	人 数	受入日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
R 1. 6. 4～R 1. 7. 19	2	22	44	江陵高等学校	福祉課	介護福祉士
R 1. 7. 29～R 1. 9. 27	2	30	60	帯広大谷短期大学	社会福祉課	介護福祉士
R 1. 10. 7～R 1. 10. 11	2	5	10	帯広大谷短期大学	生活科学科	栄養士課程
R 2. 2. 17～R 2. 3. 3	2	11	22	帯広大谷短期大学	社会福祉課	介護福祉士
合 計	8	68	136			

(9) 地域における公益的な取組

- ① 中学校第2学年職場体験学習の受入(下音更中学校、緑南中学校、帯広第一中学校の3校12名の受入)
- ② 認知症サポーター研修の講師の派遣(音更町内、鈴蘭保育園)

老 健 音 更

老人保健施設 あんじゅ音更
あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所
あんじゅ音更(介護予防)訪問リハビリテーション事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) 介護老人保健施設 あんじゅ音更

入所者の皆様が、住み慣れた環境(地域)に於いて、笑顔で自立した生活を送ることができるよう、個々に合わせた活動やリハビリを提供し、生活機能の維持・向上を図り、老人保健施設の役割である在宅復帰・在宅療養支援の機能を果たしていく。

また、医療・介護・リハビリ・栄養・相談が一体となり、終末期にある入所者については、ターミナルケアを提供し、老人保健施設としての幅広い役割を担っていく。

《重点推進課題》

1. 在宅復帰・在宅支援のための地域拠点となる施設へのさらなる進化

あんじゅ音更が持つ在宅支援機能(入所・ショート・通所リハ・訪問リハ・居宅)の連携体制を強化し、在宅復帰及び在宅支援のさらなる連携支援体制を構築する。

老人保健施設としては、入所者に対して「在宅復帰」を念頭に置いて、リハビリテーションを行い、在宅復帰率30%以上の安定確保を目指していく。

【指標・評価方法】

- ①一般棟では、在宅生活を想定したケアの実施や運動量の確保を行うことで、今ある能力の維持・向上を図り、ご自宅での生活がスムーズに戻ることができ「家に戻れて良かった。」と感じられるように支援する。また、在宅復帰が難しい方についても、現在の能力を維持・向上することで外出や行事への参加など楽しみのある生活を続けられるよう支援する。運動量の確保のために、午前の立ち上がり訓練、嚙下体操に加え、午後のレク時間前にも体操を取り入れていく。
- ②認知症専門棟では「個別ケアの充実～一人ひとりの想いを大切に～」を合言葉に、利用者担当が中心となり、一人ひとりの想いに寄り添い、ご家族とのつながりを密にとることで、その想いを実現できるようアプローチをしていく。ご自宅に帰りたいという想いの方も多くおられるため、個別外出で職員が付き添ってご自宅に帰る機会を持ち、ご自宅での不安を軽減し、外泊や外出の機会を増やし、「在宅復帰」の一步としていく。
- ③終末期にある入所者については、ご本人、ご家族の意向に添ったターミナルケアを提供する。
- ④空床利用によるショートステイの充実化を図るべく、空室状況に合わせて地域のケアマネと連携を図り、地域のニーズに即した受け入れ態勢を構築していく。さらに「在宅復帰」された入所者に対しては、ショート・通所リハ・訪問リハ等のサービスを利用いただき、継続的にあんじゅ音更が支援にかかわり、再度老健入所が妥当となった段階で早急な受け入れ態勢を整えていく。

【結果】

- ①一般棟は「笑顔の花を咲かせます」をテーマに、利用者様の活動量を増やし、現在の能力の維持向上を目標として活動してきた。在宅復帰者は、リハビリや体操等を通して、身体機能維持を図り、在宅復帰を実現することができた。ご自宅に戻るのが難しい方については、施設での穏やかな生活を継続することができ、楽しみを持てるよう行事や外出等に参加いただいた。運動量確保については、レクリエーション前に体操の時間を設け、活動機会を確保する取り組みを新たに実施したが、年度後半になると体操のバリエーションが限られマンネリ化に繋がり、結果レクリエーションを優先してしまうことも多く見受けられたため、体操の毎回実施は実現できず、全体的な活動量を増やすまでには至らなかった。施設の行事には楽しく参加していただくことができ、たくさんの笑顔の花を咲かすことができた。
- ②認知症専門棟では、「個別ケア」をキーワードとし、利用者一人ひとりの想いに寄り添い、あんじゅ音更で過ごす毎日が少しでも充実したものになるよう支援することを目標に掲げてきた。認知症ケアに当たるうえで大切な、日々の利用者との関わり方、言葉使い等を振り返る機会を設け、職員一人ひとりが見直すきっかけを作った。利用者担当の職員を中心に日々の観察をしっかり行い、フロア会議等で利用者のケアについてなど、議題に上がり皆で話し合う機会が増え、個々の症状や周辺症状に合わせた対応を協議し改善したが、時間の経過とともに、意識が薄れたり、気持ちに余裕がないことで接遇の乱れや、職員本位のケアになりがちなる事もあった。
- ご家族に対しては、面会時など日ごろの様子をお伝えしたり、ご家族からも聞き取りを行い、共に外出行事に参加いただくなど交流を図った。外出行事をきっかけに、在宅復帰や外出に対する不安を軽減するというところまではいかなかったが、ご家族と共に外出することでゆっくり時間を過ごし、思い出を作っていただくことができた。家族交流会では1年間のスライドショーを作成し、日常の様子を伝えることができ、ご家族にとっても好評だった。しかし、接遇に関する家族アンケートにて、「面会時に何も様子を教えてもらえない」というご意見をいただき、十分でない対応がある事を職員に周知し、面会時など担当以外の職員からも生活の状況を説明できるように心掛けていきたい。
- ③下半期、ターミナルケアを経てお亡くなりになられた方は5名。2019年度を通して11名の方を施設で看取った。職員の中でターミナルケアやマニュアルが定着し、その方らしい生活を最後まで送っていただき、看取ることができていた。
- ④空床利用に関しては、ベッドの空き状況に合わせて、随時ケアマネと連携、調整を行ったが、利用に繋がるケースは少なく、課題が残る。ただ、在宅復帰された方々にはショートステイ利用率が高く、また、通所リハへの利用に繋がったご利用者様もみられ、切れ目の無い支援が提供できた。再入所に対しても、迅速且つ適切な受け入れが実施できた。

(2) あんじゅ音更(介護予防)通所リハビリテーション事業所

自立支援を念頭におき、通所リハビリテーションの役割を踏まえ、専門職としての資質向上を目指し、利用者が住み慣れた地域や自宅で生活が送れるよう支援を行っていく。

また、在宅生活を支えている家族の気持ちを大切に、双方が安心して生活を送ることができるよう努めていきます。

そして、働く仲間(職員)も大切に働きやすい環境作りを目指していく。

《重点推進課題》

1 自立支援を目指した取り組み

各職員が通所リハビリテーションとしての役割を再認識し、改めてチームとして自立支援を目指したケアを実施する。

【指標・評価方法】

- ①会議の場で介護保険の通所リハビリテーションについての研修会を開催し、役割を再認識する。
- ②介護に関する興味のあるテーマを各自学び、全職員が1人1回、学んだことを会議の場で発表し、知識の共有・理解を深める。
- ③利用者個々の身体・精神状況を日々確認しながら過剰介護を行っていないか、自立支援に向けたサービス・業務内容の見直し・改善を行う。
- ④サービス担当者会議にて利用者の自宅での生活状況、役割を再確認し、家族の意向も取り入れ、通所リハビリテーション計画書の目標に反映していく。

【結果】

- ①及び③通所リハビリテーションの役割を会議の場で共有、再認識することで利用者の自立支援に向けた取り組みとして、入浴動作の中でシャワー操作を含めご自身でできる方を見直しを行い、現在は洗髪・洗身、流す動作共にできる方も多くなった。また、利用者の自主性も大切にリハビリの自主訓練に必要な道具やプリント問題集など自ら選ぶことができるよう環境の見直しも行った。その他、機能回復した方に対して、過介助にならないような介護の方法もデイ会議の場で話し合った。
- ②毎月1人ずつ発表を行ってきた。しかし、コロナウイルス流行の関係に伴い2月・3月については会議の中止もあり延期となっている。
- ④サービス担当者会議出席時、ご利用者・ご家族共に生活状況及び生活に対する目標を改めて伺い、内容を職員に伝え個々の意向に沿ったサービス内容の検討・実践を行ってきた。自主的な部分も含め活動量を増やすなど、それぞれに合わせた計画書の作成に努めた。

2 働きやすい職場作り

各職員の様々な視点、考え方、意見を大切に検討し、取り入れることで働きやすい環境作りや利用者への接遇に反映をさせていく。また、職員面談を通じ、個人目標を振り返り、新たな目標を立て、日々のやる気やモチベーションアップにつなげる。

【指標・評価方法】

- ①各職員の意見を大切に検討し、日々の業務内容に反映させる。
- ②半年ごとに職員面談を実施する。

【結果】

- ①十勝管内のデイケア部会が発足され、主任・副主任を中心に参加してきたが全職員が参加できるようにすることで、他施設の活動・取り組み、サービス提供の内容を知り、新たな視点で考えることができるようになり、レクリエーションの種類が豊富という自施設の強みを知ることができたり、利用者の力を引き出すためにハンガーラックの位置を見直し、自ら取りに行ける場所に変えたり、ご利用者の連絡ノートについて、その日活動した物にしるしを付け、ご家族にも分かるよう、内容の見える化や、杖ホルダーの使用など、職員の意見により変更を行い、業務内容に反映をさせてきた。
- ②上半期は5～6月、全職員を対象に個人面談を実施。経験年数に応じた介護職員像と現在の自身を分析。新たな目標設定を行った。下半期については、11月～12月で実施を予定していたが、マンパワー不足や新人職員の業務指導、コロナウイルス予防対応に追われ実施できなかった。しかし、職員面談は個人の意見を聞く場としても大切にしていきたいと考えており、今後も実施を予定する。

(3) あんじゅ音更（介護予防）訪問リハビリテーション事業所

生活機能の維持・向上を目的として、リハビリテーションを行い、住み慣れた家と地域で、利用者、家族が笑顔で在宅生活を送り続ける事ができるよう支援する。

また、機能に合わせた、適切な福祉用具の選択や住環境整備の提案を行うことで、利用者が在宅生活において、最大限の能力を発揮し、生活の質の向上に繋がられるよう支援する。

《重点推進課題》

1 継続した在宅生活への支援

利用者の機能・能力、日常生活や家屋状況を把握し、適切なリハビリテーションプログラムを立案すると共に、安心安全な生活を送れるよう支援する。また、家族への介護指導や不安等に耳を傾ける事で在宅生活をより長く継続できるよう支援する。

【指標・評価方法】

- ① 医師の診察・指示のもと、利用者個々の状態に合わせたリハビリテーションプログラムを作成・実施し、心身機能の維持・向上を図る。また利用者様やご家族の希望、家屋環境についてもプログラムに反映させることで、実際の生活に即した訓練を提供する。
- ② 定期的なリハビリテーション会議を実施し、関係部署や関係機関との情報共有を図る。リハビリの進捗状況の確認や新たな目標設定に加えて、訪問リハビリテーションから他の居宅系サービスへの移行など現状に適したサービスへの切り替えも検討する。
- ③ 年1回、利用者・家族へのアンケートを実施し、リハビリテーションの満足度や職員の対応、態度等について意見を聞き、今後の業務に活かす。
- ④ 施設行事(夏祭り)への参加案内を出し、利用者が主体的に外出できる機会を提供する。

【結果】

当事業所医師による診察とリハビリテーション会議を3カ月ごとに開催し、利用者の心身機能やリハビリテーションの進捗状況の把握と今後の方向性について検討を行った。検討内容に基づいてリハビリテーションの目標設定やプログラムの立案を行い、訓練を実施したことで利用者の望んでいる在宅生活の継続を支援することができた。

訪問リハビリテーションから他の居宅系サービスへの移行については、訪問リハビリテーションを継続することが当該利用者の現状に対して適切であることから行っていない。今後も、利用者の現状に適したサービス提供や提案を積極的に行っていく。

アンケートの結果はリハビリテーションの内容や対応に満足しているとの回答が得られた。

施設内行事への参加者は0名であったが、外出の機会を提供するために次年度も継続する。

2 介護老人保健施設・(介護予防)短期入所療養介護・

(介護予防)通所リハビリテーション・(介護予防)訪問リハビリテーションの運営

(1) 施設の開設

第二種社会福祉事業としての老人保健施設の設置については、介護保険法（平成9年法律123号）第94条の第1項の規定に基づき、平成16年4月7日付で北海道知事に対し設置許可申請を行い、平成16年4月23日付（十保保第153号-1号指令）で許可を受けた。

平成16年5月1日付で「老人保健施設事業開始届」を北海道知事に提出し受理された。併せて、デイケアサービス利用定員20名の開始も受理された。

また、平成18年1月1日より事業拡大の為、通所利用定員30名に変更した。
平成21年8月20日付けで介護保険法第70条第1項の規定に基づく同法第41条第1項本文の指定居宅サービス事業者、並びに同法第115条の2第1項の指定に基づく同法第53条第1項本文の指定介護予防サービス事業者として指定され、訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーションのサービスを平成21年8月25日より開始した。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称	介護老人保健施設 あんじゅ音更
施設 の 所 在 地	河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
施設 の 種 類	介護老人保健施設 (介護予防)短期入所療養介護 (介護予防)通所リハビリテーション (介護予防)訪問リハビリテーション
入 所 定 員	100名(短期入所療養介護・定員10名、ただし空床利用)
通 所 定 員	30名(1日当たり)

(2) 施設職員の配置状況

R2.3.31 現在

		施設長 (医師・管理者)	事務 長	事務 員	支 援 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	管 理 栄 養 士	O T ・ S T	介 護 支 援 専 門 員	薬 剤 師	介 助 員	運 転 手	用 務 員	夜 間 警 備 員	調 理 員	計
入 所	基準数 (人)	1			1	24	13	1	1	1							43
	現員 (人)	1 (1)	1 (1)	1	3 (3)	42 ⑩	16 ③	1 (1)	4 (4)	3 (2)	委 託	6 ⑤	2 ②	1	3 ③	委 託	84 (12)②③
通 所	基準数 (人)	1				3			1								5
	現員 (人)	1 (1)			1	11 ④		1 (1)	4 (4)				1 ①			委 託	19 (6)⑥
訪 問	基準数 (人)								1								1
	現員 (人)								4 (4)							委 託	4 (4)

* ()は兼務。○は非常勤の内数。

(3) 行事实施状況

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	各誕生日	誕生会	各階食堂	8名
	17日	お寿司行事(2階)	2階食堂	47名
	18日	お寿司行事(3階)	3階食堂	49名
	23日	個別外出(2階)	足湯・外食	5名
5月	各誕生日	誕生会	各階食堂	10名
	12日	母の日 まんじゅう作り(2階)	2階食堂	48名
	13日	母の日 行事(3階)	3階食堂	45名
	19日	開設15周年記念式典	地域交流センター	95名
	21.29日	個別外出(2階)	回転寿司・買物	3名
6月	各誕生日	誕生会	各階食堂	12名
	2.13.18.24日	個別外出(3階)	喫茶店・足湯・買物	10名
	17日	父の日・パフェ作り(3階)	3階食堂	48名
	19日	父の日・調理レク 鈴カステラ(2階)	2階食堂	50名
	26日	運動会(2階)	2階食堂	47名
	11.18日	個別外出(2階)	ハナック・外食	6名
7月	各誕生日	誕生会	各階食堂	5名
	8.18.29日	個別外出(3階)	自宅・回転寿司・柳月	4名
	24.30.31日	個別外出(2階)	回転寿司・外食・買物	8名
	21日	のど自慢大会(3階)	3階食堂	46名
	28日	第16回夏祭り	施設前駐車場	92名
8月	各誕生日	誕生会	各階食堂	6名
	1.5.8.26.29日	個別外出(3階)	柳月・七夕まつり・焼肉・喫茶店	12名
	11日	スイカ割り(3階)	3階食堂	50名
	18日	蕎麦うち行事(2階・3階)	各階食堂	97名
	22日	調理レク カレー作り(3階)	3階食堂	50名
	28日	調理レク 白玉あんみつ作り(2階)	3階食堂	50名
	29.30.31日	変わり湯(スカイミントの湯)	浴室	100名
9月	各誕生日	誕生会	各階食堂	9名
	8日	敬老祝賀会	地域交流センター	97名
	5.19日	個別外出(3階)	回転寿司・柳月	6名
	23日	調理レク いも団子作り(3階)	3階食堂	50名
	7.17日	個別外出(2階)	墓参り・自宅・市場	5名
10月	各誕生日	誕生会	各階食堂	6名
	23日	寿司行事(2階)	2階食堂	47名
	24日	寿司行事(3階)	3階食堂	47名
	29日	個別外出(2階)	回転寿司	4名
	27日	調理レク かぼちゃ団子作り(3階)	3階食堂	50名
11月	各誕生日	誕生会	各階食堂	5名
	1日	個別外出(2階)	外食・菊祭り	4名
	9日	家族交流会(2階)	2階食堂	47名
	10日	家族交流会(3階)	3階食堂	47名
	18日	調理レク ホットケーキ&プリン作り(3階)	3階食堂	48名
12月	各誕生日	誕生会	各階食堂	5名
	23・25日	クリスマス会(3階・2階)	3階・2階食堂	96名
1月	各誕生日	誕生会	各階食堂	7名
	15・16日	もちつき大会(2階・3階)	各階食堂	94名
2月	各誕生日	誕生会	各階食堂	5名
	1・3日	節分豆まき	3階・2階食堂	100名
	19・20日	鍋行事(2階・3階)	2階・3階食堂	99名
3月	各誕生日	誕生会	各階食堂	17名
	19日	調理レク いなり寿司作り(3階)	3階食堂	50名
	26～28日	変わり湯(桜の湯)	2階浴室	100名

(3) 行事实施状況(通所)

月	実施日	内 容	場 所	参加人数
4月	各誕生日	誕生会	デイルーム	6名
5月	各誕生日	誕生会	デイルーム	7名
	20日	昼食行事(カレーライス作り)	デイルーム	31名
6月	各誕生日	誕生会	デイルーム	6名
	24日～29日	父の日週間変わり湯(酒粕湯)	1階お風呂場	170名
7月	各誕生日	誕生会	デイルーム	5名
	16日～22日	外食行事		58名
	28日	第16回夏祭り	施設前駐車場	18名
	30日	昼食行事(焼き肉)		26名
8月	各誕生日	誕生会	デイルーム	9名
	19日～21日	調理レク(パフェ作り)	デイルーム	175名
	28日～30日			
9月	各誕生日	誕生会	デイルーム	8名
	14日、16日、17日	敬老会(表彰者11名)	デイルーム	93名
	18日	昼食行事(そば打ち)	デイルーム	28名
10月	各誕生日	誕生会	デイルーム	7名
	10日	昼食行事(カレーライス作り)	デイルーム	30名
	15日～19日	運動会	デイルーム	135名
11月	各誕生日	誕生会	デイルーム	6名
	28日	昼食行事(海鮮丼)	デイルーム	30名
12月	各誕生日	誕生会	デイルーム	2名
	23日～28日	クリスマス会&忘年会	デイルーム	153名
	23日～28日	変わり湯週間(ゆず湯)	1階お風呂場	129名
1月	各誕生日	誕生会	デイルーム	8名
	7日	餅つき	デイルーム	29名
	31日	昼食行事(室内焼き肉)	デイルーム	26名
2月	各誕生日	誕生会	デイルーム	9名
	26日	昼食行事(栄養士実習生とカレーライス作り)	デイルーム	26名
3月	各誕生日	誕生会	デイルーム	7名
	13、14、18、19、23、24日	今年度の思い出振り返りスライドショー	デイルーム	170名
	28日	昼食行事(すき焼き)	デイルーム	32名

(4)利用者の状況

ア. 年齢別構成状況(人)

		未満	65	70	75	80	85	90	95	合計	最低年齢	最高年齢	平均年齢	前年平均
		5	5	5	5	5	5	5	以上					
一般棟	男	0	0	0	1	1	2	2	0	6	79	90	85.7	82.0
	女	0	0	2	0	8	9	11	11	41	74	101	89.9	89.1
	計	0	0	2	1	9	11	13	11	47			89.3	85.6
認知症専門棟	男	0	0	0	1	0	3	1	0	5	78	91	85.4	90.2
	女	0	1	1	2	5	16	7	11	43	66	101	88.5	87.9
	計	0	1	1	3	5	19	8	11	48			88.2	89.1
合計		0	1	3	4	14	30	21	22	95			88.8	87.4

イ. 要介護度別利用者状況(延人数)

性別	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計	平均	前年平均
男	500	2,532	1,082	348	654	5,116	2.63	2.73
女	7,432	8,304	5,493	4,965	3,647	29,841	2.63	2.54
計	7,932	10,836	6,575	5,313	4,301	34,957	2.63	2.56

ウ. 介護保険者別構成状況(人)

	帯広市	音更町	士幌町	上士幌町	清水町	浦幌町	本別町	鹿追町	広尾町	芽室町	陸別町	中札内村	幕別町	合計
男	3	6	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	11
女	18	55	5	0	0	1	2	1	0	0	1	0	1	84
計	21	61	6	0	0	1	2	1	1	0	1	0	1	95

エ. 入所者所得段階

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	合計
男	0	1	8	2	11
女	1	20	42	21	84
計	1	21	50	23	95

オ. 健康保険加入状況(人)

	後期高齢者医療制度	国民健康保険	社会保険	組合健康保険	生活保護	合計
男	11	0	0	0	0	11
女	81	2	0	0	1	84
計	92	2	0	0	1	95

カ. 在所者利用期間別構成状況(人)

	1年未満	1~2	2~3	3~4	4~5	5~6	6~7	7~8	8~9	9~10	10年以上	合計
男	8	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	11
女	37	8	12	14	3	3	3	2	1	0	1	84
計	45	8	12	14	3	5	3	3	1	0	1	95

キ. 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)

	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
男	0	0	0	2	5	0	2	2	0	11
女	0	1	0	9	29	17	23	3	2	84
計	0	1	0	11	34	17	25	5	2	95

ク. 認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	1	0	0	1	7	1	1	0	11
女	3	1	3	8	36	21	12	0	84
計	4	1	3	9	43	22	13	0	95

ケ. 栄養関係加算状況(延人数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般棟	栄養ケアマネジメント加算	2,771	2,786	2,728	2,730	2,835	2,714	2,702	2,671	2,788	2,765	2,694	2,889	33,073
認知症専門棟														
合計		2,771	2,786	2,728	2,730	2,835	2,714	2,702	2,671	2,788	2,765	2,694	2,889	33,073

コ. 通院状況(延人数)

	内科	精神科	循環器科	呼吸器科	外科	心臓外科	整形外科	形成外科	脳外科	皮膚科	泌尿器科	婦人科	眼科	耳鼻科	神経内科	肛門科	合計
男	2	4	4	0	0	2	3	0	4	2	6		0	0	2	0	29
女	34	13	11	0	11	1	48	4	12	16	10	3	13	1	0	0	177
計	36	17	15	0	11	3	51	4	16	18	16	3	13	1	2	0	206

(重複掲載)

サ. 往診状況(延人数)

	内科	歯科	眼科	皮膚科	合計
男	0	48	0	0	48
女	0	326	0	0	326
計	0	374	0	0	374

(重複掲載)

シ. リハビリ実施状況(延人数)

		入所	通所	合計
内 容	体操	2,830	0	2,830
	機能訓練・ADL訓練・嚥下訓練・言語訓練(入所:ショートステイの個別訓練含む)	8,445	3,089	11,534
	知的活動(パズル・計算・語想起等)			
合計		11,275	3,089	14,364

ス. 入所・短期利用状況

利用 状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計	
	日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	365
	入所利用延人数	2,774	2,795	2,729	2,730	2,841	2,716	2,702	2,671	2,797	2,794	2,695	2,889	33,133	34,300
	短期利用延人数	155	129	111	108	126	164	208	173	160	182	153	168	1,837	794
	1日平均人数	97.63	94.32	94.67	91.55	95.71	96.00	93.87	94.80	95.39	96.00	98.21	98.61	95.55	96.15
入所率(%)	97.63	94.32	94.67	91.55	95.71	96.00	93.87	94.80	95.39	96.00	98.21	98.61	95.55	96.15	

セ. 入退所状況(人)

入 所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年合計	
	家庭	3	5	3	4	4	4	8	7	4	7	5	5	59	26
病院	0	2	4	5	7	6	8	5	6	6	1	3	53	41	
他施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
合計	3	7	7	9	11	10	16	12	10	13	6	8	112	68	
退 所	家庭	3	4	3	4	3	6	6	5	7	5	4	5	55	22
	病院	1	3	4	3	4	5	9	3	3	2	3	1	41	36
	他施設	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	4	8	5
	死亡	2	1	2	1	0	1	1	2	0	1	0	1	12	8
	合計	6	8	9	8	7	14	16	11	10	9	7	11	116	71

ソ. 入所待機者状況(人)

	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
男			24	22	15	14	17	92
女			45	34	22	14	10	125
計			69	56	37	28	27	217

タ. 入所者・利用者減免状況

	入所減免額			(予防)短期減免額			(予防)通所減免額					合計 (円)
	通常減免		1件当平均 (円)	音更町減免		1件当平均 (円)	通常減免		音更町減免他		1件当平均 (円)	
	件数	金額(円)		件数	金額(円)		件数	金額(円)	件数	金額(円)		
4月	9	334,257	37,140	0	0	0	69	199,766	1	3,797	2,908	537,820
5月	9	345,390	38,377	0	0	0	70	207,460	1	4,472	2,985	557,322
6月	9	334,040	37,116	0	0	0	70	198,981	1	3,797	2,856	536,818
7月	9	347,440	38,604	0	0	0	65	169,852	1	3,990	2,634	521,282
8月	9	325,190	36,132	1	461	461	62	189,147	1	4,809	3,079	519,607
9月	9	318,400	35,378	1	1,851	1,851	69	185,766	1	4,135	2,713	510,152
10月	10	332,580	33,258	1	3,279	3,279	65	205,815	1	4,891	3,193	546,565
11月	11	312,040	28,367	1	2,811	2,811	62	192,123	1	5,034	3,129	512,008
12月	10	353,620	35,362	1	1,404	1,404	66	193,084	1	5,034	2,957	553,142
1月	10	358,500	35,850	0	0	0	63	191,083	1	5,034	3,064	554,617
2月	10	347,850	34,785	0	0	0	63	188,382	1	4,621	3,016	540,853
3月	10	378,920	37,892	0	0	0	60	192,368	1	5,381	3,242	576,669
合計	115	4,088,227	428,261	5	9,806	9,806	784	2,313,827	12	54,995	35,775	6,466,855

チ. (介護予防)通所実施状況

	登録人数	開放日数	利用人員	一日平均人数	利用率(%)	介護度別延べ人数(人)							サービス状況(回)							
						要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	入浴	入浴(予)	食事	リハマネ(I)	短期集中リハ	認知症短期	運動機能	送迎減算
4月	83	26	730	28.08	93.59	19	71	316	164	97	54	9	547	70	730	82	20	0	5	5
5月	85	27	774	28.67	95.56	27	87	327	161	105	58	9	567	93	774	84	17	0	5	5
6月	86	25	721	28.84	96.14	18	85	290	179	102	40	7	526	80	721	86	10	0	5	3
7月	84	27	745	27.60	91.98	26	93	305	165	104	42	10	518	88	693	82	8	0	5	8
8月	81	27	761	28.19	93.96	20	103	330	174	89	37	8	529	99	761	80	2	0	4	6
9月	84	25	724	28.96	96.54	23	82	321	174	82	34	8	505	80	724	83	0	7	3	37
10月	84	27	752	27.86	92.84	32	83	300	211	83	33	10	508	86	752	83	0	10	2	37
11月	79	26	723	27.81	92.70	28	89	278	210	74	36	8	486	89	723	78	0	8	2	33
12月	81	25	692	27.68	92.27	25	79	254	207	79	39	9	481	82	692	80	0	0	1	29
1月	78	25	675	27.00	90.00	16	91	226	210	84	40	8	481	79	675	77	0	0	2	17
2月	79	25	680	27.20	90.67	23	90	227	212	90	30	8	455	84	680	77	0	0	2	15
3月	77	26	700	26.93	89.75	19	83	246	213	95	35	9	498	77	700	75	0	0	1	12
合計	311	8,677	27,91	93.01	276	1,036	3,420	2,280	1,084	478	103	6,101	1,007	8,625	967	57	25	37	207	
昨年同期	306	8,137	26.60	88.64	206	730	3,635	2,239	950	189	188	6,325	713	8,079	908	133	21	102	40	

ツ. (介護予防)訪問リハビリテーション実施状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人数 ()内は予防	5 (1)	5 (1)	5 (1)	3 (0)	3 (0)	2 (0)	2 (0)	3 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	33 (3)
延べ人数	25	28	26	17	14	13	13	15	11	8	8	9	187
昨年同期	35	39	39	40	32	29	30	38	29	21	33	34	399

(5) 苦情受付件数と主な内容

2 件				
部門	苦情申出者	内 容	第3者委員等の報告	結果
入所	利用者本人	夕刊が読みたくて新聞ラック前で待っていたが、夜警職員が「順番が決まっている」と言い、夕刊を渡してくれなかった。同様のことが前にも1度ありこれで2度目。施設では順番を決めていることは無いと説明し、本人へ謝罪。夜警職員へ苦情があったことを伝え、指導する。	なし	ご理解を得る
入所	家族	前日に本人へ差し入れた食べ物の入ったガラス容器を「割ってしまった」と翌日になって連絡が来た。破損したのはこれで2度目。すぐに連絡が無かったことや本人への謝罪も無かったことが腹立たしい、と苦情あり。介護主任・相談員・事務長・当事者より謝罪する。	なし	ご理解を得る

(6) 介護事故件数

重大事故 (行政報告)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計	
	入所	0	10	3	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	17
	短期	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	デイケア	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計	0	13	5	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	22

事故 (施設内処理)		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	12	5	76	40	45	26	0	0	2	0	0	8	214
	短期	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	4
	デイケア	2		8			1							11
	合計	14	5	85	42	45	27	0	0	3	0	0	8	229

ヒヤリハット		誤嚥 (誤飲・誤食・異食・窒息等)	誤薬 誤配	転倒	転落	打撲 捻挫 脱臼 変色	火傷 裂傷 皮膚剥離	無断外出 行方不明	送迎車に よる事故	自傷行為 暴力	職員言動 処遇	溺水	その他	合計
	入所	8	13	107	39	1	1	0	0	1	0	0	11	181
	短期	0	1	4	3	0	0	0	0	0	0	0	1	9
	デイケア	1		6	2			1					1	11
	合計	9	14	117	44	1	1	1	0	1	0	0	13	201

(7) 慰問・ボランティア状況

	名 前	内 容	来 所 日	延べ人数
学校関係	江陵高等学校	夏祭りボランティア	2019.7.28	6名
	帯広大谷短大	夏祭りボランティア・トーンチャイム(クリスマス会)	2019.7.28、12.22	12名
慰問 関係	股旅会	歌・踊り	2019.5.19	5名
	宝来保育園	園児とのふれあい(デイケア)	2019.5.23	20名
	木野南保育園	園児とのふれあい(デイケア)	2019.7.10	25名
	帯広バトントワーズ	夏祭り余興	2019.7.28	23名
	帯広市郷土芸能平原太鼓	夏祭り余興	2019.7.28	13名
	レインボーコーラス	コーラス(デイケア)	2019.8.28	21名
	なでこの会	デイケア敬老週間余興(歌・踊り)	2019.9.16	10名
	宝来保育園	デイケア敬老週間余興	2019.9.17、10.7	40名
	高校生ボランティア	歌と演奏(デイケア)	2019.9.21	4名
	レクダンス	レクダンス(デイケア)	2019.11.27	7名
ボ ラ ン テ ィ ア 関 係	全十勝手打ちそば推進協議会	蕎麦打ち	2019.8.18、9.18	7名
	音更町民生委員第7部会	夏祭りボランティア	2019.7.28	9名
	すずらんカレッジ23期会	夏祭りボランティア	2019.7.28	7名
	音更町民生委員第9部会	夏祭りボランティア	2019.7.28	8名
	音更町民生委員第6部会	夏祭りボランティア	2019.7.28	5名
	青葉町内会	夏祭りボランティア	2019.7.28	7名
	音更町民生委員第8部会	夏祭りボランティア	2019.7.28	4名
	清和ともしびの会	夏祭りボランティア	2019.7.28	7名
	すずらんグループ	夏祭りボランティア	2019.7.28	3名
	ドコモ	タブレットを使ったレクレーション	月1回	25名
	くるみの会	夏祭りボランティア	2019.7.28	9名
	個人ボランティア	夏祭りボランティア	2019.7.28	8名
	個人ボランティア	シャツ交換	火午前	17名
	くるみの会	喫茶・レクレーション補助	第1水曜・第3木曜	66名
	個人ボランティア	レクレーション補助・コミュニケーション等	不定期	11名
	傾聴ボランティア	傾聴	第2.4水曜午前	21名
	その他	華道クラブ(中田栄子氏)	華道指導	第2土曜
紙あそび(小島ひとみ氏)		紙あそび指導	月1回	2名
合 計			延べ人数(団体)	351名
			〃 (個人)	61名
			〃 合計	412名

(8) 実習生受入れ状況

受 入 期 間	人 数	日数	延べ人数	学 校 名	学 部 ・ 学 科	実 習 内 容
2019 . 10 . 7 ~ 2019 . 10 . 11	2	5	10	帯広大谷短期大学	生活科学科栄養士課程2年	栄養士実習
2020 . 2 . 3 ~ 2020 . 2 . 28	1	20	20	北海道文教大学	健康栄養学科3年	栄養士実習
合 計	3	25	30			

(9) 地域における公益的な取組

<ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座への講師派遣 ・「ケアカフェin音更」の開催に向けての音更町内の関係事業所との企画・調整・運営 ・音更町徘徊高齢者搜索模擬訓練への参加 ・地域における七夕まつりへの飾り出展・制作 ・夏祭りへの町内会への参加案内
--

あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所

1 重点推進課題の実施報告

(1) あんじゅ音更指定居宅介護支援事業所

利用者の置かれた環境等に応じ、より自立した在宅生活を継続して営むことができよう考慮し、心身の状況により適切な在宅介護サービスを有効的に利用者・家族が選択できるように支援する。また、地域包括システムの構築に向けた取り組みとして、対人援助の専門職として地域に対して専門性の高い支援ができるように努める。

《重点推進課題》

1 介護支援専門員として専門知識を活用し在宅生活を支える

利用者・家族の置かれた環境、能力に応じた適切な介護保険サービスを選択する事ができるように介護支援専門員として自己研鑽、医療、福祉について知識の習得に務める。

【指標・評価方法】

- ① 外部研修、勉強会へ積極的に参加し、習得した知識や技術を事業所内で伝達講習を行い周知し、利用者、家族への支援に役立てる。
評価方法としては昨年度末に参加した勉強会、研修会の内容を吟味して、より良い勉強会、研修会を選定し参加できるようにする。
- ② 事業所内研修、勉強会を定期的で開催し、各自が不安に思うことや疑問に思うことを互いに出し合い、検討し、事業所全体のスキルアップを図る。年度末には事業所内研修、勉強会の開催回数を集計し、内容を検討して次年度の計画を立てる。

【結果】

- ① 外部研修として音更町ケアマネ連絡会議の研修会 6 回、町内居宅事業所との合同事例検討会 4 回に参加した。また、障害から介護保険に移行する事例も増えていることから、障害者児相談支援従事者研修に 1 人受講し、他の介護支援専門員へ周知するため事業所内勉強会にて伝達講習を行った。
- ② 事業所内において勉強会のテーマを決め、毎月 1 回予定通り開催することができた。特に新たな勉強会のテーマを「困難事例から支援方法を探る」に定め、主任介護支援専門員がファシリテーター(良い会議へと導く進行役)を担いながら、困難事例検討を行うことで、事業所内全体のスキルアップにつなげることができた。事業所内研修会として、毎週行う事業所内会議の中で社会資源や制度改正について適宜研修を行った。また、定期勉強会を 12 回開催することができた。

2 地域包括ケアシステムの構築に向けた地域社会の創造に寄与する

公的なサービスを提供しながらも、地域で互いに協力して生活できるように地域社会の結びつきをより強くできるように情報提供、支援をする

【指標・評価方法】

- ① 地域にある老人会や町内会の集まりに積極的に参加し、居宅事業所として提供できる講話、研修会を開催し、開催後には良かった点や課題の有無について話し合う。

【結果】

- ① 近隣の老人会役員や民生委員に介護保険についての講話等のニーズを確認した。しかし、開催時期や場所など具体的な話に進むことができず具体化することができなかった。今後ますます介護保険等公的支援だけでは高齢者を支援することが困難となるため、地域の相互扶助や家族の助け合いなど地域共生社会につながるような講話等の支援を進めていきたい。

2 居宅介護支援の運営

(1) 事業所の開設

第二種社会福祉事業として居宅介護支援事業は、介護保険法に基づき平成18年2月1日に開設した。

利用者が要介護状態になった場合、適切でかつ速やかに介護支援を受けることが出来るように、利用者の選択に基づき保健サービス及び福祉サービスが総合的・効率的に提供できるように運営。

概要は、次のとおり

施設 の 名 称 あんじゅ音更 指定居宅介護支援事業所
 施設 の 所 在 地 河東郡音更町中鈴蘭元町2番地9
 施設 の 種 類 居宅介護支援

(2) 施設職員の配置状況 2020.3.31 現在

		管 理 者	主任 介 護 支 援 専 門 員	介 護 支 援 専 門 員	計
居 宅	現 員	1	3	3	7
	(人)	(1)	(1)	(0)	(1)
		1	3	3	7

※1 ()は兼務。○は非常勤の内数。

※2 基準配置については標記困難な為、現員についてのみ掲載。

(3) 居宅介護支援事業所 相談実件数及び相談内容

電話	来所	訪問	合計
370 件	23 件	3,053 件	3,446 件

介護保険関係						合計
制度全般	認定申請	在宅サービス	施設サービス	保険・利用料等	相談・苦情	
1 件	2 件	387 件	17 件	1 件	0 件	408 件

地域・福祉・医療関係						合計
高齢者福祉	障害制度	通院・入退院	介護予防	地域支援	その他	
0 件	0 件	15 件	0 件	8 件	12 件	35 件

(重複掲載)

(4) 介護度別 居宅介護サービス計画作成状況

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	前年合計
4月	10 件	26 件	121 件	38 件	17 件	10 件	3 件	225 件	228 件
5月	14 件	26 件	126 件	38 件	20 件	11 件	3 件	238 件	222 件
6月	14 件	28 件	124 件	41 件	22 件	11 件	3 件	243 件	216 件
7月	16 件	30 件	120 件	45 件	20 件	10 件	3 件	244 件	213 件
8月	17 件	28 件	115 件	46 件	20 件	9 件	3 件	238 件	210 件
9月	17 件	28 件	118 件	49 件	20 件	9 件	4 件	245 件	213 件
10月	18 件	31 件	116 件	55 件	19 件	7 件	3 件	249 件	211 件
11月	18 件	28 件	116 件	52 件	23 件	9 件	4 件	250 件	212 件
12月	18 件	27 件	108 件	49 件	22 件	9 件	5 件	238 件	219 件
1月	16 件	27 件	111 件	53 件	19 件	8 件	3 件	237 件	204 件
2月	25 件	41 件	114 件	51 件	21 件	9 件	3 件	264 件	212 件
3月	27 件	42 件	114 件	47 件	20 件	9 件	4 件	263 件	216 件
合計	210 件	362 件	1,403 件	564 件	243 件	111 件	41 件	2,934 件	2,576 件

(5) 地域における公益的な取組

音更町内居宅介護支援事業所との合同事例検討会の開催。
介護支援専門員現場実習事業による実習生受け入れ。